

サーバー仕様

よくある質問『[サーバー詳細を教えてください。](#)』もご参照下さい。

HDD 容量	合計 20GB (ホームページ 10GB、メール 10GB) HDD 増設/ファイル数追加オプションにて対応
ファイル数	ファイル数上限：合計 16 万ファイル (ホームページ及びメール各 8 万ファイル) HDD 増設/ファイル数追加オプションにて対応
メールアドレス	POP メール：無制限 転送メール：無制限 ※1 ウイルスチェック対応 / スパムチェック対応 / オートレスポonder対応 ※2 メーリングリスト対応 (テストサービス中)
データ転送量	制限なし ※3
バックアップ	ミラーリング ※4
CGI (perl)/SSI	可 ※5
PHP	可 ※5
Ruby	可 ※5
Python	可 ※5
DB	MySQL：可 (容量 10~100MB) PostgreSQL /SQLite：可
FTP / SFTP (テストサービス中)	可
TELNET	不可
SSH	不可
SSL	可 (オプションにて対応) 詳細は こちら をご覧ください。
その他サービス	管理ツール『Site Manager』の提供
レンタルサーバー料金	1 年契約 (10GB+10GB) ¥6,600 ※初期費用 無料 追加：(5GB+5GB) ¥3300 /年
支払方法	・銀行振込 ※振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。 ・クレジットカード (VISA, Master, DC) 【銀行振込みの場合の振込先】 [銀行名] PayPay 銀行 本店営業部 [口座名] 株式会社フューチャリズムワークス

	[口座番号] 普通 3655348 [銀行コード/支店コード] 銀行コード : 0033 支店コード : 001 [銀行名] 楽天銀行 リズム支店 [口座名] 株式会社フューチャリズムワークス [口座番号] 普通 7011080 [銀行コード/支店コード] 銀行コード : 0036 支店コード : 209
--	--

- ※1 初期設定ではPOP/転送共に1,000個まで利用できるように設定しております。それ以上の利用は別途申請してもらい、当社にて設定する事になりますので、その際は support@futurism.ws までご連絡下さい。なお、OS、利用しているアプリケーションの許容範囲内で無制限利用となりますので、ご希望の個数によっては設定出来ない場合もありますので予めご了承下さい。
- ※2 オートレスポonderとは、あるE-mailアドレスにメールが来た場合、自動的に返信メールを送り返す機能です。
- ※3 転送量制限に関してですが、全体的なパフォーマンスに影響する場合、一時帯域制限する場合がありますのであらかじめご了承ください。またその後、対策措置としてプランの変更などを行っていただく場合もあります。
- ※4 当社では2つのHDDに全く同じデータをとるミラーリングにて定期的にバックアップを行っていますが、これはお客様のデータを100%保証するものではありませんので、サーバーデータのバックアップはお客様の方でこまめにお取りいただけますようよろしくお願いいたします。また運営上、高頻度でバックアップの必要がある場合は有償でバックアップサービスも行っておりますので、お気軽にお問い合わせください。
- ※5 サーバーに負荷をかけるプログラムはご利用をお断りする場合があります。

備考 当社サーバーは下記のバックボーンで外部に接続されております。
高品質で快適なアクセスをお約束します。

インターネットイニシアティブ (IIJ) : 20Gbps
 インターネットイニシアティブ (IIJ) : 30Gbps
 KDDI インターネットゲートウェイ (KDDI IP-GW) : 10Gbps
 KDDI インターネットゲートウェイ (KDDI IP-GW) : 20Gbps
 NTT/Verio インターネットゲートウェイ (Verio) : 10Gbps
 NTT/Verio インターネットゲートウェイ (Verio) : 10Gbps
 NTT/OCN スーパーOCN : 10Gbps
 ソフトバンクテレコム (SBT) : 10Gbps
 JPIX : 10Gbps
 JPIX 大阪 : 10Gbps
 JPNAP 東京 I : 10Gbps

JPNAP 東京 II : 10Gbps

JPNAP 大阪 : 1Gbps

DIX-IE (NSPIXP2) : 100Mbps

NSPIXP3 : 1Gbps

プライベートピア計 : 82Gbps

合計 244.1Gbps (国内最大)

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/hosting.html> にて公開されています。]

よくある質問

サーバー詳細を教えてください。

サーバーは日本国内に設置しております。

1サーバーのユーザー数はサーバー負荷により変動致しますが、200 ユーザ程度を想定しております。

サーバー負荷により、サーバーのアップグレード、回線増強などを随時行ってまいります。

CPU : Intel Xeon 3.06GHz × 2 相当 ※適宜拡張

MEM : 4GB 以上 ※適宜拡張

HDD : 200GB 以上 ※適宜拡張

OS : Linux2.6 系

※弊社では最新バージョンを保つようにしておりますので変更される場合がございます。

あらかじめご了承の程お願い致します。

※サーバー機は適宜更新をおこなっておりますのでこれ以外の場合もございます。

あらかじめご了承の程お願い致します。

【仕様】 共通仕様対応状況

Apache	2.2.27
Perl	5.8.8
PHP	5.6 / 7.1 / 7.4
Ruby	1.8.5
Python	2.4
ImageMagick	○
GD(gif, png, jpeg)	○
ImageMagick(PHP)	○
Ming	○
Exif 関数	○
PEAR/Smarty	○
Zend Optimizer	○
ionCube Loader	○
Register_globals※	Off
MySQL	3/5.0
MariaDB	5.5
PostgreSQL	7/9

※以下の共有サーバーに関しては、
register_globals は「On」となります。
[c/g/h/j/l/o/p/q/r]

- ▼[Ruby は利用可能ですか？](#)
- ▼[Python は利用可能ですか？](#)
- ▼[Movable Type は利用可能ですか？（導入マニュアルあり）](#)
- ▼[a-blog は利用可能ですか？（導入マニュアルあり）](#)
- ▼[XOOPS は利用可能ですか？（導入マニュアルあり）](#)
- ▼[PukiWiki は利用可能ですか？（導入マニュアルあり）](#)
- ▼[osCommerce は利用可能ですか？（導入マニュアルあり）](#)
- ▼[ImageMagic は利用可能ですか？](#)
- ▼ImageMagic (PHP)
 - ※PECL::Package::imagick(PHP)
 - <http://pecl.php.net/package/imagick/>（英語）
- ▼ming(PHP)
 - <http://www.php.net/manual/ja/ref.ming.php>
- ▼Exif 関数(PHP)
 - <http://www.php.net/manual/ja/ref.exif.php>
- ▼pear
 - <http://pear.php.net/manual/ja/>（日本語マニュアル）
- ▼smarty
 - <http://smarty.php.net/>（英語）
 - <http://sunset.freespace.jp/smarty/>（日本語ユーザサイト）
- ▼Zend Optimizer
 - <http://www.zend.co.jp/products/optimizer/>
- ▼ionCube Loader
 - <http://www.ioncube.jp/>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0001.html> にて公開されています。]

回線状況を教えてください。

お客様に快適にご利用頂けるよう随時回線の増強を行っております。

状況が改善されない場合は、お手数ですが[お問い合わせフォーム](#)よりご連絡をお願い致します。

バックボーンにつきましては、下記 URL をご参照下さい。

<http://www.futurism.ws/server/hosting.html>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0002.html> にて公開されています。]

http://あなたのお名前.com でもつながりますか？

接続名ですが、どちらでも接続できるように設定しております。

(例) http://あなたのお名前.com

http://www.あなたのお名前.com

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0003.html> にて公開されています。]

セキュリティーは大丈夫ですか？

フューチャリズムワークスのホスティングサーバーは全て『Fire Wall』で守られており、各サーバーにも独自のセキュリティーを施してございます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0004.html> にて公開されています。]

独自ドメインを取得しないといけないのでしょうか？

当社サブドメインによる接続方法もございますので、独自ドメインを取得しなくても利用可能です。

< 当社サブドメインによる接続方法 >

例) http://xxx.fiw-web.net/

※サブドメインに関しては、『xxx.fiw-web.net』が基本の形となります。ご希望によって、第二レベル、第三レベルのサブドメイン指定も可能です。『xxx.xxx.fiw-web.net』などの形での指定も可能です。

『xxx』は任意の20文字程度までで英数小文字と「 - 」が使えます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0005.html> にて公開されています。]

コンテンツについての制限はありますか？

商用でのご利用は可能です。但し、いかなる運営形態のサイトでも、誹謗中傷、公序良俗に反する、第三者に被害が及ぶ恐れが推測されるサイトの運営は禁止させて頂いております。必ず当社規約を最後までお読み頂き、ご理解と同意をお願い致します。

18歳以上しか閲覧できない、いわゆる「アダルトサイト」の運営は禁止させて頂いております。申し込み時にそのような事実を隠し、後日アダルトサイト運営が発覚した場合、すぐにサーバーを止めさせていただきます。当社規約通り、その後解約をされましても、当社は1年契約となっておりますので返金処置等はありません。

また、規約違反と言う事で罰金をご請求する場合もございますのでご注意ください。

【重要】「アダルトサイト」に関しまして

▼18歳以上しか閲覧できない、いわゆる「アダルトサイト」の運営を巧妙に隠れて行っているお客様がいらっしゃいます。

「アダルトサイト」は転送量が多く、他のお客様にご迷惑をおかけしますので当社では禁止させて頂いております。どんなに巧妙に運営されましても必ず当社で見つけ、サーバーを停止させていただきます。

また、規約違反と言う事で、罰金をご請求する場合もございますので絶対におやめ下さい。

【重要】「SPAM メール」に関しまして

▼お客様で「SPAM メール」の発送をしている事態が発覚しております。

「SPAM メール」とは、不特定多数の方に無許可でメールを発送するものを指します。受信側は必要のないメールを受信し、大量の削除処理等が発生してしまうという大変に迷惑なメールです。

「SPAM メール」の発送は当社規約の第7条に違反するものであり、第9条のサービス一時利用停止、またはサービス解除の対象となりますので、「SPAM メール」の発送は絶対におやめ下さい。

【重要】「フィッシング詐欺」に関しまして

▼他サイトのロゴなどを無断で使用しコンテンツを運用している場合、それがフィッシング詐欺行為の有無を問わず、著作権侵害であり、フィッシング詐欺行為を疑われる要因となります。そういったサイトに関しましては当社規約を適用し、即時サービス停止、契約解除とさせていただきます。

※ フィッシング詐欺とは、本物そっくりの偽メールや偽サイトを使ってユーザーを騙し、パスワードやクレジットカード番号、個人情報などを盗み取るオンライン詐欺の一種です。

【重要】「登録情報」につきまして

▼当社登録情報につきまして、お客様が虚偽であることを知りながら虚偽の登録内容を申請していた事が発覚、もしくはそれに相当するような事実がある場合は、当社規約を適用し、即時サービス停止、契約解除とさせていただきます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0006.html> にて公開されています。]

サブドメインに希望のアカウントは設定してもらえますか？

基本的にはこちらで設定しておりますが、ご希望があれば設定いたしますので、お申込の際にご希望サブドメインをご記入下さい。『xxx.fiw-web.net』が基本の形となります。ご希望によって、第二レベル、第三レベルのサブドメイン指定も可能です。『xxx.xxx.fiw-web.net』などの形での指定も可能です。

『xxx』は任意の20文字程度までで、英数小文字と「 - 」が使えます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0007.html> にて公開されています。]

1 契約(10GB 基本領域内)でいくつドメインを運用できますか？

お申込み頂けるドメインは1つのサーバー契約につき1ドメインとなりますが、転送(マッピング)を利用して複数ドメインの運用が可能です。

特別なお申込みの必要なく URL マッピング 5 個、メールマッピング 5 個、ディレクトリマッピング 2 個が無料でご利用頂けます。

転送(マッピング)の詳細につきましては下記サポートサポートをご参照下さい。

■転送(マッピング)は可能ですか？

<http://www.futurism.ws/server/question/0035.html>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0008.html> にて公開されています。]

FTP アカウントは複数もらえますか？

ご契約領域のすべてにアクセス可能な FTP アカウント（FTPID、FTP パスワード）を、ご契約時に 1 アカウント発行致します。

その他、ご契約領域内の任意のディレクトリ以下にのみアクセス可能な「FTP 専用アカウント」を無料で 1 アカウントまでご利用頂けます。

「FTP 専用アカウント」は有料オプションにて追加が可能です。

「FTP 専用アカウント」の設定、オプション追加のお申込みは Site Manager から行えます。

[Site Manager] <https://secure.futurism.ws/sm/users/login>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0009.html> にて公開されていません。]

anonymousftp は用意されていますか？または、利用可能ですか？

当社ホスティングサービスには『AnonymousFTP』はご提供しておりません。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0010.html> にて公開されています。]

サービスを利用するのに必要なものは何かありますか？

インターネットに接続できる環境が必要となります。お客様ご自身でご準備をお願い致します。

なお、インターネット接続回線の種類は問いません。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0011.html> にて公開されています。]

転送量には制限があるとのことですが、具体的にはどの程度の制限ですか？

全体的なパフォーマンスに影響する場合、一時間帯制限する場合があります。

お客様には事後連絡致します。その後、お客様にあったプランに変更するなどの各種対策をお客様と一緒に検討していきます。

※転送量に関しては『Site Manager』で確認できます。

[Site Manager] <https://secure.futurism.ws/sm/users/login>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0026.html> にて公開されています。]

申込みからサービス開始までに何日ぐらいかかりますか？

フューチャリズムワークスでは、ご入金確認後、3営業日前後でサーバーの設定を行っております。

(ドメインネームサーバーの反映期間は含みません。通常、ネームサーバー反映には変更後 24 時間~72 時間かかります。)

但し、ネームサーバーの反映に関しまして、お客様のネットワーク環境により最大で 1 週間程度かかる場合もございます。

その間、ドメインでの接続はできませんのでご了承願います。

設定完了までの時間に余裕をみてお申し込み頂けますようお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0012.html> にて公開されています。]

移転時にドメイン接続できない期間をなくしたいのですが？

DNS（ドメインネームサーバー）の変更を出してから実際にレコードが書き変わるまでには、24 時間～72 時間（土日祝除く）が必要となります。

絶対にドメイン接続できない期間をだしたくない！とご希望でありましたら、「当社のサーバー設定が完了しましてから、

現ホスティング会社の解約」を行われる事をおすすめ致します。

費用は重なってしまいますが、ドメイン接続できない期間を回避する事ができます。

下記の通りご対応頂けましたら、DNS 変更前は前サーバーに、DNS 変更後は当社サーバーに繋がりますので、表示できない期間は発生しません。

1. 当社のサーバー設定情報が送られてきましたら、お客様のファイル等を FTP にて当社サーバーへアップロードして下さい。（この間ドメイン名では FTP に繋がりませんので、IP アドレスをご利用下さい。）
2. web 上から当社管理画面の「Site Manager」を利用してメールアドレスの設定をお願い致します。（メールアドレスも DNS が更新されてからご利用可能となります。それまでは、前サーバーのアドレスの方に届きます。）
3. すべてのファイルを当社サーバーへアップロードし、メールを設定した後に DNS 変更のお手続きを行って下さい。
4. その後、当社サーバーにドメインで繋がるのを確認しましたら、現ホスティング会社をご解約下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0013.html> にて公開されています。]

他社からの移転ですがドメインはどうなりますか？

1. お客様が現在利用されているドメインレジストラ（もしくは指定事業者）をそのまま利用し、当社サーバーをご利用頂けます。

その場合、ネームサーバーの変更はお客様が利用されているドメインレジストラ（もしくは指定事業者）にて行って頂きますようお願い致します。

ネームサーバーの変更方法等は、ドメインレジストラ（もしくは指定事業者）へ直接お問い合わせください。

ドメインの管理、更新などもすべてお客様ご自身で行って頂く事になり、当社よりドメインの費用請求は行いません。

尚、お客様ご自身でのネームサーバーの変更が困難な場合は、事前に当社へご相談下さい。

※ドメイン・ネームサーバーの仕組みにつきましては下記リンクをご参照下さい。

[ポン太のネットの大冒険 ～楽しくわかるインターネットのしくみ～\[PDF\]](#)（JPRS サイト内リンクです）

【他社から移転時の注意事項】

ご利用の管理会社によっては他社のネームサーバーを登録できない場合がございます。

この場合は管理会社を変更する必要がある場合がございます。

▼com/net/org の場合の管理業社一覧

<http://www.internic.net/regist.html>

▼汎用.jp ドメインの場合の指定事業者一覧

<http://jpshop.jp/list/>

2. サーバー、ドメイン共に当社で管理を行わせて頂く事が可能です。

その場合、サーバーとドメインの費用を合算にてお支払い頂く事が可能となります。お支払いにつきましても年一回のみとなりますので、振込手数料の削減や更新費用未払いによるサービスの停止を回避する事が期待できます。

【ドメインを弊社管理へと変更される場合】

ドメインを他社管理から弊社管理へ変更する為のお手続きが必要となります。

ドメイン管理の変更費用や詳細につきましては[こちら](#)をご確認下さい。

※当社は汎用/属性型/地域型 JP ドメイン指定事業者となっております。JP ドメインの管理につきましては、是非ご用命下さい。

※指定事業者とは

→<http://jprs.jp/info/service/framework.html>

※.jp ドメイン関連索引

JPRS <http://jprs.jp/>

汎用/属性型/地域型 JP ドメイン名管理機関

JPNIC <http://www.nic.ad.jp/>

日本ドメイン、IP 管理機関

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0014.html> にて公開されています。]

「日本語ドメイン」での運用は可能でしょうか？

現在、日本語ドメインは各国の NIC、ドメイン管理会社にてテスト期間中であり、メーカー・ブラウザが未対応のため、メールアドレス、ホームページアドレスとして使用することができませんのでホスティングは見合わせております。

当社ホスティングサービスへのお申込みドメインは、ローマ字（英数字、一部の記号）ドメインにてお願い致します。

なお、当社にて受付を行っておりますのは、先に希望ドメイン名だけを取得されたい方のみとなっております。

実際にホームページ、メールアドレスとしてお使いになる場合は、英数字のドメイン名に変更をお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0016.html> にて公開されています。]

サーバー費用の中にドメイン費用は含まれていますか？

サーバー費用とドメイン費用は別のものです。

更新のお知らせ方法につきましては下記の通りご対応が異なりますので、ご確認願います。

【2007年8月21日以前に弊社にて取得代行を行った海外ドメイン】

ホスティングサービス更新、及びドメイン更新代行のメールを別々にお送りします。

【2007年8月21日以降に弊社にて取得代行を行った海外ドメイン】

ホスティングサービス更新及びドメイン更新の合算請求メールをお送りします。

【他社にて取得・管理を行っている海外ドメイン】

ホスティングサービス更新のお知らせメールのみをお送りします。

【弊社が指定事業者となっている JP ドメイン】

ホスティングサービス更新及びドメイン更新の合算請求メールをお送りします。

【他社指定事業者にて管理を行っている JP ドメイン】

ホスティングサービス更新のお知らせメールのみをお送りします。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0017.html> にて公開されています。]

ドメイン年間維持費（管理費）の更新はどうしたらよいですか？

【gTLDドメイン名 - .com や.net 等 の更新に関して】

ドメインに関しましては、お客様ご自身で管理して頂くのが基本となります。

お客様のほうで取得を行われたドメインに関しましては、お客様がドメインを取得したレジストラ、もしくはドメイン管理代行業者へお客様自身で直接お支払いをお願い致します。

(ドメインの管理費用と、サーバー費用は別ものとなります。)

お客様管理のドメインでも、ドメイン年間維持費(管理費)に関しまして、当社にて代行でお支払い出来る場合もございます。

(更新費用とは別に代行手数料が発生いたします。)

ご要望がございましたらメールにてお問い合わせ下さい。

弊社で取得代行を行ったドメインに関しましては、弊社からお客様にご請求いたします。

※ホスティングサービスもご契約のお客様は合算でご請求となる場合がございます。

※お客様管理のドメインを弊社に移管し、管理を行うことも可能です。

(対象のドメインと費用は [こちら](#) でご確認ください。)

ご希望の場合は [弊社サポート](#) までお問い合わせください。

【JPドメイン名 - jp や.co.jp 等 の更新に関して】

なお、当社で取得しました JP ドメイン・弊社に管理を移管された JP ドメインに関しましては

当社が指定事業者となりますので、当社よりご請求メールを送信致します。

ホスティングサーバーもご契約中の場合は合算でご請求いたします。

指定事業者とは

<http://jppartners.jp/> (株式会社日本レジストリサービス)

【重要】co.jp/ne.jp/or.jp/gr.jp ドメイン名に関しまして

▼汎用/属性型/地域型 JP ドメインに関しまして、当社は指定業者となっておりますので、

当社を指定業者に指定して頂くことによりドメインを管理し請求等も行わせて頂く事が可能です。

当社以外でドメインを取得なされた場合は一度 [サポート](#) までご相談下さい。

【重要】ドメイン期限切れに関しまして

有効期限が切れているドメイン、また、期限が切れてから相当時間経過し、接続停止措置を受けている場合、支払い代行を行いましてもデータベースに反映までに時間がかかる場合がございますのであらかじめご了承ください。

なお、接続停止措置を受けている場合はそのままドメインの権利を失う場合もございますので併せてご了承ください。

【重要】ドメイン更新費用支払い代行の注意点

▼当社へドメイン更新費用支払い代金を希望される場合、更新日 14 日前までにお振込がないお客様のドメインは更新の保証ができません。

【重要】お客様管理のドメイン管理(維持)費用に関しまして

▼ドメイン管理(維持)費用の未払いで、ドメイン接続ができなくなってしまうお客様がいらっしゃいます。

ドメイン管理(維持)費用の支払いは、お客様がドメインを取得したドメインレジストラにてお客様自身でお支払をお願い致します。

万が一お支払いが間に合わずドメインの権利を失っても、当社では一切責任を持ってませんのでご注意ください。

お客様のもとへドメインレジストラから請求メールが届きますので、忘れずにご確認・お支払い下さい。

また、お客様のドメインがいつまで有効なのか今一度ご確認をお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0018.html> にて公開されています。]

レンタルサーバーの契約解除後もそのまま使用できますか？

当方でドメインを取得された方の場合にはドメイン所有者はお客様になりますので、解約後もドメインはそのままご使用になれます。

解約後、別のサーバーをご利用になる場合はお客様自身でご利用のドメインレジストラにてネームサーバーの変更をお願い致します。**ネームサーバーを変更されませんと他社サーバーをご利用になれません。**

なお、当社で取得しました日本の JP ドメイン（.jp や .co.jp など）に関しましては当社が指定事業者となりますので、別のサーバーを利用する場合、当社にてネームサーバーを変更しますのでサポートまでご連絡下さい。

以後もドメインに関しては指定事業者を変更しない限り、当社よりドメイン更新費用を請求させていただきます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0019.html> にて公開されています。]

ネームサーバー（DNS）情報を教えてください。

お客様でネームサーバー（DNS）を変更なさる場合は、下記ホストに設定をお願い致します。

Primary : ns1.futurismworks.jp (210.188.245.197)

Secondary: ns2.futurismworks.jp (210.188.245.198)

もし上記で問題があるようでしたら下記に設定して下さい。

Primary : ns1.futurism.ws (210.188.245.193)

Secondary: ns2.futurism.ws (210.188.245.194)

お名前.com ではネームサーバー（DNS）情報を書き換えるのにユーザ名とパスワードが必要になります。

ご連絡頂ければ当社にて変更代行を承ります。（別途費用）

変更作業自体は下記 URL 「ドメイン Navi」より簡単に行う事ができます。

なるべくお客様ご自身で変更して頂きます様、お願い致します。

<https://www.onamae.com/navi/login/> (お名前.com)

.jp の場合

(「ネームサーバー設定」部分を変更)

Primary : ns1.futurismworks.jp

Secondary: ns2.futurismworks.jp

.jp 以外 (com/net/org/tv/info/biz 等) の場合

(「ドメイン情報変更」→「ネームサーバー/技術担当者情報変更」)

Primary : ns1.futurismworks.jp

Secondary: ns2.futurismworks.jp

※サーバー名、IP 以外でホスト設定を求められる場合は、下記を設定して下さい。

Primary : NS-5893

Secondary: NS-5894

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0020.html> にて公開されています。]

ドメイン情報の変更を行いたいのですが？

日本の JP ドメインに関しては別途[メール](#)にてお問い合わせ下さい。

当社が指定事業者となっている日本の JP ドメインに関しましては、メールにてサポートまでご依頼下さい。当社にて書き換えを行わせて頂きます。

海外のドメイン登録情報に関しまして、当社では下記の 4 項目について書換が可能です。

1. Admin Contact
2. Technical Contact
3. Zone Contact Handle
4. Billing Contact

※所有者欄の書き換えは当社ではお受けできません。

住所や電話番号、登録の E-mail などの変更は当社で代行する場合有料となります。[ドメイン情報変更費用]5,000 円（税込）となっております。ご依頼の場合はドメイン名を記載して頂き、メールにてご連絡下さい。

ドメインの取得状況によりまして、当社にて代行を行えない場合もございます。また、当社でドメイン取得代行を行いましたドメインに関しましては基本的に無料で変更が可能です。内容によっては有料となります。

先ずはドメイン名を記載の上、メールにてご相談をお願い致します。

なお、「Technical Contact」のメールアドレスが現在使用不可となっている様な場合はメールのやり取りでの各種変更はできません。一度メールにて当社へご相談頂きますようお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0021.html> にて公開されています。]

海外のドメインを取得代行してもらいましたが、ドメインレジストラ GoDaddy のドメイン管理画面ログイン情報はどうなっていますか？

弊社ではお客様のドメイン取得代行時期によりましてレジストラが分かれています。

弊社利用レジストラは GoDaddy もしくは eNom となります。所有されているドメインのレジストラに関しては、Site Manager の[ドメイン有効期限]にてご確認くださいませようお願い致します。

【レジストラが Godaddy となっているお客様】

GoDaddy ドメイン管理用アカウントに関しまして、当社サービス開始当初のお客様へはご連絡しておりませんでしたので、お問い合わせを頂き次第ご連絡しております。

当社にて海外ドメイン取得代行を行い、サーバー設定詳細情報メール（設定完了メール）にドメイン管理用アカウントが記載されていない場合はサポートまでご連絡下さい。

■ GoDaddy からのドメイン更新通知に関しまして

GoDaddy からの各種通知はドメイン登録者様のメールアドレスへ届く様になっておりますが、当社サービス開始当初のお客様のドメイン通知アドレスは弊社となっておりますので、GoDaddy からお客様へは連絡が届きません。GoDaddy からのドメイン更新通知が当社に届きましたら、当社よりお客様の登録メールアドレスへドメイン更新のお知らせを送信しております。そちらをご確認下さい。なお、現在は新規ドメイン取得代行の上、当社をテクニカルコンタクトから外していないお客様（GoDaddy から直接ドメイン更新通知が届くお客様）へも、当社からドメイン更新通知をお客様の登録メールアドレスに送信しております。

【レジストラが eNom となっているお客様】

eNom にて取得代行を行いましたお客様に関しましては、登録メールアドレスはお客様のメールアドレスとなっておりますので、レジストラからのご連絡は当社及びお客様の元へも届くようになっております。

また、ドメインの有効期限が近付きましたら当社よりご連絡を差し上げておりますので、ご確認くださいませようお願い致します。

■ eNom の管理用アカウントに関しまして

eNom の管理アカウントは、ご連絡を頂き次第お知らせしております。ドメイン移管等により管理用アカウントが必要なお客様はお問い合わせフォーム、もしくはメールにてご連絡頂きますようお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0056.html> にて公開されています。]

ドメインレジストラ GoDaddy にて、ドメインが有効期間内、更新済みであるにもかかわらず Status が REGISTRAR-LOCK となっておりますが、大丈夫でしょうか？

GoDaddy は REGISTRAR-LOCK をほとんどのドメインにかけています。

このロックは登録情報の変更及び第三者による指定事業者変更等をロックしており、ユーザが解除可能な機能です。ドメイン期限をご覧になり、REGISTRAR-LOCK が期限切れのロックなのか上記のロックなのか判断して下さい。期限切れでなければ問題はありません。

なお、このロックはユーザが解除する事が出来ます。REGISTRAR-LOCK 表示が問題であれば、ドメイン管理画面にログインして変更をお願い致します。

<https://sso.godaddy.com/>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0058.html> にて公開されています。]

JP ドメイン指定事業者変更申請の注意点を教えてください。

JP ドメイン指定事業者変更申請は、通常、ご入金から 10 日前後で行っております。指定事業者変更後に DNS 変更及び更新料のご請求を送信致します。

※指定事業者変更が完了するまでは更新料の請求が行えませんので、更新期限当月の指定事業者変更の際は、ご請求からお振込期限までの日数が短くなる事がございます。あらかじめご了承下さい。

(当社の汎用 JP 更新料は 3,900 円、属性・地域型 JP ドメイン更新料は 7,500 円です。)

※DNS 変更に期日のご指定がある場合は、設定完了通知に返信する形で別途ご連絡下さい。通常は設定完了後、最初の週末に変更申請を行います。

※DNS 変更申請は翌日の午前中に有効になり、通常 24 時間から 72 時間程度、旧サーバーと新サーバーにアクセスが分散します。

「期日指定 DNS 変更申請」と「緊急指定事業者変更申請」をオプションで用意していますが、各オプションの概要は下記の通りです。

■期日指定 DNS 変更申請

当社では JP ドメインの DNS 変更を設定完了後の週末に行うようにしておりますが、作業状況により多少前後する場合がございます。そのため、DNS 変更の期日にご指定がある場合は、別途費用を頂いております。DNS 変更期日の指定に関しましては、こちらよりお問い合わせ下さい。

■緊急指定事業者変更申請

指定事業者変更は、移転元指定事業者様とのご連絡状況により申請が否認される等、時間がかかる場合がございます。

指定事業者変更が完了すべき期日まで 10 日を切っている場合、ご事情により緊急での指定事業者変更をご希望の場合は、お申込み時に『緊急対応あり』を選択して下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0051.html> にて公開されています。]

ホームページの容量やメールの容量は確認できますか？

web 上から『Site Manager』で確認出来るようになりました。また、web スペースとメールスペース容量確認ですが、数値は現在利用している容量を示しております。

<http://www.futurism.ws/server/support/0003.html>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0022.html> にて公開されています。]

オートレスポonder（自動返信メール）には対応していますか？

対応しております。『Site Manager』にログインし、web 上より自由に設定できます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0023.html> にて公開されています。]

ウェブメールは利用できますか？

現状、ウェブメールは弊社標準サービスではご用意しておりません。

お手数ですが、お客様ご自身で cgi や php のウェブメールプログラムをインストールの上ご利用をお願い致します。

参考としまして、下記のようなプログラムがございます。

<http://www.yumemaboroshi.net/cate27/>

なお、時期未定ではありますが、ウェブメールの要望は多いので、現在サービスを検討中です。

動きがあり次第、弊社 web にて告知致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0059.html> にて公開されています。]

カウンターや掲示板、フォームメールなどの cgi/php は提供 していますか？

現在、カウンターやフォームメールなどの提供は検討中でございます。

提供時期は未定ですので、無料の cgi/php などをお探しになり、お客様の方で設置をお願いします。

なお、当社にて有料での制作を承っております。ご要望の際はメールにてご相談下さい。

【無料 cgi 提供サイト】

<http://www.rescue.ne.jp/>

【無料 php サイト】

<http://php.loglog.jp/>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0024.html> にて公開されています。]

CGI には制限があるとのことですが、具体的にはどの程度の制限でしょうか？

当社ではサーバーに著しく負荷をかけるようなプログラムの場合、こちらからプログラムを停止し、削除か他の方法に変更するよう通知する場合がありますのでご了承下さい。

著しい負荷というのは、限界数の CGI を設置したり（チャットや掲示板の乱立）、その設置した CGI へのアクセスが非常に多かったり、要因は多数ございます。常識的に利用して頂ければ問題はないかと思います。

掲示板を web 上で不特定多数に貸し出すようなサービスや非常にアクセス数の多い検索サイトの場合、プログラムのサーバー負荷の問題と転送量の問題の出てくるかと思います。転送量が多すぎると、CGI 同様サービスを停止する場合がありますのでご了承の上お申し込み下さい。

当サーバーにおいてプログラムが平均 2 秒以下で実行され、メモリ使用量は 2MB 程度、CUP 使用率 2%、またサイト全体の転送量は日 200MB 並垂 k を想定しておりますので、その範囲を超える場合は CGI の停止、転送制限、コンテンツ自体の運営停止になる場合がございますのでご注意ください。（あくまでも数値は目安です。日々、数値は変更になります。）

制限・停止は永続的なものではなく一時的な処置でございます。

こちらでモニターしておりますので、問題ない負荷・転送量まで落ちましたら解除させていただきます。

※転送量に関しては『Site Manager』で確認できます。

【サービス停止の可能性が高いサービス・プログラム】

- GAME の CGI
- 転送 URL サービス
- 転送メールサービス
- 各種サーチエンジン CGI
- 不特定多数に貸す掲示板/チャット

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0025.html> にて公開されています。]

仮に自作 CGI でサーバーダウンを引き起こした場合どうなりますか？

サーバーを故意にダウンさせた場合は損害賠償対象となります。これは CGI だけには限らず、故意にダウンさせた場合は全て損害賠償対象となります。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0027.html> にて公開されています。]

PHP や MySQL には対応していますか？

PHP/MySQL に対応しております。

PHP スクリプトチェックや SQL に関するサポートはサポート対象外ですので、お客様ご自身でご対応をお願い致します。

無料にてご提供

※但し、サーバー負荷が高い場合はご利用を停止させて頂く場合がございます。

- ・MySQL バックアップ無し
- ・MySQL サーバー不具合のみサポート

※MySQL 有料で個別にバックアップ等は対応させて頂きます。

※MySQL に関しまして

データサイズについては制限を設けておりませんが、1 アカウントにつき 10MB 程度に収まるようお願い致します。弊社の判断で、データサイズ、サーバー負荷が大きい場合など他のお客様に影響がある場合は一時サービスを停止してデータ削除、もしくはスクリプトの修正をお願いすることがあります。

(問題が解決しない場合はサービスを再開できません。)

バックアップなどは致しておりませんのでお客様の方でバックアップをお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0028.html> にて公開されています。]

JAVA でのサーバーサイドのプログラムは可能でしょうか？

JSP、サーブレットには現在対応していません。

今後対応予定（APACHE+TOMCAT）はありますが時期は未定です。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0029.html> にて公開されています。]

「BitCash」 (<https://bitcash.jp/>) の運用は可能でしょうか？

当社サーバーでは動作実績がないため動作保証は出来かねます。

仮に動作しなかった場合、返金対応等は出来かねますのでご了承願います。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0030.html> にて公開されています。]

IP の割り当てはあるのでしょうか？

現在、IP の割り当て、逆引き設定に関しては JPNIC の方でアドレスが枯渇していますので、サービス受付は中止しています。近日中に IP サービスは料金体系を別にしてサービス再開する予定ですが、現在は内容検討中です。どうしても必要なお客様の相談にのらせて頂きますので、必要な理由などを明記し、サポートまでご連絡下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0031.html> にて公開されています。]

DNS 逆引きサービスはしていないのでしょうか？

IP の割り当て、逆引き設定に関しましては、現在 JPNIC で IP アドレスが枯渇していますので、サービス受付を中止しております。

IP サービスは近日中に料金体系を別にしてサービスを再開する予定ですが、現在は内容検討中となります。

どうしても IP アドレスの必要なお客様に関しましてはご相談にのらせて頂きますので、必要な理由などを明記の上、サポートまでご連絡ください。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0032.html> にて公開されています。]

IP やサブドメイン契約からの独自ドメインへの変更はできますか？

変更するドメイン名の DNS を変更してから多少時間をおいて『Site Manager』より「ドメイン変更」をご利用下さい。無料で変更可能です。

但し、何か問題のある場合、つまり自動で処理できないような場合は有料となります。（〔設定変更費用〕1,000 円(税込)）

独自ドメインへの変更の希望を [オプション申込みフォーム](#) にてお申し込み下さい。

折り返しご確認のメールを送信させていただきます。

現在ご利用中の独自ドメインから別の独自ドメインへの移行をご希望の場合も上記と同様となります。

既に当社より FTP 情報を設定完了メールにてお受け取りになっているお客様に関しましては、ドメイン名変更による ID と PW の変更はございません。FTP ホスト名のドメイン名の部分を変更してご利用頂けます。

また、メールも新しい独自ドメインにすべて自動的に置き換わりますので、特別な設定は必要ありません。メーラーにて、今までのメールアドレスのドメイン部分を新しい独自ドメインへ変更頂くだけでご利用頂けます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0033.html> にて公開されています。]

独自ドメインのサブドメインは追加できますか？

『Site Manager』でディレクトリマッピングにてサブドメインの設定も可能ですので、まずはそちらを確認する事をお勧めします。

「[転送（マッピング）は可能ですか？](#)」をご参照下さい。

独自ドメインでサブドメインが必要な場合（サブドメインのサイトを基本の独自ドメインとは別に運営したい場合）は、必要なサブドメイン分だけ契約を増やして頂ければ利用できます。

www.aaa.com ←1 契約（基本）

test.aaa.com ←2 契約（オプションでサブドメイン利用）

どちらとも基本のサービス内容が適用されます。お申し込み時にフォーム備考の欄に「サブドメイン利用」と明記し、利用したいサブドメイン名も記載しておいて下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0050.html> にて公開されています。]

LivedoorBlog をサブドメインに設定したいのですが？

独自ドメインにて、当社の通常ホスティングをご契約して頂き、その上で外部 WEB サーバー (LivedoorBlog) に CNAME でも A レコードでもお客様ドメインのホスト名をふる事が可能になります。

CNAME 設定は通常のホスト追加と同じく 1,000 円の設定費用が別途かかります。お手数ですが新規申込みの際、備考欄に書きを必ず記載し、お申し込み下さい。

■CNAME 設定希望

CNAME の IP アドレス：

希望ホスト名（サブドメイン名）：

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0052.html> にて公開されています。]

転送（マッピング）は可能ですか？

標準サービスとして URL マッピング 5 個、メールマッピング 5 個、ディレクトリマッピング 2 個がご利用になれます。設定方法は『Site Manager』内に記載しておりますので、ご契約後ご確認下さい。
各種マッピングの説明は書きの通りとなります。

[Directory マッピング]

/www/htdocs/任意のディレクトリ

/www/cgi-bin/任意のディレクトリ

↓

http://任意のサブドメイン名. お客様の基本ドメイン/

もしくは

http://www. お客様の他のドメイン/

※任意のディレクトリと任意のサブドメイン名は一致する必要はありません。また、お客様の他のドメインに転送する場合は、そのドメインの DNS を当社のものに変更する必要があります。

当社 DNS につきましては[こちら](#)をご確認下さい。

[URL マッピング]

http://www. お客様の基本ドメイン/ ※1

↓

http://www. URL マッピング設定ドメイン/ ※2

※2 に接続すると、※1 のファイルを参照します。

[メールマッピング]

***@お客様の基本ドメイン ※1

↓

***@メールマッピング設定ドメイン/ ※2

※2 にメールすると、※1 にメールが届きます。

なお、標準サービス以上のマッピング設定をご希望の場合は、1 設定作業につき 1,000 円（税込）の有料サービスとなります。

「Site Manager」の【オプション追加申込】よりお申し込み下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0035.html> にて公開されています。]

正引きのレコード追加は可能ですか？

[初期設定費用]1,000円(税込) で設定致します。

正引きのレコード追加は20個まで設定します。それ以上の場合、お客様の方でDNSサーバーを組み立てて下さい。正引きのレコード追加希望を [オプション申込みフォーム](#) よりお申し込み下さい。

入金とDNSの変更を終えましたら[メール](#)でお知らせ下さい。

こちらで入金確認後、10日間前後で切り替えを致します。なお、逆引き設定を行うと自動的に正引きも登録する事になりますので、正引き+逆引きの場合は正引き料金はかかりません。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0036.html> にて公開されています。]

Primary DNS は自前で用意して、Secondary DNS をフューチャリズムワークスにしてホスティングサービスを受けたいのですが可能ですでしょうか？

Secondary DNS は、1ドメインにつき年間1,000円(税込) にてお受けします。

また、当社設定以外のDNSへの設定は別途1,000円(税込) の設定費用でお受け致しますのでご相談下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0037.html> にて公開されています。]

メーリングリストは設置できますか？

2006年12月20日より、メーリングリストテストサービスを開始しました。

現在は試験運用中でありますので、運用上の問題、セキュリティーの問題等が完全には解決していない場合があります。ご利用の際は申し訳ございませんが、本サービスではサポートは無く、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承の程宜しくお願い致します。

もしご要望がございましたら、弊社サポートまでご連絡下さい。正式サービスへ向けて、導入等を検討させていただきます。

[\[メーリングリスト利用方法（テストサービス）\]](#)

<無料メーリングリスト詳細>

- メーリングリスト数 : 1 個
- メンバー数 : 100 個
- 転送数 : 1000 通/時間
- データ転送量 : 500MB/日
- データ容量 : 300KB
- 費用 : 無料

上記が正式サービスになるまでは、別サービスにて有料メーリングリストサービスも行っておりますので、テストサービスでは問題がある場合は有料メーリングリストサービスをご検討下さい。

なお、現在、有料メーリングリストサービスをご契約中のお客様も同メールでなければメーリングリストのテストサービスを利用可能です。有料メーリングリストを解約して、テストサービスの方へ移行も可能ですが、その場合ログやメンバーの移行は出来ません。すべて新規設定となりますのでご注意ください。

正式サービス時には現在のテストサービスの方法に統合する予定ではありますが、これは現在有料メーリングリストサービスをご利用のお客様とも相談し、決定していきたいと思っております。

<有料メーリングリストサービス>

html 形式のご利用も問題なくできます。

ただし、月のメール転送量が 1Gbyte (1000 ユーザにつき) を超える場合には、追加料金 1Gbyte あたり 500 円をいただく場合がございます。

また、バックナンバーなどはお客様が契約されているサーバー内に随時保存されますので、容量にはお気をつけ下さい。

<有料メールリングリスト詳細>

- メールリングリスト数 : 10 個
- メンバー数 : 2000 個
- 転送数 : 5000 通/時間
- データ転送量 : 500MB/日
- データ容量 : 300KB
- 費用 : 6000 円/年間

※途中からのオプション追加の場合は残りの月数でのお支払いとなります。(基本的にすべてまとめて1年契約です。)

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0038.html> にて公開されています。]

Real Server/Windows Media Server/Flash Communication Server のサービスはありますか？

ホスティングでは対応しておりません。ハウジングでのご利用をご検討下さい。
見積もりなどはサポートまでご連絡下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0039.html> にて公開されています。]

振込手数料はどうすればいいですか？

振込手数料ですが、お客様負担になります。何卒ご理解の上、ご了承願います。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0040.html> にて公開されています。]

移転でサーバー費用が重なり、無駄があるのですが？

当方の課金開始はお申し込み月の翌月からになりますので、お申し込みは月の中頃前にお申し込み頂ければ無駄な費用が発生しないと思います。お申し込み月の残りはサービスさせて頂いております。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0041.html> にて公開されています。]

1年契約後、途中で費用が改定になった場合どうなりますか？

1年契約された方に途中から追徴金を戴くことはございません。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0042.html> にて公開されています。]

途中解約できますか？また、お試し期間はありますか？

当社のレンタルサーバーは1年契約となります。申し訳ございませんが、お客様のご都合での解約は承っておりません。

分割でお支払いの場合でも、解約時には全額支払って頂く事となります。但し、当社に何らかの過失がある場合は、誠意を持って対応させていただきます。

また、当社はお試し期間を設けておりません。

お試し期間はございませんが、快適なホスティングサービスには自信がございます。また、サポートも充実させておりますのでご安心下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0043.html> にて公開されています。]

サーバーの更新に関して教えてください。

[更新のお知らせを含む当社からの重要なメールは「Site Manager」にログインし「メール送信履歴」で閲覧出来るようになりました。](#)

更新のお知らせは契約終了月の前月中旬頃に登録メールアドレスへ送信致します。そちらをご覧になりお支払いをお願い致します。

(例:1月末日がご契約期限のお客様へは、12月の中旬頃に更新のお知らせが届きます。)

一部のお客様で更新のお知らせメールが届かない為、未払いとなってしまう方がいらっしゃいますが、**当社からお客様へご連絡する手段はメールのみとなります。**

申し込み当時に登録したメールアドレスに変更のある方は「[Site Manager](#)」にて変更をお願い致します。

更新等の重要なご連絡を行いますのでお間違いのない様お願い致します。

また、当社からのメールがスパム扱いになりません様、インフォメーションやサポートからのメールはスパム対象より外して頂き、必ず受信できる様をお願い致します。

ご請求メールやロック対象のメールが届かない何らかの理由も考えられますが、契約期間は「[Site Manager](#)」にてご確認頂けます。更新に関してのお問い合わせはサポートまでご連絡ください。

サーバーをロックされると困る、というコンテンツを運営されているお客様は契約期間に細心のご注意を払って頂き、更新漏れがない様をお願い致します。

【重要】サーバー更新とドメイン更新

サーバーとドメイン管理共に当社へご依頼されているお客様で、どちらか一方のお支払のみとなっているお客様がいらっしゃいます。

サーバー及びドメインのどちらかが未払いになっておりますと、通常のサービスがご利用頂けなくなる可能性もございますので、当社よりお送りしております更新のお知らせメールを必ずご確認頂きます様お願い致します。

【ご注意】更新料金お振込み時の銀行メッセージにつきまして

ご入金をされる際、銀行側で振込先へのメッセージを預かる場合がございますが、弊社ではご入金時のメッセージ確認は行っておりません。**合算入金等を行われる際は、必ず弊社サポートまでメールにてご連絡頂きますようお願い致します。**

メールでのご連絡がありませんと、入金内容が分からず弊社にて更新処理を行えない事がございます。入金をされたにも関わらず有効期限切れ(特にドメイン)となり、サービスをお使い頂けなくなる事もございますのでご注意ください。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0053.html> にて公開されています。]

サーバー費用未払い時のサービス停止に関して教えてください。

[サブ機能となりますが、更新のお知らせを含む当社からの重要なメールは『Site Manager』にログインし「お客様へメール送信した履歴」で閲覧できるようになりました。](#)

更新費用の未払いがありますと、アカウントをロックします。(ロックすると全てのサービスが利用できなくなります。) 支払期限から1ヶ月の猶予を与え、それで振込が確認できない場合はロックします。支払期限に支払いがない場合、未払いのお知らせという事で「未払いですとロックになります」というロック対象メールを送信しております。その後、応答がない場合はロックを行います。

ロック後1ヶ月経過、つまりご契約期間より2ヶ月経過しましたら全てを削除します。こちらをご覧になり連絡をする場合、support@futurism.ws まで早急にメールを下さい。なお、ロックの解除には入金確認後24時間～72時間かかりますので予めご了承下さい。

一部のお客様は更新のお知らせメールが届かない為、未払いだという方もいるようですが、当社からお客様に連絡する手段はメールのみです。ですから、申込み当時に登録したメールアドレスに変更のある方は『Site Manager』にログインして変更をお願い致します。更新等の重要なご連絡を行いますので、お間違いない様お願い致します。

また、当社からのメールがスパム扱いになりません様 info@futurism.ws や support@futurism.ws からのメールはスパム対象より外して受信するようにお願い致します。

お客様登録アドレスに関しましては、お客様ご契約ドメインのメールアドレスだけですと、そのドメインに問題がありますとメールが利用できなくなりますので、お客様ご利用のプロバイダなど、ドメインと関係のないメールアドレスも必ず登録しておく事をお勧めします。

請求メールやロック対象のメールが届かないような場合も何らかの理由で考えられますが、『Site Manager』にて契約期間を確認できますので、必ず更新に関してのお問い合わせを support@futurism.ws までご連絡下さい。ロックされて困るようなコンテンツを運営している場合は、契約期間にお客様自信、細心の注意を払い、更新漏れがない様お気をつけ下さい。

ロックによるサービス停止に関しては一切電話での対応は致しません。 support@futurism.ws までご連絡下さいますようお願い致します。また、どのような理由がございまして、ロック解除には入金後24時間～72時間かかりますので予めご了承下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0054.html> にて公開されています。]

サーバーダウン時の復旧はどうなっていますか？

基本的にサーバー負荷によるダウンから復旧は、当方が確認→再起動で数時間で通常復旧致します。
但し、現在独自のプログラムでサーバー監視させていまして、サーバーダウンに繋がるような場合、再起動もしくはプログラム停止を自動で行っております。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0044.html> にて公開されています。]

問い合わせ先を教えてください。

お問い合わせは 24 時間メール、もしくは[お問い合わせフォーム](#)にて受け付けております。48 時間以内を目処に回答致します。

(申し訳ございませんが順次の対応となりますので遅れる場合もございます。ご了承下さい。)

当社 TOP ページの[「障害報告」](#)にて障害発生をリアルタイムにて表示するようになりました。

申し訳ございませんが、こちらで表示されている障害に関しましては電話対応/メール対応は行っておりません。復旧完了までお待ち頂きますようお願い致します。

なお、障害時に不明な点がありました場合はサポートまでご連絡頂きますようお願い致します。

当社 web にて告知されていないサーバーダウンの場合、電話にてご対応を行っておりますが、電話でご連絡頂いた場合は必ずご契約者(社)名、現在連絡がとれるメールアドレス、FTPID とドメイン名をお伝え下さい。

上記お客様情報がお分かりにならない場合は対応出来かねる場合がございますので、ご了承願います。

【サーバー/ドメイン更新費用未払いによる可能性につきまして】

お客様のドメイン更新費用未払いによるドメイン利用不可、及びサーバー利用不可、お客様のサーバー更新費用未払いによるサービス一時停止での利用不可、お客様の操作(作業)ミスなどによる不具合など、原因がお客様側にある場合に関しましてはサーバーダウンの対象とはなりません。お手数ですがメール、もしくは[お問い合わせフォーム](#)よりご連絡下さい。

【当社からのご連絡メールに関しまして】

弊社からのご連絡にはインフォメーションもしくはサポートの 2 種類のメールアドレスを使用しております。

お手数ではありますが、スパムメール扱いなどにならぬよう、ご利用のメーラーにてこの 2 種類のメールの特定フォルダーなどをご用意頂き、必ず受信・保存して頂けますようご協力をお願い致します。

また、お客様の登録メールアドレスに変更があった際は、必ず「[Site Manager](#)」にて、お客様ご自身で変更をお願い致します。

変更がございませんと、重要なメールがお客様に届かない事となりますのでご協力をお願い致します。

弊社からのメール不達なども考えられますので、念のために複数のメールアドレスを登録して頂くことをお奨めしております。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0045.html> にて公開されています。]

障害情報、メンテナンス情報は web のみの掲載ですか？

フューチャリズムワークスのレンタルサーバーのメンテナンス、サービス追加、バージョンアップ情報などを含む各種お知らせは、[web への掲載](#)とご登録のメールアドレス宛でメールでご連絡しております。

障害情報に関しましては、基本的に Web への掲載のみとなっておりますが、メールでのご連絡をご希望の場合は、「[サーバー障害報告メール配信サービス](#)」にご登録ください。

また、お客様からのご質問で多かったものは随時[よくある質問](#)、[ユーザーサポート](#)へ掲載しております。お手数ですが、日頃から当社のホームページを巡回して頂きます様お願い申し上げます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0055.html> にて公開されています。]

サーバーの再販は可能でしょうか？

当社ではレンタルサーバー利用規約に則り、通常ホスティングサービスでの再販はお断りしております。

再販をご希望の場合は、当社ハウジングサービスのご利用をご検討下さい。

当社ハウジングサービスの詳細につきましては、下記をご参照願います。

■ハウジング(専用サーバー)は扱っていますか？

<http://www.futurism.ws/server/question/0047.html>

再販に関してご不明な点がございましたら、メールにてお問い合わせ下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0046.html> にて公開されています。]

ハウジング（専用サーバー）は扱っていますか？

はい。お客様のご希望に合わせて、ハウジングサービスもご用意しております。

下記の詳細情報をお聞きしましてから、初期費用・月額費用のお見積もりを提示させて頂いております。

1. どのような用途でご利用予定か？(DB、ウェブ、メール、ストリーミング)
2. コンテンツ内容（企業用ウェブサーバー、EC、BLOG 等）
3. 月間のアクセス量予測（インプレッション、データ転送量）
4. サーバーはお客様持ち込み、もしくは弊社準備
（お客様持込の場合はサーバー型番・スペック等をお知らせ下さい。弊社準備の場合は希望サーバースペックをお知らせ下さい。）
5. 使用OS（WindowsServer, Linux, その他）
6. 契約期間（長期 or 短期）

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0047.html> にて公開されています。]

フューチャリズムワークスのレンタルサーバーが他社と比べて安いのはなぜですか？

日本のレンタルサーバー料金があまりに高いのでそう思われるかもしれませんが、外国（アメリカ、中国、韓国）のレンタルサーバー料金の相場は千円弱程度となっております。フューチャリズムワークスではその値段より若干安く設定しております。

これは、営業活動を雑誌等の紙媒体などを使わずにインターネットのみで行っており、大幅なコストダウンによるものです。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0048.html> にて公開されています。]

フューチャリズムワークスにリンクをしたいのですが？

当社レンタルサーバーへのリンクは大歓迎しております。[バナー](#)も準備しておりますのでご利用下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0049.html> にて公開されています。]

ユーザーサポート

独自ドメインの契約で詳細情報に記載している IP ではブラウザからファイルを見ることが出来ないのですが・・・

DNS の変更が終わり、ドメインで当社サーバーに接続されるようにならなければ、ファイルは表示されません。初期設定では、IP でブラウザから確認する事は出来ません。FTP のホスト名の IP は、事前にファイルをアップするのに利用する為だけのものです。ですから、IP でブラウザから接続しても、ファイルなどを見ることは出来ません。DNS の更新が終わり、ドメインで当社サーバーに接続できるまで、お待ち下さい。

[DNS 変更前の利用に関して] (2005.3.5 より新サービス)

下記のようなマッピングを有効にしておりますので事前確認にご利用下さい。(共用 SSL サービスは DNS 変更の必要はありませんのでこのサービスは無効です。また、ColdFusion ホスティングに関してもこのサービスは無効です。) なお、サーバー名に関しては support@futurism.ws までお問い合わせ下さい。

`http://お客様サーバー名.futurism.ws/お客様ドメイン名/`

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0001.html> にて公開されています。]

DNS のデータベースは更新されていますがメールが利用 できないのですが・・・

データベースが更新になってから各経路のサーバーの DNS のキャッシュが更新されるまでに更に 24 時間～72 時間程度かかりますので、もうしばらくお待ち頂ければご利用できるかと思えます。キャッシュの更新が完了するまで 24 時間～72 時間お待ち下さい。

お客様の接続環境（プロバイダ）の設定ですのでこちらではどうにもなりません。但し、お客様の PC の設定の DNS を当社ネームサーバーにして頂ければすぐに利用可能です。下記ホストの設定をお願い致します。

ネームサーバー：210.188.245.193

ネームサーバー：210.188.245.194

【DNS 変更前の利用に関して】

基本サービス内では IP での接続（ブラウジング）はできません。

記載されている IP は FTP 専用で、ブラウジングはできません。常時 IP で接続（ブラウジング）したい場合は、逆引き設定が必要です。DNS が変更される前の一時的な確認をしたい場合は、ご利用の PC（端末）のネットワークの設定で DNS サーバーのアドレスの設定を一時的に下記に変更し、『http://www. お客様ドメイン名/』に接続して下さい。DNS が変更されましたらもとの設定に戻して下さい。

プライマリー（優先 DNS サーバー）：210.188.245.193

セカンダリー（代替 DNS サーバー）：210.188.245.194

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0002.html> にて公開されています。]

『Site Manager』にて設定できる項目を教えてください。

『Site Manager』 <https://secure.futurism.ws/fiw/sm/>

【インフォメーション】

1. 重要なお知らせ
当社からの重要なお知らせを表示します。
2. ドメイン有効期限
現在弊社サーバーにてご利用中のドメインの詳細（有効期限、登録情報等）が確認できます。
3. サーバー使用量確認
お客様の Web/Mail 使用量が表示されます。MySQL/PostgreSQL 使用量についても確認できます。
4. 登録情報変更
お客様の登録情報の確認/変更が行えます。
当社契約時のお客様のメールアドレスに変更があった場合、こちらで変更をお願い致します。
更新等の重要なご連絡をメールにてお送りしますので、お間違い無いようお願い致します。
5. パスワード変更
FTP/Site Manager パスワードの変更が行えます。
6. メール送信履歴
当社よりお客様へ送信しました共通メール（更新お知らせメール、更新完了メール、ロック予定メール、ロック開始メール、ロック解除メール、当社からの重要なお知らせ 等）の履歴が閲覧できます。
7. 操作履歴
[Site Manager] のお客様の操作履歴を表示します。

【電子メール】

8. メールアドレス設定
メールアカウント、メールパスワードの設定が行えます。

9. 転送メール設定

転送メールアドレスの設定が行えます。

10. 自動応答設定

メールが届いた際、自動的に返答を送る（オートレスポnder）設定が行えます。

11. メーリングリスト設定

メーリングリストの設定が行えます。

【ホームページ】

12. アクセスログ設定

ウェブアクセス生ログのフォーマットを標準（common）から詳細（combined）に変更したい場合の設定が行えます。

13. FTP 専用アカウント設定

FTP 専用のアカウントが設定できます。追加 1 アカウントまで無料で発行が可能です。

この設定により、特定のディレクトリなどだけにそのアカウントでログインさせるような事が可能となります。

14. 転送量確認

HTTP (S) 転送量の一日毎のデータを表示します。

15. マッピング設定

各種マッピングの設定が行えます。標準サービスとして、URL マッピング 5 個、メールマッピング 5 個、ディレクトリマッピング 2 個がご利用頂けます。

16. SSL ドメイン名設定

SSL のドメイン名が設定できます。

17. .htaccess 設定

.htaccess ファイルの設定が行えます。

Apache などの Web サーバーの動作を、ディレクトリ単位で制御することが可能です。

18. ファイルマネージャ

ブラウザ上でファイルのアップロード・ダウンロード等の FTP 処理が行えます。

19. PHP 設定
利用される PHP のバージョン設定を行えます。

20. FTP 設定
FTP 接続を許可する IP アドレスの登録が行えます。

【データベース】

21. MySQL 設定
MySQL の確認/設定が行えます。

22. phpMyAdmin (MySQL)
phpMyAdmin の管理画面を表示します。

23. MySQL5 設定
MySQL 5 の確認/設定が行えます。

24. phpMyAdmin (MySQL5)
phpMyAdmin (MySQL5) の管理画面を表示します。

25. PostgreSQL 設定
PostgreSQL の確認/設定が行えます。

26. PostgreSQL コマンド
PostgreSQL コマンドの設定が行えます。

【オプション】

27. オプション追加申込
各種オプションのお申込みができます。
請求書、領収書の郵送をご希望の場合はこちらからご依頼下さい。

28. ドメイン取得代行
ドメイン取得代行オプションサービスのお申込みができます。
ドメインのみの新規取得が必要な場合はこちらからお申込み下さい。

29. ドメイン名変更
当社サーバーへのご契約ドメイン名の変更が行えます。
ご契約後、当社ご契約ドメイン名に変更がある場合はこちらより変更をお願い致します。

30. 問い合わせ

よくある質問、ユーザーサポート等で解決出来ない場合はこちらよりお問い合わせをお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0064.html> にて公開されています。]

『Site Manager』の「Web/Mail 使用量確認」に関して教えてください。

[サーバー使用量確認]画面にて、ウェブスペースとメールスペースの現在の使用量をご確認出来ます。

[HDD 使用量]につきましては、容量情報の収集・更新は 8 時～21 時に行われ、約 1 時間で最新情報が表示されます。

最終の収集・更新時刻が 21 時となる為、21 時前の情報は 21 時ちょうどに最新情報が表示されます。

8 時～21 時以外の情報につきましては翌日 8 時に更新されます。

使用量が制限値を超えますと、ファイルのアップロード、メールの送受信等が行えなくなりますので、その場合は不要なファイルやメールを削除して頂き容量を空けるか、慢性的に制限値へ達してしまうようであれば HDD 増設オプションをご検討下さい。

※HDD 増設オプションをお申し込みの場合、制限値は HDD 増設オプションを設定完了後、その翌日に反映されます。

[各メールアドレスでの使用量]につきましては、ご確認される際に、ボタンを押して頂く形となっております。更新のタイミングは[HDD 使用量]と同時に更新されます。

※容量は MByte 単位で表示されています。1MByte 未満の数値は切り捨てとなりますので、3.5MByte の場合は 3MByte と表示されます。

※容量・ファイル数にはシステム管理ファイルやディレクトリも含まれている為、実際の使用量よりも若干多く表示されます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0003.html> にて公開されています。]

『Site Manager』に表示される「お客様へメール送信した履歴」にはどういったメールが表示されますか？

当社よりお客様に送信しました共通メール（更新お知らせメール、更新完了メール、ロック予定メール、ロック開始メール、ロック解除メール、当社からの重要なお知らせ など）の履歴を閲覧できます。これにより、更新のお知らせがお客様登録メールアドレスに届かないという様な場合にこちらでご確認いただけます。

重要な内容となりますので、日頃より『[Site Manager](#)』にログインし、内容を定期的に確認するようお願い致します。なお、こちらに表示されるのはあくまで当社から送信しました共通メールで、サポート系の当社との個別のやり取りに関して履歴が残るものではありませんのでご注意ください。

お客様へのご連絡メールは登録メールアドレス宛てへお送りしています。登録メールアドレスに関して変更などがありましたら、必ず『[Site Manager](#)』にて[メールアドレスの変更](#)をお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0084.html> にて公開されています。]

ディスクスペースの容量を増設したい。

年間+3,300 円(税込)で 5GB のディスクスペース増設が可能です。ディスクスペースは、5GB 単位でお申し込みいただけます。

ファイル数上限につきましても 5GB につき 4 万ファイル追加されます。増設可能上限は+10GB までです。それ以上の増設をご希望の方は要相談ください。

現在の HDD 容量につきましては、[\[Site Manager\]](#)の[サーバー使用量確認]にてご確認頂けます。ディスクスペース増設につきましては、[\[Site Manager\]](#)の[オプション追加申込]よりお申し込み下さい。

<5GB 増設>

ホスティング費用 6,600 円+オプション年間 3,300 円

ディスクスペーストータル :15GB

ファイル数トータル :12 万ファイル

<10GB 増設>

ホスティング費用 6,600 円+オプション年間 6,600 円

ディスクスペース容量トータル :20GB

ファイル数トータル :16 万ファイル

※ホスティングサービスご契約の途中で増設オプションを追加された場合、初回のご請求金額はホスティング契約残月数での月換算の金額となります。次回ホスティング更新時より年間費用をホスティングとの合算にて請求させていただきます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0076.html> にて公開されています。]

メール利用数無制限とありますが、標準で 1,000 個しか設定できないのですか？

当社サービスでは HDD 容量を標準で 10GB、POP メール無制限、転送メール無制限で設定しております。但し、メールに関しまして初期設定では POP/転送共に 1,000 個まで利用設定となっております。それ以上ご利用の場合は別途申請してもらい、当社にて設定する事になりますのでその際はサポートまでご連絡下さい。

なお、サーバー、OS、利用しているアプリケーションの許容範囲内で無制限利用となりますので、ご希望の個数によっては設定できない場合もありますので、予めご了承下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0086.html> にて公開されています。]

ファイル数に制限はありますか？

メールとウェブ合わせて利用出来るファイル数は「8 万ファイル」に制限されております。「8 万ファイル」を超えますとメール受信・FTP によるアップロードが出来なくなる場合がございますので、まずは FTP などにてファイルの削除を行い、動作をご確認下さい。

なお、制限値以上のご利用に関しましては HDD 増設のご検討をお願い致します。

<http://www.futurism.ws/server/support/0076.html>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0092.html> にて公開されています。]

「転送量が多いため転送制限を実施させていただきます。」と『Site Manager』の転送量確認に表示されていますが、どうすればいいですか？

お客様のサイト全体の転送量が1日1000MB以上（この値はサーバーの状況で上限が変更されますのであくまでも目安として下さい。）となりますと、「転送量が多くなってきておりますのでコンテンツの軽量化等の対策をおこなってください。」「転送量が多いため転送制限を実施させていただきます。」と[Site Manager]内の転送量確認に表示されます。

表示は警告ですので、転送制限は実施していません。実施の際は事前にメールにてご連絡しております。

この表示がでましたら容量シェイプを行ってください。

転送制限を行いますと転送量の上限が決まりますので、表示が遅くなったり、複数のアクセスが集中したときは閲覧できない状態となります。エラーは出ませんが、表示までにかかり時間がかかるようになります。

転送量が常時オーバーするような場合は、別途「帯域保証プラン」を契約して頂く必要があります。

基本的に、最初は最低保証1Mbpsの契約で問題ないかと思います。当社にて転送量をチェックしておりますので、最大帯域をオーバーするようになりましたら1ランク上の契約をして頂くようご連絡致します。

「帯域保証プラン」は月払いでのご契約が可能です。料金につきましては別途サポートまでお問い合わせください。

当社より転送量に関してメールが届くようになりましたら、別途「帯域保証プラン」をご検討ください。また、容量シェイプを行えないような場合は、帯域保証プランをご契約下さい。

ご契約の際は、お手数ですがサポートまでご連絡下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0070.html> にて公開されています。]

アクセスログに関して教えてください。

web ログ（アクセスログ）に関しては生ログを提供しております。詳細は『[Site Manager](#)』にログインし、ご確認下さい。

Mail ログ、ftp ログはお客様には提供していませんが、ログとしては 90 日間当社で保存しております。

Mail ログ、ftp ログが必要な場合はサポートまでご連絡下さい。

なぜ必要なのか、必要な理由をご連絡頂きましたら提供するかどうか検討させていただきます。

なお、mail ログ、ftp ログに関しては提供が決まりましてから提供までに 2 週間程度かかりますのでご了承下さい。

[web ログ（アクセスログ）に関して]

ファイルは各お客様ディレクトリ（root ディレクトリー）に保存されるようになりましたので、FTP にてダウンロードしてご利用頂きますよう宜しくお願い致します。これらのファイルの容量はお客様の契約している HDD 容量には含まれません。

htdocs と cgi-bin のログ

[WWWLOG.txt] 当日ファイル名（圧縮なし）

[WWWLOG.1.zip] 1 日前ファイル名（ZIP 圧縮）

[WWWlog.2.zip] 2 日前ファイル名（ZIP 圧縮）

htdocs-secure と cgi-bin-secure のログ

「SSLWWWLOG.txt」 当日ファイル名（圧縮なし）

「SSLWWWLOG.1.ZIP」 1 日前ファイル名（ZIP 圧縮）

「SSLWWWLOG.2.ZIP」 2 日前ファイル名（ZIP 圧縮）

※SSLWWWLOG は、共用 SSL オプションサービス（有料）ご契約中のお客様に有効なログとなります。なお、こちら共用 SSL オプションサービス（有料）を利用していなくても仕様上の問題で、全ユーザーにこちらのログが蓄積されますが、ログ内容はございません。

ログは 1 週間分保存されます。また、形式は APACHE 標準形式となっております。[Analog](#) などの解析ソフトをご利用の上お使い下さい。

なお、ウェブアクセス生ログのフォーマットを標準（common）から詳細（combined）に変更したい場合は、フォーマット設定を行って下さい（この設定は WWWLOG / SSLWWWLOG のどちらにも反映されます）。

設定更新は 24～78 時間かかります。78 時間を越えて設定が反映されない場合は、お手数ですがサポート

までご連絡頂きますようお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0040.html> にて公開されています。]

バックアップに関して教えてください。

データバックアップ (web/mail/MySQL など) はお客様にて行って頂きますようお願い致します。

当社にてデータバックアップを行ってはおりますが、これはお客様データを保証するものではありませんので、お客様側にてバックアップ対応を行って頂きますようお願い致します。

オプションサービス (有料) でバックアップを行うことも可能です。ご要望がありましたら詳細をサポートまでご連絡下さい。お客様毎にあわせたバックアップ方法、スケジュールにてお見積りさせていただきます。

※当社で行っておりますバックアップファイルはサーバークラッシュに備えるもので、基本的に個別にファイルを修復することは致しません。お客様側で必ずバックアップをお願い致します。

お客様側で定期的にバックアップをできないような場合は、オプションサービス (有料) にてバックアップ可能ですのでご相談下さい。

ブログ等 CMS のデータバックアップ

通常のコンテンツ (静的ページ) ですとローカルにバックアップがあるお客様がほとんどですので問題はないのですが、ブログの投稿データ等、データベースを利用する CMS のコンテンツに関しまして、バックアップを取られていないケースが多々ございます。

ブログ等 CMS の管理画面でデータのバックアップ操作が可能なシステムが多いので、定期的にデータのバックアップをお願い致します。

MySQL バックアップオプション (有料)

MySQL バックアップオプション (有料) の見積りには下記必要事項をサポートまでご連絡下さい。

<----- ↓ 必要事項 ↓ ----->

- (1) コピーの頻度 (※例: 毎週月曜日、毎日 12 時 等)
- (2) データ容量 (MB)
- (3) 履歴 (何世代前まで保存しますでしょうか?)

<----- ↑ 必要事項 ↑ ----->

<< 注意事項 >>

バックアップは、mysql の mysqldump コマンドで SQL ファイルとしてお客様ディレクトリに保存させていただきますが、mysqldump コマンドでバックアップできないデータはバックアップの対象になりません。あらかじめご了承のほどお願い致します。

バックアップファイルはお客様ディレクトリにおかせていただく関係で、お客様のご契約容量を超えての保存はできません。ご契約容量を超えての保存をご希望の際は、ご契約 HDD 容量を増設して頂きますようお願い致します。

(ColdFusion ホスティングのお客様の MySQL バックアップ保存先は y-Linux となります。)

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0005.html> にて公開されています。]

『Site Manager』でのメール設定方法を教えてください。

[Site Manager]

<https://secure.futurism.ws/sm/users/login>

※メールソフト上の設定方法につきましては下記 URL をご覧下さい。

<http://www.futurism.ws/server/setupinfo/>

Site Manager 設定変更の更新は 8 時～21 時に行われ、約 1 時間で有効になります。最終更新時間が 21 時となっておりますので、21 時前に設定したものは 21 時ちょうどに設定が有効になります。この時間以外に設定した場合は、翌 8 時に更新が有効になります。

<<< POP メールを設定する >>>

1. [Site Manager]にログインして下さい。
2. [メールアドレス設定]にて、[メールアドレス追加]のボタンを押して下さい。
3. [メールアドレス]の欄に追加を希望するメールアドレスを入力して下さい。
4. [パスワード]の欄に 8 文字以上のパスワードを入力して下さい。
5. [追加]ボタンを押して下さい。

※追加するメールアドレスが複数ある場合は、上記 1～5 を繰り返して設定を行って下さい。

※メールパスワードの変更、メールアドレスの変更・削除など行いたい場合は、該当するメールアドレスの前のチェックボタンにチェックを入れ[変更／削除]ボタンを押して各設定を行って下さい。

メールパスワードはお客様が任意で設定したものとなります。

設定したメールパスワードは暗号化されておりますので、パスワードを忘れた場合は当社にお問い合わせ頂きますでもご確認ができません。お客様ご自身でメールパスワードの変更をお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0006.html> にて公開されています。]

メールのパスワードを忘れてしまったのですが・・・

メールパスワードは暗号化されておりますので、当社におきましてもお客様が設定されたメールパスワードをお調べする事が出来ません。

メールパスワードを忘れてしまった場合は[\[Site Manager \]](#)にて、再設定をお願い致します。

1. [Site Manager]にログインして下さい。
2. [メールアドレス設定]にて、パスワードを再設定したいメールアドレスのラジオボタンにチェックを入れ、[変更 or 削除]のボタンを押して下さい。
3. [新規パスワード]の欄にご希望のパスワードを8文字で入力し、[パスワード更新]ボタンを押して下さい。

※メールパスワードはすべて英数半角小文字でお願い致します。大文字はご利用出来ません。

※記号は、「 - (ハイフン)」と「 _ (アンダーバー)」のみご利用出来ます。「 . (ドット)」はご利用出来ません。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0007.html> にて公開されています。]

以前は POP アカウントと転送アカウントが同一の場合は転送が無効になっていましたが？

『Site Manager』プログラムのバージョンアップにより、そういった制限がなくなりました。

(例)

POP で info@sample.com を設定し、転送でも info@sample.com を設定し、ご自分のプロバイダーのメールアドレスに転送するように設定します。info@sample.com にメールを送信すればもちろん POP で受信出来ますし、プロバイダーのメールアドレスにも転送されます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0008.html> にて公開されています。]

Site Manager で設定したのですが、メールの受信ができません。

当社のメールサーバーでメールを受信したい場合は、POP メールアドレス(メールアドレス)の設定を行って下さい。
メールアドレスの設定につきましては下記 URL よりご確認ください。

<http://www.futurism.ws/server/support/0006.html>

現在使っているプロバイダーなどに転送して受信したい場合は、転送メールアドレスの設定を[Site Manager]にて行って下さい。

※[Site Manager]でのメールの転送設定に関しましては下記の<<< **転送を設定する** >>>をご参照下さい。

<http://www.futurism.ws/server/support/0146.html>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0009.html> にて公開されています。]

メールアドレスのアカウントに「.(ドット)」は利用できますか？

半角英数字以外に「-」と「_」と「.」が利用できますので、「.」の利用は問題ありません。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0010.html> にて公開されています。]

メールアドレスのアカウントの文字数に制限はありますか？

使用できる電子メールアドレスの文字数は現在のところ 80 文字以内の制限となっております。

全てのメールソフトで有効なメールアドレスと致しましては 8 文字が基本です。

80 文字以内で設定しても受付けないメールソフトの場合、8 文字以内にして下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0011.html> にて公開されています。]

突然メールが送受信できなくなりました。

突然メールが受信できなくなりましたらまずは必ず I～V をチェックして下さい。

チェック後、I～V に該当しない場合は [1]～[12] の内容を記載し support@futurism.ws までご連絡下さい。

[1]～[12]の項目はすべて必須です。回答がない場合は、ご対応出来ません。

なお、これは web や ftp には問題がなく、メールのみに不具合がある場合です。

web や ftp も繋がらない場合、ホスティング未払いでロック、ドメイン期限切れやサーバー障害なども考えられます。それらをお客様自信で確認後、解決しない場合は別途お問い合わせ下さい。

I. 『Site Manager』で HDD 容量を確認して下さい。HDD 容量が制限を超えていましたらメールやファイルを削除し、再度メールを送受信して下さい。メールアプリケーションでサーバーから削除する設定になっていない場合はその設定をし、再度読み込めばサーバーから削除されます。[注意点としまして、HDD 容量表示はリアルタイムではありません](#)ので、表示が変わらずとも上記作業して頂き、HDD 容量に空きができれば問題ありませんのでご了承下さい。

II. メールアプリケーションによっては受信出来るメールの合計サイズに上限が有る場合があります。上限に達した場合は不要なメールを削除したり、メールを別のファイル/フォルダに分割するなどの対応を取るようお願い致します。

1. OutlookExpress のメール BOX は 2GB までです ([参考 URL](#))
2. Outlook2003/2007 のメール BOX は unicode 形式では 20GB まで、ANSI 形式では 2GB までです。
※Outlook2003 で IMAP4 を使用している場合は 2GB までとなります
3. Outlook2010 のメール BOX の初期設定は、unicode 形式で 50GB となっています([参考 URL](#))
4. Thunderbird(3.0 以前)のバージョンでは受信トレイ/振分けたメールフォルダの上限は 4GB までです
5. Thunderbird(3.1 以上)では 4GB 以上の受信トレイ/振分けたメールフォルダも使用できますが、動作が遅くなる可能性が有ります ([参考 URL](#))
6. Entourage2008forMAC はファイルサイズに制限は有りませんが、オブジェクト(メール以外にも連絡先や予定等を含みます)の数は 200 万ファイルまでの制限が有ります。
7. Outlook2011 では公式にはファイル制限は有りませんが、2GB を超えると問題が起きる事が有ります

各アプリケーションの上限とは別に、ファイルシステムで扱えるファイルサイズの上限も受信できるメールの上限に影響します。

例えば FAT32 形式で扱える最大ファイルサイズは 4GB までですので、Outlook2003/2007 の unicode 形式のメール BOX の上限もそれに合わせて 4GB となります。

ファイルシステムの詳細については、[こちら](#)などをご覧頂ければと思います。

Ⅲ. Outlook の場合 [「セキュリティで保護されたパスワード認証」を無効](#)して下さい。

Ⅳ. お客様ご利用のプロバイダーにて「Outbound Port25 Blocking」を導入しているかどうか確認して下さい。こちら導入されていますとプロバイダー以外の送信用メールサーバーを利用している場合はメール送信が出来ません。この対策としまして、当社「Outbound Port25 Blocking」に対応し Submission Port587 を設けました。お使いのメールソフトの「サーバーのポート番号」の設定で、SMTP の値を 25 から 587 にしてご利用下さい。([詳細はこちら](#))

Ⅴ. お客様 PC にウィルス駆除ソフトもしくはファイアーウォール機能をご利用頂いております場合（ウィルスバスター、パーソナルファイアーウォール、ノートンシリーズ）そちらのソフトにより、SMTP の通信が遮断されている可能性がありますので一度機能を無効にし、正しく設定されていることをご確認して下さい。ノートンをご利用の際は [こちら](#) を参考にして下さい。その他のソフトに関しましては [こちら](#) を参考にして下さい。

Ⅵ. POP before SMTP 方式による場合が考えられますので、ご確認下さい。([詳細はこちら](#))

上記Ⅰ～Ⅵに該当しない場合は、下記[1]～[12]を記載の上、サポートまでご連絡頂きますようお願い致します。

- [1] お客様ご利用のプロバイダー名
- [2] HTP ユーザー名 (FTP ID)
- [3] メーラのソフト名、バージョン
- [4] メーラが返すエラー内容及びエラー番号
- [5] エラーメールが戻ってくる場合はその内容
- [6] smtp, pop サーバーの設定
- [7] 不具合確認済みのメールアドレス
- [8] 不具合確認済みのアカウント名
- [9] ウィルス対策ソフト名、バージョン
- [10] ファイアーウォールソフト名、バージョン
- [11] 具体的な症状
- [12] 不具合があったメールの送信元、送信先

※追加情報 (2004.9.27)

Norton AntiSpam を利用している場合、メール受信できない不具合が生じる例があります。当社サーバー側の問題ではありませんので、詳細に関しましては [Norton AntiSpam 情報](#) をご覧になり、対応をお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0071.html> にて公開されています。

転送メールにおいて転送先を携帯電話に設定しましたが、受信できません。

転送メールにおいて、転送先を携帯電話に設定しますと受信が出来ない場合があります。(またはエラーメールが返信される。)

これは携帯電話会社が迷惑メール(または成りすまし)の対策を行っているためです。

(エラーメールも携帯電話会社のサーバーから送信されています。)

お客様がインターネット経由のメールを拒否する、しないの設定は携帯電話から行えます。

受信が出来ない場合はこの設定を行って下さい。設定を行った際の責任は当社では負いかねます。

予めご了承願います。

携帯電話会社のサイトをご確認下さい。

【Docomo】

http://www.nttdocomo.co.jp/info/spam_mail/measure/domain/index.html

【KDDI】

<http://www.au.kddi.com/notice/meiwaku/email/narisumashi/>

【Soft Bank】

http://mb.softbank.jp/mb/support/3G/mail/original_mail/white.html

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0093.html> にて公開されています。]

たまにメールの送信が出来なくなります (POP before SMTP 方式に関して)

当社の送信サーバーは非認証型(通常の SMTP)で、スパムメール対策のため POP before SMTP 方式をとっております。

送信前に受信を行っていない場合は、POP before SMTP により送信出来ません。また、大量にメールを送信している場合も送信を行っている間に POP before SMTP の有効時間が過ぎてしまい、送信が出来ません。

その対応としまして、**一度受信をしてから送信を行って頂くことで解決いたします。**

「メールエラー番号:553」は POP Before SMTP によるものですので、必ず送信する前に受信していただければエラーはでません。Outlook をお使いの場合は[こちら](#)をご覧ください。

また、お客様環境によっては、パソコンの IP アドレスが動的に変化する可能性があります。この場合は、お客様がご利用のプロバイダの SMTP サーバーに設定してください。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0012.html> にて公開されています。]

メール受信の際に 2 通目のメールが詰まっている状態でそれ以降のメールが全て受信出来ません。

メール受信不具合の場合、当社にてメールを削除することはできません。

メールの削除が必要な場合は、OS 別のサーバー上のメール削除方法を下記に記載いたしますので、お客様自身でメールを削除して頂きますようお願い致します。

《Mac の場合》

[メール]-[環境設定]-[アカウント][[アカウント選択]]-[アカウント情報]に進んでいただき、「メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバーから削除」のチェックボックスにチェックを入れて、

取り除く経過時間をプルダウンで決定します。

メール受信後に一定時間が経過すると、メールサーバーより受信済みメールが削除されるようになります。

※すでにメールボックスがいっぱいの場合は「今すぐ削除」ボタンをクリックすることで即時の削除ができます。

メールソフトの設定を変更し、再度受信をしていただく事で、サーバーにたまっているメールをすべて削除することができます。

《Windows の場合》

メール削除ソフト(nPOP)をご利用の上、削除をお願いいたします。

nPOP : <http://www.nakka.com/soft/npop/>

※nPOP の設定方法につきましては下記もご参考下さい。

■ [nPOP の設定方法](#)

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0013.html> にて公開されています。]

サーバーダウン時、送受信したメールがなくなる可能性はあるのでしょうか。また、サーバーダウン時に送られてきたメールはどうなるのでしょうか。

メールサーバーがストップしている間に送信されたメールデータですが、動作は送信するサーバー設定となっており、通常は下記のような動作をとります。

- [1] 時間をおいて再送する。再び送信しても送信出来ない場合はエラーメールを送信者に返送する。(通常)
- [2] エラーメールを送信者に返信する。
- [3] なんにもせずに破棄する。(特殊です)

受信に関しては、サーバーのダウン状況によりますが、受け付けられない状況の場合は相手にエラーメールを送信します。受け付けられる状況の場合は、メールサーバー復旧後に順次配信していきます。この場合、メールの損失が考えられる場合は当社バックアップを復元して順次配信していきますので、相手にエラーメールが送られていないメールに関しては損失する事はありません。サーバーダウン前後のメールに関して若干の損失の可能性はございますが、基本的には上記の様な流れとなります。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0014.html> にて公開されています。

メール送信時の容量上限を教えてください。

送信時の容量上限ですが、1 通の上限を 100MB に制限しております。サーバー負荷及び利用状況によって上限容量は今後も検討させていただきます。

受信に関しては、現在ご契約容量いっぱいまで受信可能です。容量を超えた場合ですが、送信者へのエラーメッセージが返信されます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0015.html> にて公開されています。

ポストペットでメールが送受信できないのですが・・・

「設定」→「各種設定」→「基本（必須）」→の設定項目の中の「POP アカウント」の設定を下記のようにして下さい。

ユーザーID @ お客様ドメイン名

『Site Manager』でメールを設定した時の、各メールアドレスの「ユーザーID」@ お客様ドメイン名 と入力すれば問題なく利用出来ます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0016.html> にて公開されています。]

『***@お客様ドメイン名』で設定していないメールアドレスに届いたメールを転送したい。

存在しないメールアドレス宛に送信されたメールを受信される事は可能でございます。

[Site Manager]のメール転送設定にて、下記の通り設定を行っていただきますようお願い致します。

下記手順の「ドメイン名」や「メールアドレス」はお客様のご契約内容に置き換えてお読み下さい。

■設定手順（例：ドメイン名「futurism.ws」で、作成済みの「send@futurism.ws」というメールアドレスにて受信する場合）

[Site Manager]の転送設定内にある[転送メールアドレス追加]ボタンをクリック

[転送元メールアドレス]欄へ「default@futurism.ws」と入力

[転送先メールアドレス]へ「send@futurism.ws」を入力

[追加]ボタンをクリック

以上の設定を行って頂きますと、作成されていないメールアドレス宛に送信されたメールはすべて任意で設定された転送先メールアドレス（上記例では send@futurism.ws）へ転送されます。

なお、すべての転送設定に言える事ですが、転送がループしないようにご注意ください。

【重要】存在しないメールアドレス宛に送信した場合のエラーメールに関しまして

存在しないメールアドレスへのメール送信があった場合、外部サーバーから送信されてきたメールであった場合は送信元メールアドレスにエラーメールを返送いたしますが、サーバー内部配送であった場合はエラーメールの返送を行っておりません。

※2009年6月までは、エラー返送を利用した SPAM 配送により、サーバー高負荷および SPAM 中継が発生することを勘案し、全エラー返送を行っておりませんでした。

転送未登録のメールも受信されたい場合は、上記の通り転送設定で「default@お客様ドメイン名」を

任意のメールアドレスに転送されるよう設定をお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0017.html> にて公開されています。]

POP サーバーは APOP に対応していますか？また、POP before SMTP が導入されているようですが、SMTP AUTH は対応していますか？

現在は POP のみの対応となっております。APOP には対応していません。また、SMTP AUTH には対応していません。POP before SMTP のみの対応となります。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0018.html> にて公開されています。]

メールサーバーは「qmail」を採用しているのはなぜですか？

当方サーバーで qmail を採用いたしましたのは、「機能が少ないかわりにセキュリティーホールが少ない」「sendmail と比べ負荷がかからない」という 2 点が理由となっております。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0019.html> にて公開されています。]

ウイルスチェックに関して教えてください。

ウィズセキュア社提供のアンチウイルスを導入する事により、高除去率でのウイルス駆除が可能です。
お客様のメールはメールサーバーでの送信・受信メールの全てにおいてウイルスチェック適応となります。

▼仕様

ウィズセキュア社のウイルススキャンソフトによる送信・受信・転送のウイルスチェックとなります。毎時に最新ウイルスパターンアップデートを実施します。パターンファイル情報は以下 URL をご覧ください。

<http://www.f-secure.co.jp/>

実際にウイルスチェックが行われているかどうかを確認するには、メールヘッダ部分をご覧ください。ウイルスチェックされたメールのヘッダーには下記の例のような「X-Spam-Status: clean」というヘッダー情報が追加されます。

```
X-Virus-Status: clean(F-Secure/virusgw_smtp/406/fs01.futurism.ws)
```

```
X-Virus-Status: clean(F-Secure/virusgw_smtp/406/fs02.futurism.ws)
```

▼注意点

パターンファイルが間に合わなかったり、その他理由により全てのウイルスを駆除できない、いわゆる駆除漏れは考えられます。それらによる障害に関していかなる場合においても一切保証は致しかねますので、お使いのPCにもウイルスチェックアプリケーションを導入し、各自で対策を併せてお願い致します。

ウイルスチェックサービスはメール内容を機械的にチェックするものであり、また、ウイルスならびにウイルスとしてシステムが判断したものを無条件に削除するものである事を利用者は承認し、また、それによってメールの内容が破損、あるいは削除される事を認めるものとします。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0075.html> にて公開されています。]

スパムチェックに関して教えてください。

ウィズセキュア社提供のスパムフィルタによるフィルタリングを導入しており、スパム（迷惑）メールを軽減する事ができます。SPAM データベースを利用して、SPAM と判断されたメールには下記のどちらかがヘッダーに追加されます。

X-Spam-Status: Yes (F-Secure/virusgw_smtp/406/fs01.futurism.ws)

X-Spam-Status: Yes (F-Secure/virusgw_smtp/406/fs02.futurism.ws)

上記のヘッダーが含まれるスパムメールを、スパム用のメール BOX に移動、または削除するようにお客様のメールクライアントで設定して頂きますと、スパムと判断されたメールを効率よく処理する事が出来ます。

※サーバー側でのスパムメール削除を行いませんのは、個々のお客様にとってはスパムフィルタが誤判断である可能性もあるためです。

スパムメールを含め、すべてのメールをお客様へ配信し、削除に関してはお客様の判断にお任せしております。

[SPAM データベースに関しまして]

国内 IP、及び海外有名プロバイダメールサーバー以外からのメール受信につきましては、SPAM データベースを参照、SPAM 送信サーバーとして登録されている場合は、受信拒否するようになっております。受信拒否された場合は、エラー番号 451 番として応答します。このデータベースは常にメンテナンスされております。

[参考]

SPAM メールは FROM メールを詐称したものが多く、この場合当社サーバーを経由していないため、当社にてブロックすることができません。当社は送信元の ISP に直接問い合わせをおこない、ユーザを特定してもらう必要があります。

[参考 2]

1. インターネット上ではメールアドレスを公開しない。
2. メールマガジンは登録しない。
3. メールリングリストには登録しない。
4. 不必要に外部DBへメールアドレスの登録はしない。
5. お店等でのアンケートにメールアドレスを記載しない。

6. 辞書にある単語を利用せず、予測されにくいアドレスにする。

※ これらを事前にとって頂くだけで、ほとんどのスパムメールが来ません。

※ すでに大量のスパムが来ている場合はメールアドレスの変更をおすすめ致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0077.html> にて公開されています。

「Outbound Port25 Blocking」に対応していますか？

メール送信時、お客様プロバイダー以外の送信用メールサーバーを利用するとメール送信ができない場合があります。この対策としまして、当社「Outbound Port25 Blocking」に対応し Submission Port587 を設けました。お使いのメールソフトの「サーバーのポート番号」の設定で、SMTP の値を 25 から 587 にしてご利用下さい。

メールソフトの設定方法につきましては、下記 URL をご覧下さい。

<http://www.futurism.ws/server/setupinfo/mail.html#opb25>

※下記プロバイダー以外にも「Outbound Port25 Blocking」を導入されている場合もございますので、お客様自身にてご利用プロバイダーに直接お問い合わせする事をお勧めします。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0078.html> にて公開されています。

FTP パスワードの変更、忘れた場合の再発行方法を教えてください。

FTP のパスワード変更に関しては次の方法で行ってください。

FTP パスワードを変更したい場合

[Site Manager](#) にログインし「パスワード変更」より FTP パスワードを変更して下さい。

<https://secure.futurism.ws/sm/users/login>

FTP パスワードを忘れた場合

[Site Manager](#) ログイン画面の「パスワードを忘れてしまった」より FTP パスワードを再発行して下さい。

https://secure.futurism.ws/sm/users/send_pass

※ご登録メールアドレスが契約当時と異なっており、登録情報の変更をされていない場合は FTP パスワード再発行プログラムはご利用頂けませんので[こちら](#)よりご連絡下さい。

※お客様自身で Site Manager にて変更を行わない限り、設定情報でお知らせしている FTP パスワードが変更になることはありません。お問い合わせ前に、設定情報の確認とパスワードの変更の有無を必ずご確認下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0020.html> にて公開されています。]

FTP 情報の再送してもらうことは可能ですか？

[FTP パスワードは Site Manager ログイン画面の「パスワードを忘れてしまった」より再発行が可能です。](#)

FTP 情報は FAX にてお客様情報を確認後、再送させて頂いております。まずは[こちら](#)からご連絡下さい。

FTP 情報はとても重要な個人情報です。HDD 以外の媒体への保存や、プリントアウト等を行って頂き、
厳重な保管をお願い致します。

セキュリティの観点から、ご登録情報以外のご連絡先からの FTP 情報のお問い合わせにはお答えが出来かねます。

登録されているメールアドレスがご事情により使用不可となっているお客様は、[こちら](#)からご連絡下さい。

登録情報に変更がある場合は、必ず [Site Manager](#) にログインして登録情報の変更をお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0073.html> にて公開されています。]

HTML、PHP 等のファイルをアップロードする場所を教えてください。

FTP ソフト毎の設定方法につきましては、下記サポートページの[FTP]の項目をご確認下さい。

■ご利用開始時スタートアップマニュアル

<http://www.futurism.ws/server/support/manual/startup/index.html>

FTP 接続の際は、PASV (Passive) モードによる接続をお願い致します。

日本時間にされたい場合は、ホストの時差を「グリニッジ標準時」、ファイルリスト取得コマンドは「NLST -la」へ設定をお願い致します。

※htaccess などをはじめとするファイル名の頭に「. (ドット)」がついているファイルは、通常の FTP クライアントの設定では見る事が出来ませんので、お使いの FTP ソフトの LIST コマンドを「NLST -la」へと設定して下さい。

※FTP ソフトの設定方法等につきましては、FTP ソフトのヘルプやマニュアル等もご参考下さい。

<ファイルの置き場所>

FTP でログインを行うと、次のディレクトリーが見えます。

 mail
 www

この root ディレクトリーには「生アクセスログ」保存されていますので、FTP にてダウンロードしてご利用下さい。これらのファイルの容量はお客様の契約している HDD 容量には含まれません。

「WWWLOG.txt」 当日ファイル名 (圧縮なし)
「WWWLOG.1.zip」 1 日前ファイル名 (ZIP 圧縮)
「WWWLOG.2.zip」 2 日前ファイル名 (ZIP 圧縮)

一週間分保存されます。また、形式は APACHE 標準形式となっております。

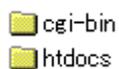
[Analog](#) などの解析ソフトをご利用の上お使い下さい。

www というディレクトリーをクリックしてください。www 以外のディレクトリーはお客様はお使いになりません。

また、これらのディレクトリーは大変重要ですので、削除したりしないようご注意ください。

例として、「mail」というディレクトリーを削除するとメールが一切使えなくなります。くれぐれも削除な

さらないようお願いいたします。



そうすると、上記の2つのディレクトリーが見えます。

www ディレクトリーをクリックしますと、上記2つのディレクトリーが見えます。

cgi-bin

cgi を置くディレクトリーです。

<http://www.お客様ドメイン名/cgi-bin/>

htdocs

html や gif などホームページで利用するファイルを置くディレクトリーです。

<http://www.お客様ドメイン名/>

※URL の「www」は省略してもブラウザ表示が可能です。お客様ドメイン名の後にファイル名やディレクトリ名をつけて下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0021.html> にて公開されています。]

FTP をする時に便利なソフトを教えてください。

無料の FTP 専用ソフトとして、FileZilla をご紹介しております。

FileZilla の設定方法マニュアルをご用意しておりますので、[こちら](#)よりご確認ください。

また、有料ソフトではありますが「NextFTP」の利用をお奨めしております。機能も充実しておりますし、利用方法も簡単です。※「NextFTP」の利用方法や入手方法は[こちら](#)をご覧ください。

※上記以外の FTP ソフト、Dreamweaver の FTP 機能などもご利用頂けます。

【重要】Dreamweaver とホームページビルダー

▼Dreamweaver の FTP 設定に関しましては下記ご参考下さい。

ホストディレクトリーは /www/htdocs/ と設定されることをお奨めします。

<https://helpx.adobe.com/jp/dreamweaver/kb/228554.html>

※Dreamweaver の FTP 接続の設定に関しましては[こちら](#)もご参考下さい。

▼ホームページビルダーに関しては下記を参考にして下さい。

<http://support.justsystems.com/jp/app/servlet/category?ctgr3id=73&pjflg=0>

- 接続先のサーバー名は、当社情報の FTP SERVER を入力
- ユーザーID は、当社情報の FTP ID(もしくは FTP USER) を入力
- パスワードは、当社情報の FTP PASSWORD を入力
- サーバーの初期フォルダーの設定は /www/htdocs/ を入力

【重要】Fetch ご利用の方へ

▼接続中に「getting file list」となったままタイムアウトしてエラーが起こってしまいますが、これは PASV をオンにしていない為におこるエラーです。PASV モードにしてご利用ください。

[この項目の最新情報は <http://www.futureism.ws/server/support/0022.html> にて公開されています。]

WebDAV は利用可能ですか？

当社では WebDAV の提供を行っておりません。

但し、FTP を利用した方法で可能な方法がありますのでご紹介致します。下記 URL をご覧ください。

なお、下記に関してはサポート外となります。予めご了承下さい。

<http://www.atmarkit.co.jp/fwin2k/win2ktips/048ftpex/ftpex.html>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0065.html> にて公開されています。

重い CGI を動かすとタイムアウトしてしまいます。

ホスティングサービスでは他のお客様と同一のサーバーで動かしているため、CGI に制限をもうけております。どうしても動かしたい方は support@futurism.ws までご連絡下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0023.html> にて公開されています。

cgi プログラムが動作しないのでソースを見てもらえますか？

申し訳ございませんがプログラムのソース内の問題はサポート外になりますので、お客様で対処をお願い致します。各種相談にはのりますので、状況を support@futurism.ws までご連絡下さい。CGI プログラムの設置は「練習」や「経験」が必要な世界ですから、いろいろ悩んで学習してスキルアップして下さい。

参考までに、Internet Server Error だと原因が特定できません。CGI の記述ミス特定するには perl のパス指定の次の行（2行目以降）に下記を加えて下さい。

```
#↓エラーチェック↓
```

```
BEGIN{  
$| = 1;  
print "Content-type: text/html¥n¥n" ;  
open(STDERR, ">&STDOUT" );  
}
```

```
#↑エラーチェック↑
```

これでエラーメッセージが英語で表示されます。その内容を見て CGI の記述ミス特定し、修正して下さい。当社サーバーではほとんどの cgi が動作しますので、動作しない場合ほとんどがお客様の記述ミスです。まずは上記で確認してスクリプトのエラーチェックをして下さい。

[スクリプトチェック]

基本的にスクリプトチェックは有料です。Perl、OS 自体の問題など弊社で修正できない場合、弊社サーバー設定の仕様によるものは有料でチェック後、ご返金はいたしかねますので予めご了承下さい。弊社の設定の誤りが原因の場合はご返金致します。スクリプトチェック希望の場合は、まず [メール](#)にてお問合せ下さい。見積もり致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0024.html> にて公開されています。]

Cgi-bin ディレクトリ以外 (htdocs 内) で cgi を実行できますか？

はい。実行できるように設定しております。

但し htdocs 内で cgi を実行する場合、セキュリティ上の問題が発生する場合がございます。（ログファイルが閲覧できたり、パスワードが閲覧できたり等・・・.txt、.dat、.log 等のファイルが閲覧出来る可能性がある為）

当社ではこれらによる問題が生じても一切関与致しませんし責任を負うことが出来かねます。セキュリティが気になる場合は、今まで通り cgi-bin 内に設置をお願い致します。

cgi-bin 内に設置する場合、セキュリティ上の問題は回避できます。

【重要】各種書き込みファイルのセキュリティ

▼.txt、.dat、.log 等の書き込みファイルに関して、外部からアクセス出来ないように各種書き込みファイルのセキュリティ強化をお願い致します。

特に SSL サーバーをご利用のお客様の場合、SSL サーバーには cgi-bin ディレクトリがありませんので必ず下記の方法でセキュリティの強化をお願い致します。

[方法 I]

例えば、data.txt というファイルのアクセスを拒絶する場合は、

```
<Files ~ "^data.txt">  
Order allow,deny  
Deny from all  
</Files>
```

上記を .htaccess ファイル内に記入し、htdocs 内にアップロードをお願い致します。

[方法 II] **推奨**

ファイル名の前に「.ht」をつけてリネームし、ファイルのパーミッションを 600（600 で動かない場合は 606）にして下さい。

例えば、data.txt というファイルの場合、.htdata とリネームして下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futureism.ws/server/support/0025.html> にて公開されています。]

cgi-bin ディレクトリで html や画像は表示されますか？

cgi-bin はプログラム専用のため、画像等を置いても直接表示する事はセキュリティー上できません。cgi-bin 内で扱えないファイルに関しては、htdocs の任意のディレクトリーに置き、cgi スクリプトからの場所の指定を変更して対処して下さい。また、htdocs 内で cgi を実行できるように設定しておりますので、htdocs 内にそのプログラムを置けば問題は回避されるはずです。

※追加情報 (2004.10.11)

cgi-bin 内で html は表示可能です。これは先日行いました web サーバーのバージョンアップ/仕様統一によるものです。但し、cgi-bin はサイト内からのアクセスを受け付けるのではなく、CGI 実行用のディレクトリでサイト内外からのアクセスが可能です。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0026.html> にて公開されています。]

Cgi-bin のパーミッションは 777 に出来ますでしょうか？

Cgi-bin ディレクトリのパーミッションは 755 (rwxr_xr_x) をお願い致します。セキュリティー上の問題で 777 では動作致しません。また、当方サーバーは suexec を使っておりますので、お客様の同じ権限で cgi が実行されますので 700 でもすべてのプログラムが実行可能となっております。

【パーミッションに関して】

ファイル及びディレクトリーのパーミッションですが、セキュリティー上の問題でオーナー以外に書き込み権限がある場合は実行できませんのでご確認下さい。

- 実行ファイルは 755 もしくは 700
- ディレクトリは 755
- データファイルは 644 もしくは 600

※jcode.pl 等の直接行われぬスクリプトについては 644 か 600 がよろしいと思われます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0027.html> にて公開されています。]

Telnet を使って UP する cgi スクリプトを使用したい場合は cgi の代行を頼めば設置して頂けるのでしょうか？

ほとんどの CGI プログラムは ftp コマンドにて設定できますが、例外的に telnet を使用しないと設定できないものにつきましては、ご相談いただければこちらで設定致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0028.html> にて公開されています。

C 言語による cgi は可能ですか？

お客様の方でコンパイルなされば可能です。コンパイルですが、当方システムに合わせてお客様の方でお願いします。コンパイル方法は各 C 言語解説書及びコンパイラのマニュアルを参照して下さい。

OS : LINUX kene12.2.18

CPU : I386

Glib : glibc-2.1.3-33

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0029.html> にて公開されています。

flock () 関数を使用しても良いのでしょうか？

perl の flock の使用は可能です。

但し、信用性が充分ではありませんので、ロックファイルの設置をお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0030.html> にて公開されています。

symlink 関数が利用できるのでしょうか？

当社サーバーOSはLinuxですので、シンボリックリンク関数の利用可能です。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0031.html> にて公開されています。

rcode. pm を導入できますか？

Jcode. pm ですが、既に全サーバーインストール済みです。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0032.html> にて公開されています。

モジュールを扱う CGI を作る場合モジュールのインストールが必要になりますが、モジュールは使用できますか？

サーバー共通部分にインストールする形のモジュールは当社ホスティングでのご利用はできません。お客様のディレクトリ内で呼び出すようなモジュールのご利用は可能です。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0033.html> にて公開されています。

PERL のパスがわからないのですが・・・

基本的には /usr/bin/perl です。/usr/local/bin/perl でも動作するよう設定しておりますが、もし動作しない場合は /usr/bin/perl で設定して下さるようお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0034.html> にて公開されています。

sendmail を利用した cgi を設置し、フォームから送信してもメールが届きません。

当社のサーバーでは、MTA として qmail を使用しております。CGI から sendmail を使う場合は実際には sendmail コマンド互換の qmail の sendmail ラツパーが呼び出されます。

このため純正な sendmail の一部のコマンドラインオプションが使えない場合があります。正常な動作を確認しているのは「-t」オプションのみとなります。

コマンドラインオプションの修正例として代表的なものを以下に記載致します。ご参考下さい。

スクリプト内の sendmail コマンドに -n オプションがある場合は下のようになを消して下さい。

[変更例]

```
open(MAIL,"|$sendmail -t -n -oi $mailto")
```

↓↓↓

```
open(MAIL,"|$sendmail -t -oi $mailto")
```

※同じメールが 2 通届く場合は -t オプションを消して下さい。

また、上記 \$mailto の中身に送信先メールアドレスを複数指定する場合、sendmail では半角カンマ(,)を使用してメールアドレスを区切りますが、qmail の sendmail では必ず半角スペースで区切るようにしてください。

[参考資料]

1. 当社採用 sendmail アプリケーション
<http://www.qmail.org>
2. 当社推薦コマンドライン用メール送信アプリケーション
<http://man.qmail.jp/jman8/qmail-inject.html>
コマンド PATH : /var/qmail/bin/qmail-inject
3. SMTP の仕様(RFC821)
<http://www.puni.net/~mimori/rfc/menu.html>

「ネットサーフレスキューWeb裏技」の送信フォーム cgi などは上記のようなオプションの指定がありませんので、当社サーバーにて問題なく動作しております。全てのプログラムをチェックしているわけではありませんので、動作しない場合はこういった点をご確認ください。(cgi を提供しているフリーのサイトのプログラムでは動作しないものの方が少ないと思います。)

コマンドラインオプションが利用されているプログラムは、修正すれば利用できるようになります。お客様側ででき

ない場合は、有料となりますが当社にてご対応しております。具体的にどのプログラムなのかを必ずご連絡下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0035.html> にて公開されています。]

CGI（申込みフォームなど）からの送信でオートレスポonder ーが動作しません。

CGI からのオートレスポonderの動作ですが、CGI から sendmail コマンドを渡すときのメールヘッダーの記述によって返信されない場合がございます。オートレスポonderは応答時に FROM アドレスではなく Return-Path を参照して自動応答を送信致します。お使いの CGI プログラムが正しく Return-Path ヘッダーを書き出しているかご確認下さい。

※書式はこのようになっています。

Return-Path : 自動応答で返信を送りたいユーザ名

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0036.html> にて公開されています。]

PHP に関して教えてください。

バージョンは？

→PHP4 または PHP5 です。

※PHP4 に関しましては 2009 年 3 月末までのサービス予定となりますのでご了承ください。

PHP プログラムはどこに設置すればよいですか？

→htdocs 内に設置してください。cgi-bin 内では動作しません。拡張子を php としてください。(php3, php4) では動きません。

また、拡張子「.php」以外では PHP のご利用 はできません。(html 内に PHP を挿入しての動作はできません。)

その他注意することはありますか？

→PHP スクリプトチェックはサポート対象外ですので、お客様自身で対応をお願い致します。

・PHP マニュアル

<http://www.php.net/manual/ja/>

下記の様なサイトもご参考ください。

・レッツ PHP !

<http://php.loglog.jp/>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0048.html> にて公開されています。]

ファイル名 .html .htm で php を動かす場合には？

SSI と PHP は兼用できませんので、SSI を無効にして頂ければ拡張子 .php 以外で PHP 利用可能となります。
.htaccess ファイルに以下の記述をお願い致します。

```
#-----  
RemoveHandler .html  
AddType application/x-httpd-php .html  
#-----
```

.htaccess は設定したいフォルダの直下に新たなファイルとして作成して下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0004.html> にて公開されています。]

PHP5 は利用出来ますか？

2008/11/05 より PHP5 の提供を開始しました。

PHP4 に関しましては 2009 年 3 月末までのサービス予定となりますのでご了承願います。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0074.html> にて公開されています。]

PHP にて PEAR は利用出来ますか？

PEAR はフル機能ではないですが利用可能です。もし必要な機能で利用できないものがあつたら [サポート](#)までご連絡下さい。できる限り対応致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0079.html> にて公開されています。]

PHP にて Smarty は利用出来ますか？

Smarty はデフォルトでインストールしていませんが管理者権限の必要は無く、お客様のディレクトリに設置するだけで利用可能です。

(参考 URL : [PHP アプリケーション/Smarty](#))

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0080.html> にて公開されています。]

PHP エンコーダーは利用出来ますか？

[Zend Optimizer](#) と [ionCube Loader](#) が利用可能です。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0081.html> にて公開されています。]

PHP プログラムにて Fatal error: Allowed memory size of 8388608 bytes exhausted というエラーが出ます。

このエラーメッセージは、サーバーメモリ設定制限値を超える割り当てを要求した場合に出されるエラーメッセージです。ご利用のサーバー毎に解消方法が異なりますので、解消方法に関しましては support@futurism.ws までご連絡下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0088.html> にて公開されています。]

PHPにて register_globals の設定を On にできますか？

[PHPにて register_globals の設定を Off にしているサーバー](#)では .htaccess にて下記の様に記述して頂き、設置する事で register_globals の設定を On にする事が出来ます。

■ .htaccess 内容

```
php_flag register_globals On
```

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0089.html> にて公開されています。]

SSI の記述が分からないのですが・・・

html ファイルに以下の例のように、記述して下さい。

```
<!--#config timefmt="%Y/%m/%d %X" -->
```

```
<!--#echo var="LAST_MODIFIED" -->
```

パーミッションを変更する必要はございません。

※サーバーのセキュリティ強化に伴うバージョンアップのため、過去にご紹介しておりました SSI を利用したプログラムでのカウンタ表示はご利用頂けなくなりました。ご了承の程、宜しくお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0037.html> にて公開されています。]

SSI が動作しません。

SSI を html から呼び出す場合は、SSI プログラムを htdocs 内に設置してください。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0038.html> にて公開されています。]

SSI の引数を引き受けることは可能でしょうか？

Apache-suexec の仕様により、SSI で引数はご利用頂けません。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0039.html> にて公開されています。

SSI を利用した場合、.shtml でしか動かないのでしょうか？

SSI は.html .htm .shtml 全てで動くように設定されていますが、出来るだけ .shtml で動かすようお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0041.html> にて公開されています。

ウェブ上からのアクセス制限の利用は可能ですか？

.htaccess という機能をご提供しておりますが、この機能を使えばパスワードによる制限がかけられます。また、ディレクトリー名は任意でございます。もし一切ウェブ上からのアクセスを遮断するには www 以下に任意のフォルダーを作成いただければ可能でございます。

▼member というディレクトリーをアクセス制限したい場合

.htaccess

.htgroup

.htpassword

というファイルを member ディレクトリーに作成致します。これらのファイルはアスキーモードで転送して下さい。パーミッションは 644 で構いません。

.htaccess の内容 (パスの指定は適切に読み替えて下さい)

```
#-----ここから (この行は含みません) -----#
AuthUserFile /home/client/お客様 ID/www/htdocs/member/.htpassword
AuthGroupFile /home/client/お客様 ID/www/htdocs/member/.htgroup
AuthType Basic
AuthName "Member Site"
<limit GET POST>
require valid-user
</limit>
#-----ここまで (この行は含みません) -----#
```

.htpassword はユーザ名とパスワードのファイルです。書式は「ユーザ名 : password_crypt」

(例)

ユーザ名が test、パスワードが test0000

ユーザ名が test02、パスワードが test0000 の場合。

```
#-----ここから（この行は含みません）-----#  
test:aioRez0z3mVm6  
test02:aioRez0z3mVm6  
#-----ここまで（この行は含みません）-----#
```

パスワードは crypt されています。

Crypt の方法は各プログラム言語の参考書を参照して下さい。C 言語、PERL など一般的なものはほとんど変換できます。

※パスワード Crypt の簡易のプログラムを作りましたのでご利用下さい。

http://www.futurism.ws/support_prg/crypt.php

.htgroup は空ファイルです。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0042.html> にて公開されています。

特定の訪問者をアクセスできなくさせる事は可能でしょうか？

.htaccess を設置する事によりホスト名、ドメイン名、IP アドレスを指定してアクセスを禁止することが可能です。

詳しい設定方法などは、お客様ご自身でお調べ下さい。

【参考までに】

制限をかけたいディレクトリに .htaccess というファイルに下記内容を書き込んで下さい。IP、ドメイン名はお客様の許可したいアドレスです。

```
#===== ここから=====#  
deny from all  
allow from 192.168.1.0/255.255.255.0 210.160.79.96/255.255.255.240  
allow from .hyperdyne.co.jp .dokoka.co.jp  
#===== ここから=====#
```

詳細はこちらです。

<http://httpd.apache.org/docs/2.0/>

※Google で「IP アドレスによるアクセス制限」「ホスト名によるアクセス制限」などのキーワードで検索をすると、多数資料を見つける事ができます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0043.html> にて公開されています。

Web において、ページが見つからない等に表示するエラー画面をデザインできますか？

htdocs と cgi-bin 内に下記の書式で .htaccess ファイルを置いて下さい。転送はアスキーモードでお願いします。

(上記ディレクトリーの下位階層すべてに効力があります。)

基本の書式は下記の通りです。

```
<----->
ErrorDocument [エラー番号] [エラーページファイル]
<----->
```

エラーページはお客様の方で制作し、そのファイルを相対パスで指定して下さい。ファイル名の方は特に規制はございません。

<主なエラー番号>

401 Unauthorized	認証ができなかった
402 Payment Required	アクセス料が必要
403 Forbidden	アクセス制限されている
404 Not found	ドキュメントが見つからない
500 Internal Error	サーバーエラー
501 Not implemented	利用できない機能が要求された

<--- ↓.htaccess 書式例 ↓ --->

```
ErrorDocument 500 /error1.html
```

```
ErrorDocument 404 /error2.html
```

```
ErrorDocument 403 /error3.html
```

<--- ↑.htaccess 書式例 ↑ --->

※上記で動作しない場合は絶対パスでもご確認下さい。

```
<--- ↓.htaccess 書式例↓ --->
ErrorDocument 500 http://www. お客様ドメイン/error1.html
ErrorDocument 404 http://www. お客様ドメイン/error2.html
ErrorDocument 403 http://www. お客様ドメイン/error3.html
<--- ↑.htaccess 書式例↑ --->
```

なお、既に htdocs 内に .htaccess を置き、MIME タイプを設定している時は、下記のように 1 つのファイルにまとめ、アップロードして下さい。

```
<--- ↓.htaccess 書式例↓ ----->
AddType application/x-ipix . ipx
AddType application/x-ipscript . ips
ErrorDocument 500 /error1.html
ErrorDocument 404 /error2.html
ErrorDocument 403 /error3.html
<--- ↑.htaccess 書式例↑ ----->
```

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0044.html> にて公開されています。]

ファイル一覧を表示させないようにできますか？

.htaccess 内のディレクトリ設定欄のオプションで下記のように記述して頂けたら、ファイル一覧を表示いたしません。

www に置いて頂ければ、cgi-bin、htdocs すべてのディレクトリーに適用されます。

Options FollowSymLinks MultiViews Includes ExecCGI

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0045.html> にて公開されています。]

MIME タイプの設定はして頂けますか？

基本的な MIME タイプはすべて設定しておりますが、動作しないファイルがありましたら .htaccess ファイルに MIME タイプ追加の記述をし、アップして下さい。(アスキーモードで)

動作させたいファイルの MIME タイプの記述は、お客様の方でお調べ下さい。([参考][MIME タイプ一覧](#))

(例) IPIX ファイル

```
AddType application/x-ipix .ipx
```

```
AddType application/x-ipscript .ips
```

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0046.html> にて公開されています。]

トップページの拡張子は何にすればいいの？

Directory Index につきましては、現在下記の様に設定されています。(順番、種類は今後変更する場合がございます) このファイル名を利用する事で、トップページでファイル名を省略してアクセスする事が可能となります。

(例)

http://www.futurism.ws/index.html

↓

http://www.futurism.ws/

1. index.html
2. index.htm
3. index.shtml
4. index.html (.html<J-SKY、EZweb>への対応完了)
(.html 内での SSI 利用も設定済み)

.htaccess の内容 (.html 対応用)

```
<----->
AddType text/x-hdml;charset=Shift_JIS .hdml
AddType text/vnd.wap.wml;charset=Shift_JIS .wml
AddHandler server-parsed .hdml
AddType image/bmp .bmp
AddType image/png .png
<----->
```

※標準で .html に対応していますが、不具合があった場合は上記の .htaccess をアップロードしてみてください。

上記初期設定済みですが、別の拡張子 (例えば index.cgi など) を設定したい場合は、Directory Index をお客様の方で設定できるように致しました。 .htaccess というファイルに下記のように、表示させたい順番に記述して下さい。

DirectoryIndex index.html index.htm index.shtml index.html index.cgi

このファイルを適応させたいディレクトリに置いて下さい。なお、cgi-bin ディレクトリでの Directory Index の利用ですが、apache ソフトウェア自体の制限により cgi-bin ディレクトリ (ScriptAlias に指定

されたもの)は有効にはなりません。未確認ではありますがセキュリティー上の問題のようです。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0047.html> にて公開されています。

.htaccess で設定できる項目を教えてください。

弊社ホスティングサーバーにて .htaccess で設定できる項目は下記のものとなります。

1. FileInfo

ドキュメントタイプを制御するためのディレクティブの使用を許可する。

(DefaultType, ErrorDocument, ForceType, LanguagePriority, SetHandler, SetInputFilter, SetOutputFilter, mod_mime の Add* と Remove* ディレクティブなど)

2. Limit

ホストへのアクセス制御を行うためのディレクティブの使用を許可する。

(Allow, Deny, Order)

3. AuthConfig

認証に関するディレクティブの使用を許可する。

(AuthDBMGroupFile, AuthDBMUserFile, AuthGroupFile, AuthName, AuthType, AuthUserFile, Require など)

4. Indexes

ディレクトリインデックスを制御するためのディレクティブの使用を許可する。

(AddDescription, AddIcon, AddIconByEncoding, AddIconByType, DefaultIcon, DirectoryIndex, FancyIndexing, HeaderName, IndexIgnore, IndexOptions, ReadmeName など)

5. Options

特定のディレクトリにおける機能を指定するためのディレクティブの使用を許可する。

(Options と XBitHack)

引用元 : <http://httpd.apache.org/docs/2.0/mod/core.html#allowoverride>

※ 当社判断によりサーバー負荷等の問題が発生する可能性がある場合はご遠慮いただくことがございますので、あらかじめご了承ください。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0062.html> にて公開されています。

XBitHack は.htaccess で設定できますか？

XBitHack に関してはデフォルトで有効になっておりますので、.htaccess での設定は不要です。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0063.html> にて公開されています。

MySQL に関して教えてください。

▼バージョンは？

→バージョン 3 系・5 系です。

▼利用方法を教えてください。

→MySQL サーバーご利用の際、初回に必ずパスワードの設定、MySQL ご利用を有効にする必要がございます。

『Site Manager』にログインして MySQL 利用設定から設定をお願い致します。

→『Site Manager』の MySQL コマンドのクエリー送信画面は現在テスト中で、正しく動作しない場合がありますので、phpMyAdmin を設置して MySQL を操作して下さい。

詳細は [phpMyAdmin](#) をご覧下さい。

注意点ですが、「phpMyAdmin」を導入したディレクトリは必ず保護（アクセス制限）して下さい。DB を盗まれたり、phpMyAdmin を自由に使われ、MySQL の DB サーバーをダウンさせたりする恐れがありますので、必ずディレクトリーをアクセス制限してください。当社では HTTP-AUTH による保護（.htaccess ファイルによる）が可能です。ユーザーサポートの「ウェブからのアクセス制限の利用は可能ですか？」部分をご覧下さい。

【技術情報】phpMyAdmin で MySQL を操作

▼『Site Manager』のクエリー送信画面は現在テスト中で、正しく動作しない場合がありますので、phpMyAdmin を設置して MySQL を操作して下さい。

→[phpMyAdmin 設置方法](#)

→[PHP+MySQL で作るカウンター（phpMyAdmin 操作方法）](#)

▼その他で注意する事はありますか？

→サポートは MySQL サーバー不具合のみです。

SQL に関するサポートはサポート対象外ですので、お客様自身で対応をお願い致します。

MySQL Reference Manual

http://www.softagency.co.jp/mysql/Manual/html/manual.ja_toc.html

下記の様なサイトも参考になるかと思います。

<http://www.ceres.dti.ne.jp/~sugasawa/lab/mysql-test-db.html>

※MySQL につきまして

データサイズについては制限を設けておりませんが、1 アカウントにつき 10MB 程度に収まるようお願い致します。弊社の判断でデータサイズ、サーバー負荷が大きい場合など、他のお客様に影響がある時は一時サービスを停止してデータの削除、もしくはスクリプトの修正をお願いする事があります。(問題が解決しない場合はサービスを再開できません) バックアップなどは致しておりませんので、お客様の方でバックアップをお願い致します。MySQL 有料にて個別にバックアップ等是对应させていただきますのでご相談下さい。

※追加情報 (2004.9.27)

HDD 容量には DB 容量は含まれていません。基本的に DB の容量負荷に関しては無制限です。但し、サーバー負荷、あまりにも DB 容量 (目安 100MB が上限) が多い場合は、サービスを停止させていただきます。

MySQL に関して、100MB 以上で 200MB までの場合は、負荷が少なければ通常費用内でそのまま利用して問題ありませんが、200MB 以上、もしくは高負荷になる場合は専用サーバー (ハウジング) への移行となります。100MB を目安にして、それ以上になる場合は負荷も検討し、最初からハウジングをご検討頂けるようお願い致します。基本は 10MB 程度で、許容範囲として 100MB 程度での利用をお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0049.html> にて公開されています。

5.2 テーブル削除

- ・ phpMyAdmin にアクセス
- ・ データベース→お客様データベース名を押下
- ・ 削除するテーブルにチェック
- ・ チェックしたものを削除に変更
- ・ はい を押下

※一度削除されたものは復旧できませんので慎重に操作願います。

5.3 エクスポート

- ・ phpMyAdmin にアクセス
- ・ 左フレームの該当テーブル→エクスポートを押下
- ・ ファイルで保存するにチェック→実行する を押下
- ・ ファイルをダウンロード (テーブル名.sql でローカルに保存されます。)

※エクスポートの型は SQL で実行して下さい。CSV ではセキュリティ上インポートが出来ません。

CREATE/INSERT 文が SQL として保存されます。

5.4 インポート

- ・ phpMyAdmin にアクセス
- ・ インポートを押下
- ・ テキストファイルの場所を参照→実行するを押下

※インポートが存在していて CREATE 文を実行しますとエラーが発生します。

対応としましては CREATE 文を削除するか、エクスポート時に「DROP TABLE」を追加する にチェックをして下さい。

[phpMyAdmin 設置方法の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/phpMyAdmin/>にて公開されています。

PostgreSQL に関して教えてください。

PostgreSQL に関するサポートはサポート対象外です。現在、本サービスは試験運用中であり、運用上の問題、セキュリティの問題等が完全には解決していない場合があります。ご利用の際は、申し訳ございませんが、本サービスサポートは無く、一切の責任を弊社では負いかねますのでご了承の程、お願い致します。もしご要望がございましたら、弊社サポートまでご連絡下さい。正式サービスに向けて、導入等を検討させていただきます。

▼バージョンは？

→バージョン 7.4 系です。

▼利用方法を教えてください。

→PostgreSQL サーバーご利用の際、初回に必ずパスワードの設定、PostgreSQL ご利用を有効にする必要が

あります。『Site Manager』にログインして、PostgreSQL 利用設定から設定をお願い致します。

→『Site Manager』の PostgreSQL コマンドのクエリー送信画面は現在テスト中で、正しく動作しない場合がありますので、phpPgAdmin を設置し、PostgreSQL を操作して下さい。詳細は [phpPgAdmin](#) をご覧下さい。

注意点ですが、「phpPgAdmin」を導入したディレクトリは必ず保護（アクセス制限）して下さい。DB を盗まれたり、phpPgAdmin を自由に使われ、PostgreSQL の DB サーバーをダウンさせたりする恐れがありますので、必ずディレクトリーをアクセス制限して下さい。当社では、HTTP-AUTH による保護（.htaccess ファイルによる）が可能です。ユーザーサポートの「ウェブ上からのアクセス制限は可能ですか？」部分をご覧下さい。

【技術情報】phpPgAdmin で PostgreSQL を操作

▼『Site Manager』のクエリー送信画面は現在テスト中で、正しく動作しない場合がありますので、phpPgAdmin を設置して PostgreSQL を操作して下さい。

→[phpPgAdmin 設置方法](#)

PostgreSQL Reference Manual

<http://www.postgresql.jp/document/pg746doc/html/index.html>

日本 PostgreSQL ユーザー会

<http://www.postgresql.jp/>

※PstgreSQL に関しまして

データサイズについては制限を設けておりませんが、1 アカウントにつき 10MB 程度に収まるようにお願い致します。弊社の判断でデータサイズ、サーバー負荷が大きい場合など、他のお客様に影響があるときは一時サービスを停止し、データの削除若しくはスクリプトの修正をお願いする事があります。(問題が解決しない場合はサービスを再開できません) バックアップなどは致しておりませんので、お客様の方でバックアップをお願い致します。

HDD 容量には DB 容量は含まれていません。基本的に DB の容量、負荷に関しては無制限です。但し、サーバー負荷、あまりにも DB 容量 (目安 100MB が上限) が多い場合は、サービスを停止させていただきます。

PostgreSQL に関して、100MB 以上で 200MB までの場合は、負荷が少なければ通常費用内でそのまま利用して問題ありませんが、200MB 以上若しくは高負荷になる場合は、専用サーバー (ハウジング) への移行となります。100MB を目安にして、それ以上になる場合は負荷も検討し、最初からハウジングをご検討頂けますようお願い致します。基本は 10MB 程度で、許容範囲としては 100MB 程度での利用をお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0094.html> にて公開されています。]

動画配信に関して教えてください。

※掲載されている情報は 2015 年 8 月時点の情報です。

HTTP ストリーミングに対応しています。

容量の大きなファイルになりますと転送量が問題になってくる場合もございます。

その場合は、公開を一時停止して頂く場合がございますので何卒ご了承下さい。

基本的な MIME タイプは設定しておりますが、もし動かない場合や拡張子が増えた場合などはお客様の方で.htaccess ファイルに MIME タイプを追加しアップして頂きますようお願い致します。

▼Real Media :audio/x-pn-realaudio .ra .ram .rm

▼QuickTime :video/quicktime .qt .mov

▼Windows Media :video/x-ms-asf .asf .asx
video/x-ms-wmv .wmv

【Real Media】

▼ムービーファイル「.rm」

▼専用エンコーダーソフト

→<http://www.jp.realnetworks.com/products/producer/index.html>

▼メタファイル「.ram」

real.rm を htdocs 内に置いた場合、real.rm というファイルをテキストエディター等で作成し、そちらにリンクする。

<--- ↓ real.rm 記述内容 ↓ ----->

http://お客様ドメイン名/real.rm

<--- ↑ real.rm 記述内容 ↑ ----->

※専用サーバーの場合、http://部分が rtsp://となり専用サーバー名を入れる。

▼Real Server

→本格的に動画配信を始める前に Real Server を無料で利用できるサイトでテストしてみよう！

iClip(海外)

<http://www.iclips.com/>

myVideo

<http://www.myvideo.jp/ubppcom/ubpp/top.jsp>

【QuickTime】

▼ムービーファイル「.mov」

▼専用エンコーダーソフト

→<http://www.apple.co.jp/quicktime/download/index.html>

▼メタファイル「.mov」

quick.mov をhtdocs 内に置いた場合、quick_meta.mov というファイルをテキストエディター等で作成し、そちらにリンクする。

メタファイルも同じ拡張子なのでご注意ください。

←--- ↓ quick_meta.mov 記述内容 ↓ ----->

<http://お客様ドメイン名/quick.mov>

←--- ↑ quick_meta.mov 記述内容 ↑ ----->

※エンコード時点でヒントムービーとして設定しておく必要あり。

※専用サーバーの場合、http:// 部分が rtsp:// となるので、専用サーバー名を入れる。

▼QuickTime Streaming Server

QuickTime Streaming Server を無料で利用できるサイトは見あたりませんでした。

なお、Real Serve 8 からは、QuickTime ファイルの再生が可能になっています。

←--- ↓ quick_meta.mov 記述内容(Real Server 8 の場合) ↓ ----->

rtsptext

rtsp://サーバー名/quick.mov

←--- ↑ quick_meta.mov 記述内容(Real Server 8 の場合) ↑ ----->

【Windows Media】

▼ムービーファイル「.asf」(.wmv でも可)

▼専用エンコーダーソフト

→<http://www.microsoft.com/japan/windows/windowsmedia/>

▼メタファイル「.asx」

win.asf を htdocs 内に置いた場合、win.asx というファイルをテキストエディター等で作成し、そちらにリンクする。

<--- ↓ win.asx 記述内容 ↓ ----->

```
<asx version="3.0">
```

```
<entry>
```

```
<ref href="http://お客様ドメイン名/win.asf">
```

```
</entry>
```

```
</asx>
```

<--- ↑ win.asx 記述内容 ↑ ----->

※専用サーバーの場合、http:// 部分が mms:// となるので、専用サーバー名を入れる。

▼Windows Media Service

→本格的に動画配信を始める前に Windows Media Service を無料で利用できるサイトでテストしてみよう！

ストリーミングとは、インターネット上で配信されているビデオやサウンドを受信しながら再生する技術を言います。映像のファイルの一部はダウンロードが終わった後に再生できるようになる為、容量が大きいとそれなりの時間を待たなくてはなりません。これに対して、ストリーミング再生とは基本的にサーバーが流す情報をユーザが受け取りながら同時に再生をするので、「ダウンロード」の待ち時間が発生しません。また、基本的にディスク上に記録・保存されないので複製とみなされず、「著作権保護」の問題という点から見ても優れていると言えます。

<ストリーミングとは？>

ストリーミングとは、インターネット上で配信されているビデオやサウンドを受信しながら再生する技術を言います。映像ファイルの一部はダウンロードが終わった後に再生できるようになるため、容量が大きいとそれなりの時間を待たなくてはなりません。これに対してストリーミング再生とは、基本的にサーバーが流す情報をユーザが受け取りながら同時に再生をするので「ダウンロード」の待ち時間が発生しません。また、基本的にディスク上に記録・保存されないので複製とみなされず、「著作権保護」の問題という点から見ても優れていると言えます。

ストリーミングでは不特定多数の人が同時にアクセスしても、その要求に対応できるだけの技術と回線の太さが必要となりますが、同時ストリーミングの件数が少ないサイトでは HTTP ストリーミングが有効な手

段です。

但し、同時アクセスによるパケットの欠落などの問題もあります。オンデマンド方式時に同時アクセスが発生した場合、サーバーCPU 負荷が高くなるため、web サーバーのパフォーマンスが低下しパケットを効率よくネットワークに吐き出さないなどの不具合が生じる場合もあります。また、映像はバイナリーデータのため、データ量が多いため、転送量が多く中止して頂く場合もあります。あくまで、個人ユースの情報発信として HTTP ストリーミングをご利用下さい。

商用や企業内イントラネットなど、映像配信を本格的に行いたい場合は、専用のストリーミングサーバーの利用を強くお奨めいたします。ストリーミング用サーバーは CPU とネットワーク帯域幅をより効率的に利用することによって、複数のコンピュータにより多くの同時ストリームを配信することができます。

本格的な動画配信をご希望の場合は、当社サポートまでメールにてご相談下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0050.html> にて公開されています。]

SSL サーバー（独自ドメイン SSL ライセンスをお客様が取得しない場合）に関して教えてください。

【共用 SSL オプションサービスに関して】

[費用]

年間 12,000 円（税込）

※共用 SSL オプションサービスは単独でご利用できません。

ホスティング費用、年間 6,600 円も必ず必要となります。年間費用は、合計 18,600 円となります。

※既にホスティング契約のお客様は、現在の契約期間と共用 SSL オプションサービスの期間を同期させるため、契約残月 x1,000 円にて設定時請求させていただきます。次回より、合算して、年間費用合計 18,600 円を請求させていただきます。

お申込はオプション申し込みフォームよりお願い致します。（新規の方はサーバーお申し込みフォームにてオプション部分にチェックを入れて下さい。）

[基本内容]

ホスティングディレクトリ内に SSL 専用ディレクトリを追加し、ご契約ホスティング HDD 容量内で共用 SSL オプションサービスがご利用可能です。

こちらのサービスのみの単独契約は行っておりません。ホスティング契約が必要となります。

仕様

FTP アカウントはホスティングサービスと同じ

サーバー仕様はホスティングサービスと同じ

※サーバー構成は、Apache + Apache-SSL + Openssl です。

※ログに関してはこちらをご覧ください。

ディレクトリー構成

/www/htdocs-secure/

<URL> https://ssl-***.futurism.ws/

/www/cgi-bin-secure/

<URL> https://ssl-***.futurism.ws/cgi-bin/

フルパス

/home/client/お客様 ID(=FTP User 名)/www/htdocs-secure/

/home/client/お客様 ID(=FTP User 名)/www/cgi-bin-secure/

証明書

共用 SSL オプションサービスの SSL サーバーの証明に関しましては、弊社 SSL サーバー証明書をご利用頂くこととなります。お客様ご自身の証明とはなりません。レンタルを行っておりますフューチャリズムワークスの証明となりますことをご了承下さい。

対応ブラウザ一覧

外部サイト「携帯電話、スマートフォン、タブレット対応状況」をご参照下さい。

[ビット] 2048 ビット

[ドメイン名]

ドメイン名には ssl-***.futurism.ws の ***を[Site Manager]より変更してご利用可能です。入力可能な文字列には以下の制限があります。

半角英数字(a-z、0-9)とハイフン(-)のみ

ハイフン(-)は先頭と末尾には使用不可

大文字小文字の区別は無し

文字数は5文字以上30文字以下

ご希望のホスト名は先着順となっております。すでに登録がある場合はご利用いただけませんので、ご了承の程お願い致します。

[注意点] **cgi-bin-secure** に関しまして

cgi-bin-secure はプログラム専用のため、セキュリティ上の問題により画像等を置いても直接表示する事はできません。cgi-bin-secure 内で扱えないファイルに関しましては、htdocs-secure の任意のディレクトリに置き、cgi スクリプトからの場所の指定を変更して対処をお願い致します。

また、htdocs-secure 内で cgi を実行出来るように設定しておりますので、htdocs-secure 内にそのプログラムを置けば問題は回避されると思われず。

【重要】各種書き込みファイルのセキュリティ

▼.txt、.dat、.log 等の書き込みファイルに関しまして、外部からアクセス出来ないように各種書き込みファイルのセキュリティ強化をお願い致します。

特に SSL サーバーをご利用のお客様に関しましては、SSL サーバーには cgi-bin ディレクトリーがありませんので、必ず下記の方法でセキュリティの強化をお願い致します。

【方法 I】

例えば、data.txt というファイルにアクセスを拒絶する場合は、

```
<Files ~ "^data.txt">  
Order allow,deny  
Deny from all  
</Files>
```

上記を.htaccess ファイル内に記入しhtdocs 内にアップロードしてください。

【方法 II】推奨

ファイル名の前に「.ht」をつけてリネームし、ファイルのパーミッションを 600（600 で動かない場合は 606）にして下さい。

例えば data.txt というファイルの場合、.htdata とリネームして下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0051.html> にて公開されています。

SSL サーバー（独自ドメイン SSL ライセンスをお客様が取得する場合）に関して教えてください。

SSL ライセンスを組み込むための設定は、当社にて入金確認後 5~10 営業日程度お時間を頂いております。費用は下記の通りとなります。

ホスティング費用（年間）	： 6,600 円
SSL オプションサービス費用（年間）	： 12,000 円
CSR 発行費用・証明書組込費用	： 11,000 円
固定 IP	： 1,000 円

※SSL オプションサービスのみのご契約は承っておりません。SSL をご利用頂くには当社ホスティングサービスのお申込みが必要となります。

※SSL ライセンスをお客様が取得する場合、もしくは取得済の場合は、CSR 発行費用は発生しません。当社にて SSL ライセンスの取得代行をご希望の場合のみ、CSR 発行費用をご請求致します。

※証明書組込費用とは、当社にて行う作業の手数料となります。

※SSL サーバー更新時には必ず逆引き設定費用（年間 1,000 円）が加算されて請求されますので、予めご了承ください。

[SSL ライセンス取得代行に関しまして]

当社ではお客様から指定がなく、Comodo 社が保有・運営する PositiveSSL (世界標準の 256bit)にてご対応致します。

SSL ライセンス取得代行をご希望の場合、必要な情報書式を折り返しメールにてお送りしますのでサポートまで必ずご連絡下さい。

なお、他社 SSL ライセンスの取得代行ご希望の場合もご相談下さい。

[サーバーの構成]

Apache + Apache-SSL + Openssl

ディレクトリ構成は通常のホスティングのディレクトリ構成の中に以下の 2 ディレクトリが追加され、それぞれ URL が割り当てられています。仕様に関しましては通常設定サーバーの仕様と同じですので設定後 FTPID にてご確認下さい。

[サーバーの構成：接続ドメイン名]

https://お客様ドメイン名/

https://www. お客様ドメイン名/

https://ssl. お客様ドメイン名/

https://secure. お客様ドメイン名/ など

(他のホスト名をご希望の場合はご相談下さい。)

[サーバーの構成：ルートディレクトリ]

/www/htdocs-secure/

このディレクトリにファイルをアップすることで、

https://ssl. お客様ドメイン名/

にて接続出来ます。

[サーバーの構成：ルート CGI ディレクトリ]

/www/cgi-bin-secure/

このディレクトリにファイルをアップすることで、

https://ssl. お客様ドメイン名/cgi-bin/

にて接続出来ます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0083.html> にて公開されています。]

Ruby は利用可能ですか？

htdocs、もしくは cgi-bin ディレクトリにて動作します。拡張子は「.cgi」をお願い致します。「.rb」では認識しません。Rudy のパスは、`/usr/bin/ruby` となります。

なお、スクリプトチェックはサポート対象外ですので、お客様自身で対応をお願い致します。

Ruby に関しては全サーバー対応済みです。

動作不具合に関しては出来るだけ詳細を support@futurism.ws までご連絡下さい。

当社側でも検証し再調整（再設定）し、最適化を随時行っていきたくと思います。

実際の利用率によっても設定が異なってきますので、お客様からの情報は重要となります。

ある程度情報がまとまりましたら「ユーザーサポート」に情報を公開します。ご協力お願い致します。

なお、他のプログラム同様、サーバーに著しく負荷をかける様なプログラムの場合、こちらからプログラムを停止し、削除か他の方法に変更するよう通知する場合がありますのでご了承下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0067.html> にて公開されています。

Python は利用可能ですか？

htdocs、もしくは cgi-bin ディレクトリにて動作します。拡張子は「.cgi」をお願い致します。

「.py」では認識しません。Python のパスは、`usr/bin/python` となります。

なお、スクリプトチェックはサポート対象外ですので、お客様自身で対応をお願い致します。

Python に関しては全サーバー対応済みです。

動作不具合に関してはできるだけ詳細を support@futurism.ws までご連絡下さい。

当社側でも検証し再調整（再設定）し、最適化を随時行っていきたくと思います。

実際の利用率によっても設定が異なってきますので、お客様からの情報は重要となります。

ある程度情報がまとまりましたら「ユーザーサポート」に情報を公開します。ご協力お願い致します。

なお、他のプログラム同様、サーバーに著しく負荷をかける様なプログラムの場合、こちらからプログラムを停止し、削除か他の方法に変更する場合がありますのでご了承下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0087.html> にて公開されています。

Movable Type は利用可能ですか？

開発元がインストールマニュアルなど詳細のサポート情報を提供しておりますので、そちらをご確認下さい。
そちらをご覧頂き、インストールする事で問題なく導入可能です。

Six Apart マニュアル

- [技術ドキュメント](#)
- [導入ガイド\(最新バージョン\)](#)

当社提供導入マニュアル

- [Movable Type 設置手順](#)

Movable Type に関しましては全サーバー対応済みです。

動動作不具合などがありましたらサポートまでご連絡ください。当社側でも検証し再調整(再設定)し、最適化を随時行っていきたくと思います。

実際の利用率によっても設定が異なってきますので、お客様からの情報は重要となります。ある程度情報がまとまりましたら「ユーザーサポート」に情報を公開します。ご協力を宜しくお願い致します。

なお、他のプログラム同様サーバーに著しく負荷をかけるようなプログラムの場合、こちらからプログラムを停止し、削除か他の方法に変更して頂くよう通知する場合がありますので、ご了承下さい。

■ [Movable Type をご利用のお客様へ](#)

度々、Movable Type では脆弱性の報告とセキュリティアップデートの告知がされております。

ご利用の場合は定期的に [MovableType 公式サイト](#) の情報をご確認ください。

※弊社でも以下ページにて注意喚起を行っております。

■【注意喚起】MovableType における脆弱性について

http://www.futurism.ws/server/info/info_MT.html

脆弱性をついた攻撃でサーバーの負荷を確認しましたら弊社よりご連絡させていただきますので、指示に従っていただきますようお願い致します。

サーバー全体に影響を及ぼします為、早急に対応していただく必要があります。

その際は、ご協力をよろしくお願い致します。

当社の指示に従っていただけない場合はサービスを一時停止させていただきますのでご了承下さい。

なお、不明な点がございましたら、サポートまでご連絡ください。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0066.html> にて公開されています。

a-blog は利用可能ですか？

[a-blog 導入マニュアル](#)

a-blog に関しては[全サーバー対応済み](#)です。契約時にはデータベースが作成されておきませんので、『[Site Manager](#)』からデータベースの作成を行って下さい。（[詳細はユーザーサポートをご覧ください。](#)）

[ionCube ロードーは導入済み](#)ですのでインストールする必要はありません。

動作不具合に関しては出来るだけ詳細を support@futurism.ws までご連絡下さい。当社側でも検証し再調整（再設定）し、最適化を随時行っていきたく思います。実際の利用率によっても設定が異なってきますので、お客様からの情報は重要となります。ある程度情報がまとまりましたら「ユーザーサポート」に情報を公開します。ご協力お願い致します。なお、他のプログラム同様、**サーバーに著しく負荷をかける様なプログラムの場合、こちらからプログラムを停止し、削除か他の方法に変更するよう通知する場合がありますのでご了承下さい。**

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0082.html> にて公開されています。]

XOOPS は利用可能ですか？

弊社サーバーにて XOOPS のインストール・使用は可能ですが、

2023年12月現在、日本活動の XOOPS (XOOPS Cube) は公式のサポートが終了しているようですので、公式サイトからもダウンロード不可の状況のため、使用を推奨しておりません。

新たに CMS をダウンロードしてサイト制作をされる場合は他の CMS (Wordpress など) を使用していただければと存じます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0069.html> にて公開されています。]

PukiWiki は利用可能ですか？

[PukiWiki 導入マニュアル](#)

PukiWiki に関しましては全サーバー対応済みです。

動作不具合に関しましては出来るだけ詳細を support@futurism.ws までご連絡下さい。当社側でも検証し、再調整（再設定）し、最適化を随時行っていきたいと思います。実際の利用率によっても設定が異なってきますので、お客様からの情報は重要となります。ある程度情報がまとまりましたら「ユーザーサポート」に情報を公開します。ご協力お願い致します。なお、他のプログラム同様、サーバーに著しく負荷をかけるようなプログラムの場合、こちらからプログラムを停止し、削除か他の方法に変更するよう通知する場合がありますのでご了承下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0095.html> にて公開されています。

osCommerce は利用可能ですか？

[osCommerce 導入マニュアル](#)

osCommerce に関しては全サーバー対応済みです。

動作不具合に関しては出来るだけ詳細を support@futurism.ws までご連絡下さい。当社側でも検証し再調整（再設定）し、最適化を随時行っていきたいと思います。実際の利用率によっても設定が異なってきますので、お客様からの情報は重要となります。ある程度情報がまとまりましたら「ユーザーサポート」に情報を公開します。ご協力お願い致します。なお、他のプログラム同様、サーバーに著しく負荷をかける様なプログラムの場合、こちらからプログラムを停止し、削除か他の方法に変更するよう通知する場合がありますのでご了承下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0090.html> にて公開されています。]

OpenPNE は利用可能ですか？

OpenPNE

<http://www.openpne.jp/>

現状ではサポート対象外ではございますが、弊社サーバーにて OpenPNE は動作致します。

今後できる限りは対応・検証させていただきますので、お困りな事がありましたら support@futurism.ws までご連絡下さい。

※OpenPNE を動作させるには下記のような条件が必須になります。

- ・ phpMyAdmin の設定 (sql ファイルをインポートするため)
- ・ php を cgi 版で動作させる
- ・ cron 機能の使用不可
- ・ 現状はサポート対象外 (できる限りは対応・検証させていただきます)

php の cgi 版実行方法

- ・ php ファイルのパーミッションを全て 755 に変更
- ・ openPNE フォルダの直下に .htaccess ファイルに作成して、下記 2 行を記述

```
RemoveType .php
```

```
AddHandler cgi-script .php
```

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0096.html> にて公開されています。]

オススメのグループウェアを教えてください。

弊社サーバーでの動作を確認しておりますオススメのグループウェアについてお知らせします。

■無料

NetCommons

<http://www.netcommons.org/>

■有料

サイボーズ Office 6

<http://office.cybozu.co.jp/cb6/>

※上記以外で動作を確認したグループウェアについても記載しておきます。

無料 [TrueOffice](#)

無料 [コミュカレ](#)

有料 [ProupCGI](#)

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0091.html> にて公開されています。]

ImageMagic は利用可能ですか？

ImageMagic に関しては全サーバー対応済みです。

動作不具合に関しては出来るだけ詳細を support@futurism.ws までご連絡下さい。

当社側でも検証し再調整（再設定）し、最適化を随時行っていきたくと思います。実際の利用率によっても設定が異なってきますので、お客様からの情報は重要となります。ある程度情報がまとまりましたら「ユーザーサポート」に情報を公開します。ご協力お願い致します。なお、他のプログラム同様、サーバーに著しく負荷をかける様なプログラムの場合、こちらからプログラムを停止し、削除か他の方法に変更するよう通知する場合がありますのでご了承下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0068.html> にて公開されています。]

お客様登録情報（特にメールアドレス）が変更になって場合 の変更方法を教えてください。

当社契約時のお客様のメールアドレスに変更があった場合、『Site Manager』にログインして変更をお願い致します。

更新等、重要な連絡を行いますのでお間違いがない様お願い致します。

住所/電話番号/FAX 番号なども変更可能ですが、契約社名、契約者名は変更できませんので、変更希望の場合は弊社サポート support@futurism.ws までご連絡下さい。

なお、このお客様情報はあくまで当社の顧客情報です。

ドメインの登録情報変更はお客様自身で、お客様が利用しているレジストラーにて行って下さい。

※弊社にて管理を行っているドメインにつきましては弊社へご依頼ください。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0052.html> にて公開されています。]

ホスティングサービスの更新方法をお知らせ下さい。

下記をご覧の上、ご確認下さい。一度は必ず熟読をお願い致します。

[サーバーの更新に関して教えてください。](#)

[サーバー費用未払い時のサービス停止に関して教えてください。](#)

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0053.html> にて公開されています。]

メール送受信に遅延がある場合/ホームページ表示に遅延がある場合の連絡方法は？

必要な情報を support@futurism.ws まで送信して下さい。

[メール送受信に遅延がある場合]

- [1] FTP ユーザ名 (FTP ID)
- [2] お客様ドメイン名
- [3] エラーメールが帰ってくる場合はその内容
- [4] smtp, pop サーバーの設定
- [5] 不具合確認済みのメールアドレス
- [6] 不具合確認済みのアカウント名
- [7] プロバイダ名
- [8] 接続形態 (ISDN, ADSL 等)
- [9] OS 名 (Windows, MacOS)
- [10] OSversion (Win98, MacOS9)
- [11] メールソフト名/メールバージョン
- [12] 遅いのはどの段階でしょうか?
(認証前・認証中・認証後・受信前・受信中・受信後・終了前・終了中・終了後)
- [13] 他のメールにても不具合がありますか？

[ホームページ表示に遅延がある場合]

- [1] FTP ユーザー名 (FTP ID)
- [2] お客様ドメイン名
- [3] プロバイダ名
- [4] 接続形態 (ISDN, ADSL 等)
- [5] OS 名 (Windows, MacOS)
- [6] OSversion (Win98, MacOS9)
- [7] お使いのブラウザ/ブラウザバージョン
- [8] 延滞する時間帯を列挙して下さい。
- [9] ping の結果をご返信下さい。
(延滞が起きているときをお願い致します。)

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0072.html> にて公開されています。]

各プログラムからデータファイルを生成した場合、1 日程度経過するとエラーが生じます。

オーナーですが、最大で 1 日後にお客様アカウントに変更されます。ファイルを生成する際にパーミッションを 666 にて設定して頂ければエラーを回避できるかと思われます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0054.html> にて公開されています。

apache の mod_rewrite の Rewrite 機能モジュールは使用可能ですか？

mod_rewrite ですが、ご利用可能でございます。使用方法などは下記 URL をご参考ください。

<https://httpd.apache.org/docs/2.4/rewrite/>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0055.html> にて公開されています。

DB_File は利用できますか？

perl より Berkeley DB がご利用頂けます。

また、DB_FILE のマニュアルに関しては下記サイトを参考にして下さい。

http://perldoc.jp/docs/modules/DB_File-1.805/DB_File.pod

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0056.html> にて公開されています。

sendmail と nkf と uuencode と gzip のパスが分かりません。

全て利用できます。パスは以下の通りです。

```
[sendmail] /usr/lib/sendmail  
           /usr/sbin/sendmail  
[nkf]      /usr/bin/nkf  
[uuencode] /usr/bin/uuencode  
[gzip]     /bin.gzip
```

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0057.html> にて公開されています。]

サーバーのタイムゾーンに関して教えてください。

サーバーは UTC (協定世界時) で設定されておりますが、apache, ftp, mail は全て環境変数を JST (日本時間) としております。弊社サーバーでは一日一回時間を自動的に調整しておりますので、24 時間以内には修正されます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0058.html> にて公開されています。]

JavaScript の最終更新日 (LastModified) のスクリプトが 上手く動きません。

申し訳ありませんが、当社のサーバーでは JavaScript では LastModified は取得できません。
下記の SSI 記述で代用して下さい。

```
<!--#config timefmt="%A, %b %d, %Y %H:%M:%S"-->  
<!--#echo var="LAST_MODIFIED"-->
```

これを html 内に記載すると下記のように表示されます。
Friday, 08-Oct-2004 07:35:23 JST

但し、LAST_MODIFIED を利用しますと表示形式の指定に関わらず、無条件で上記の様に表示されます。表
示形式を指定する場合は LAST_MODIFIED を利用せずに以下の記述をご利用下さいますようお願い致します。

```
<!--#config timefmt="%A, %b %d, %Y %H:%M:%S"-->  
<!--#flastmod file="test.html" -->
```

※test.html はお客様のファイル名にあわせて下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0059.html> にて公開されています。]

自分のホームディレクトリまでのパスが分かりません。

/home/client/お客様 ID (= FTP User 名) /www です。

(例)

/home/client/aXXX0000/www/htdocs/index.html

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0060.html> にて公開されています。]

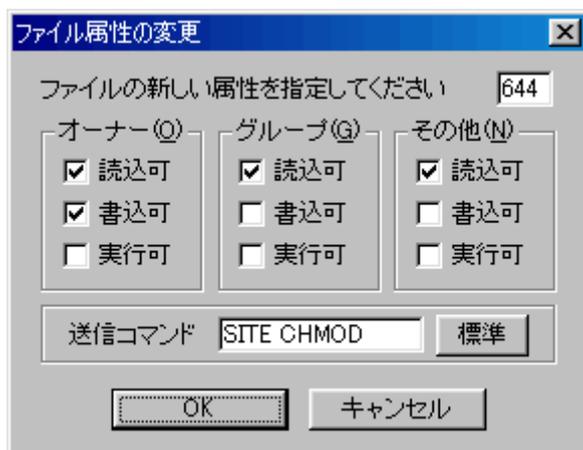
ファイルのパーミッション（属性）の変更方法を教えてください。

「NextFTP」の場合

パーミッションを変更したいファイルを選択して右クリックして下さい。



属性の変更を選んで下さい。その後、パーミッションを変更して下さい。



「Internet Explorer」の場合

パーミッションを変更したいファイルを選択して右クリックして下さい。プロパティを選ぶと FTP のプロパティが表示されます。その下の部分に「権限」という項目がありますので、そちらを設定して下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0061.html> にて公開されています。]

補足

phpMyAdmin 設置方法を教えてください。

当ページは [Futurism Works](#) の [レンタルサーバー（共用）](#) をご利用頂いているお客様向けの phpMyAdmin 設置手順です。

1.はじめに

1.1 phpMyAdmin とは

Web ブラウザから MySQL データベースを管理するための PHP で記述されたソフトウェアです。

phpMyAdmin を使用して Web ブラウザから MySQL のテーブル操作、インポート・エクスポートすることが出来ます。

1.2 phpMyAdmin を使用するには

以下の手順に従い、phpMyAdmin をダウンロードし、設定ファイルの変更を行ってください。

1.3 MySQL 利用設定

Futurism Works で MySQL を利用するためには「MySQL 利用設定画面」で設定を行っておく必要があります。

([参考:ユーザーサポート:MySQLについて...](#))

『[Site Manager](#)』にログインし、「MySQL 利用設定」を選択することで「MySQL 利用設定画面」が表示されます。設定内容は 1 時間以内に有効となります。

【MySQL 利用設定】

- ・機能 ON/OFF : 有効
- ・Mysql 用パスワード : MySQL で利用したいパスワードを登録する

2.ダウンロード

2.1 ファイルのダウンロード

当ページの phpMyAdmin の設置手順は Version2.7.0 について記述しています。

[phpMyAdmin Project](#) より phpMyAdmin をダウンロードして下さい。

※Version2.8.2 以降は設定が異なりますので 2.8 以前をダウンロードして下さい。

2.2 ファイルの解凍

ダウンロードが完了したら、解凍します。解凍には Lhaz や Lhaca 等の解凍ソフト ([窓の社](#)や [Vector](#) など
でダウンロード可) を使用して下さい。

解凍が正常に行われると、phpMyAdmin-2.7.0-p12 フォルダが作成されます。

3.設定

3.1 ファイルのコピー

作成されたフォルダ内の config.default.php ファイルを config.inc.php としてコピーします。

※config.default.php は削除しないで下さい。

3.2 フォルダ名の変更

phpMyAdmin-2.7.0-p12 フォルダを任意の名前 (例: phpMyAdmin) に変更して下さい。

3.3 設定ファイルの変更

config.inc.php をメモ帳等で開いて下記の箇所を変更します。

```
31 行目 : $cfg['PmaAbsoluteUri']           = 'http://ドメイン名/任意の名前/';
57 行目 : $cfg['Servers'][$i]['host']     = '210.188.240.7';
58 行目 : $cfg['Servers'][$i]['port']     = '3306';
72 行目 : $cfg['Servers'][$i]['user']     = 'DB ユーザ名';
73 行目 : $cfg['Servers'][$i]['password'] = 'DB パスワード';
363 行目 : $cfg['DefaultLang']           = 'ja';
```

72、73 行目はお客様の MySQL の設定に合わせて下さい。

3.4 ファイルのアップロード

FTP ソフト（FFFTP など）を使用して、フォルダをお客様のサーバースペースへアップロードします。

3.5 ブラウザよりアクセス

ブラウザを起動して `http://www.ドメイン名/任意の名前` にアクセスします。

4.セキュリティ

4.1 アクセス制限

phpMyAdmin はデータベースの変更を直接行えてしまいますのでアクセス制御を行って下さい。

4.2 htaccess ファイル作成

htaccess として新規にファイルを作成後、下記の記述をします。（サーバーアップロード後、htaccess にファイル名を変更して下さい。アップロード先は phpMyAdmin フォルダになります。）

```
AuthUserFile /home/client/お客様 FTPID/www/htdocs/phpMyAdmin/.htpasswd
AuthType Basic
AuthName "phpMyAdmin login?"
<limit GET POST>
require valid-user
</limit>
```

※” phpMyAdmin login?” はアクセス制御画面での文言になりますので、お客様の環境に合わせて下さい。

4.3 .htpasswd ファイル作成

htpasswd として新規にファイルを作成後、下記の記述をします。(サーバーアップロード後、htpasswd にファイル名を変更して下さい。アップロード先は phpMyAdmin フォルダになります。)

```
test:aioRez0z3mVm6
```

※ユーザー名が test、パスワードが test0000 の場合の記述になります。(ユーザー名 : パスワード)
複数指定する場合は改行して 1 行に 1 ユーザ記述して下さい。

パスワードは crypt (暗号化) されております。crypt の方法は各プログラム言語の参考書を参照して下さい。C 言語、PERL など一般的なものはほとんど変換できます。パスワード Crypt の簡易プログラムを作りましたのでご利用下さい。

http://www.futurism.ws/support_prg/crypt.php

5.操作方法

5.1 テーブル作成

- ・ phpMyAdmin にアクセス
- ・ データベース→お客様データベース名→操作ボタンを押下
- ・ データベース「お客様データベース名」で新規テーブルを作成する欄に名前、フィールド数を記述後、実行する を押下
- ・ フィールド等を記述後、保存する を押下

phpPgAdmin 設置方法を教えてください。

当ページは [Futurism Works](#) の [レンタルサーバー（共用）](#) をご利用頂いているお客様向けの phpPgAdmin 設置手順です。

1.はじめに

1.1 phpPgAdmin とは

Web ブラウザから PostgreSQL データベースを管理するための PHP で記述されたソフトウェアです。
phpPgAdmin を使用して Web ブラウザから PostgreSQL のテーブル操作、インポート・エクスポートする事ができます。

1.2 phpPgAdmin を使用するには

以下の手順に従い、phpPgAdmin をダウンロードし、設定ファイルの変更を行って下さい。

1.3 PostgreSQL 利用設定

Futurism Works で PostgreSQL を利用するためには「PostgreSQL 利用設定画面」で設定を行っておく必要があります。（[参考：ユーザーサポート：PostgreSQL について…](#)）

「[Site Manager](#)」にログインし、「PostgreSQL 利用設定」を選択する事で「PostgreSQL 利用設定画面」が表示されます。設定内容は 1 時間以内に有効となります。

【PostgreSQL 利用設定】

- ・機能 ON/OFF : 有効
- ・PostgreSQL 用パスワード : PostgreSQL で利用したいパスワードを登録する

2.ダウンロード

2.1 ファイルのダウンロード

当ページの phpPgAdmin の設置手順は Version4.0.1 について記述しています。

[phpPgAdmin::Download](#) より phpPgAdmin をダウンロードして下さい。

2.2 ファイルの解凍

ダウンロードが完了したら、解凍します。解凍には Lhaz や Lhaca 等の解凍ソフト ([窓の社](#)や [Vector](#) などでダウンロード可) を使用して下さい。

解凍が正常に行われると、phpPgAdmin-4.0.1 フォルダが作成されます。

3.設定

3.1 フォルダ名の設定

phpPgAdmin-4.0.1 フォルダを任意の名前(例:phpPgAdmin)に変更して下さい。

3.2 設定ファイルの変更

作成されたフォルダ内の conf フォルダに移動して config.inc.php をメモ帳等で開いて下記の箇所を変更します。

```
18 行目 : $conf['servers'][0]['host']='59.106.32.4';
21 行目 : $conf['servers'][0]['port']='5432';
25 行目 : $conf['servers'][0]['defaultdb']='データベース名';
58 行目 : $conf['extra_login_security']='true';
68 行目 : $conf['show_comments']='true';
```

3.3 ファイルのアップロード

FTP ソフト ([FFFTP](#) など) を使用して、フォルダをお客様のサーバスペースへアップロードします。

3.4 ブラウザよりアクセス

ブラウザを起動して http://www.ドメイン名/任意の名前にアクセスします。

左フレームの PostgreSQL を押下してユーザ名・パスワードを記述してログインします。

4.セキュリティ

4.1 アクセス制御

phpPgAdmin はデータベースの変更を直接行えてしまいますのでアクセス制御を行って下さい。

4.2 .htaccess ファイル作成

htaccess として新規にファイルを作成後、下記の記述をします。(サーバーアップロード後 htaccess にファイル名を変更して下さい。アップロード先は phpPgAdmin フォルダになります。)

```
AuthUserFile /home/client/お客様 FTPID/www/htdocs/phpPgAdmin/.htpasswd
AuthType Basic
AuthName "phpPgAdmin login?"
<limit GET POST>
require valid-user
</limit>
```

※"phpPgAdmin login?"はアクセス制御画面での文言になりますのでお客様の環境に合わせて下さい。

4.3 .htpasswd ファイル作成

htpasswd として新規にファイルを作成後、下記の記述をします。(サーバーアップロード後 htpasswd にファイル名を変更して下さい。アップロード先は phpPgAdmin フォルダになります)

```
test:aioRez0z3mVm6
```

※ユーザー名が test、パスワードが test0000 の場合の記述になります。(ユーザ名 : パスワード)
複数指定する場合は改行して 1 行に 1 ユーザ記述して下さい。

パスワードは crypt (暗号化) されております。 crypt の方法は各プログラム言語の参考書を参照して下さい。C 言語、PERL など一般的なものはほとんど変換できます。パスワード Crypt の簡易のプログラムを作りましたのでご利用下さい。 http://www.futurism.ws/support_prg/crypt.php

5.操作方法

5.1 テーブル作成

- ・ phpPgAdmin にアクセス
- ・ 左側フレームより→PostgreSQL→データベース名→スキーマ一覧→public→テーブル一覧を押下
- ・ 右側フレームのテーブルを作成するを押下

※左側フレームはプラス・マイナスボタンを押下

※データベース作成ボタンがありますが権限の関係上作成できません

5.2 テーブル削除

- ・ phpPgAdmin にアクセス
- ・ 左側フレームより→PostgreSQL→データベース名→スキーマ一覧→public→テーブル一覧を押下
- ・ 削除するテーブルの操作一覧項目より破棄を選択

※一度削除されたものは復旧できませんので慎重に操作願います。

5.3 エクスポート

- ・ phpPgAdmin にアクセス
- ・ 左側フレームより→PostgreSQL→データベース名→スキーマ一覧→public→テーブル一覧→テーブル名を押下
- ・ 右側フレームのエクスポートを押下
- ・ データのみの場合はオプション CSV を選択 (dump.csv でローカルに保存されます。)
- ・ 構造とデータの場合はオプション SQL を選択 (dump.sql でローカルに保存されます。)

5.4 インポート(データのみ)

- ・ phpPgAdmin にアクセス
- ・ 左側フレームより→PostgreSQL→データベース名→スキーマ一覧→public→テーブル一覧→テーブル名を押下
- ・ 右側フレームのインポートを押下
- ・ 参照ボタンを押下してローカルの dump. csv ファイルを選択後インポートを押下

5.5 インポート(構造とデータ)

- ・ phpPgAdmin にアクセス
- ・ 左側フレームより→データベース名を押下
- ・ 右側フレームの SQL 欄の参照を押下してローカルの dump. sql ファイルを選択
- ・ 実行カラムを押下

[phpPgAdmin 設置方法の最新情報は <http://www.futurism.ws/sever/phpPgAdmin/>にて公開されています。]

Movable Type 設置手順

当ページは [Futurism Works](#) の [レンタルサーバー\(共用\)](#) をご利用頂いているお客様向けの Movable Type 設置手順です。

1. はじめに

1.1 Movable Type とは

[\(Movable Type 公式サイト\)](#)

Six Apart 社のウェブログ (Weblog) システム。ウェブログサイトを生成・管理するサーバーソフトで、標準的な Web サーバーに組み込んで利用します。

1.2 Movable Type を使用するには

Futurism Works では、既に MySQL 及び PHP が導入済みです。以下の手順に従い Movable Type をダウンロードし、インストールして下さい。初めてであっても 10 分もあればインストールできます。

1.3 MySQL 利用設定

Futurism Works で MySQL を利用する為には「MySQL 利用設定画面」で設定を行っておく必要があります (参考: [ユーザーサポート: MySQL について...](#))。

『[Site Manager](#)』にログインし、「MySQL 利用設定」を選択する事で「MySQL 利用設定画面」が表示されます。設定内容は 1 時間以内に有効となります。

【MySQL 利用設定】

- ・機能 ON/OFF : 有効
- ・MySQL 用パスワード : MySQL で利用したいパスワードを登録する

2. Movable Type ダウンロード

2.1 ファイルのダウンロード

当ページの Movable Type の設置手順は Version 3.2-ja-2 について記述しています。

Movable Type をダウンロードするには Six Apart 社の認証システム「TypeKey」を使用します。「TypeKey」を使用するには無料の新規アカウントの作成を行います。作成方法は[こちら](#)を参照下さい。

2.2 ファイルの解凍

ダウンロードが完了したら解凍します。解凍には Lhaz や Lhaca 等の解凍ソフト（[窓の杜](#)や [Vector](#) などでダウンロード可）を使用して下さい。

解凍が正常に行われると、MT-3.2-ja-2 フォルダが作成されます。

3. 設定

3.1 ファイルのコピー

mt-config.cgi-original ファイルを mt-config.cgi としてコピーします。

3.2 ファイル名の変更

mt-comments.cgi を mt-com.cgi、mt-back.cgi などの任意の名前に変更します。

※これはトラックバックスパム対策になりますので必ず行って下さい。

3.3 フォルダ名の変更

MT-3.2-ja-2 フォルダを任意の名前に変更して下さい。

※MT, mt, blog などの名前はトラックスパムに狙われやすいのでなるべく避けて下さい。

3.4 tmp フォルダ作成

解凍したフォルダ内でマウスを右クリックして、新規作成よりフォルダを選択して tmp と名前をつけて下さい。

3.5 設定ファイルの変更

mt-config.cgi をメモ帳等で開いて下記の箇所を変更します。

28 行目 : CGIPath http://www.ドメイン名/任意の名前/

35 行目 : ObjectDriver DBI:mysql

36 行目 : Database X1234567

37 行目 : DBUser X1234567

38 行目 : DBPassword 12345678

39 行目 : DBHost 210.188.240.7

186 行目 : DBUmask 0022

187 行目 : HTMLUmask 0022

188 行目 : UploadUmask 0022

189 行目 : DirUmask 0022

211 行目 : TempDir ./tmp

379 行目 : CommentScript mt-com.cgi (任意の名前)

380 行目 : TrackbackScript mt-back.cgi (任意の名前)

35 行目～38 行目はお客様の MySQL の設定に合わせて下さい。

3.6 ファイルのアップロード

FTP ソフト ([FFFTP](#) など) を使用して、フォルダをお客様のサーバースペースへアップロードします。

3.7 ブラウザよりアクセス

ブラウザを起動して <http://www.ドメイン名/任意の名前/index.html> にアクセスしてログインボタンを押下します。

セットアッププログラムが終了しますとログイン画面が表示されますので、ログインします。

※デフォルトのユーザ名は Melody、パスワードは Nelson になります。

ログインページの URL は <http://www.ドメイン名/任意の名前/mt.cgi> になります。

ログイン後、管理画面よりブログの投稿を行って下さい。

[Movable Type 設置手順の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/MovableType/index.html> にて公開されています。]

PukiWiki 設置手順

当ページは Futurism Works のレンタルサーバー（共用）をご利用頂いているお客様向けの PukiWiki 設置手順です。

1. はじめに

1.1 PukiWiki とは

Wiki エンジンのひとつで、PHP 上で動作しており、閲覧者が自由に編集を行うことができます。

1.2 PukiWiki を使用するには

以下の手順に従い、PukiWiki をダウンロードし、設定ファイルの変更を行って下さい。

2. ダウンロード

2.1 ファイルのダウンロード

当ページの PukiWiki の設置手順は Version 1.4.7 について記述しています。

[PukiWiki 公式サイト](#)より PukiWiki をダウンロードして下さい。

2.2 ファイルの解凍

ダウンロードが完了したら、解凍します。解凍には Lhaz や Lhaca 等の解凍ソフト（[窓の杜](#)や [Vector](#) などでダウンロード可）を使用して下さい。

解凍が正常に行われると、PukiWiki-1.4.7 フォルダが作成されます。

3. 設定

3.1 フォルダ名の変更

PukiWiki-1.4.7 フォルダを任意の名前（例：PukiWiki）に変更して下さい。

3.2 .htaccess ファイルの編集

フォルダ直下の htaccess 最終行に下記 2 行を追加します。

```
RemoveType .php
```

```
AddHandler cgi-script .php
```

3.3 ファイルのアップロード

FTP ソフト ([FFFTP](#) など) を使用して、フォルダをお客様のサーバスペースへアップロードします。

3.4 パーミッション（属性の変更）

ファイルアップロード後、FTP ソフトより lib plugin skin フォルダ以下の PHP ファイルと、直下の PHP ファイルのパーミッションを 755 に変更して下さい。

FFFTP の場合は該当ファイル右クリック→属性の変更を押下後、現在の属性を 755 に変更。

3.5 ブラウザよりアクセス

ブラウザを起動して <http://お客様ドメイン名/pukiwiki> にアクセスして正常に表示されれば設定完了です。

[PukiWiki 設置手順の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/PukiWiki/index.html> にて公開されています。]

osCommerce 設置手順

当ページは Futurism Works のレンタルサーバー(共用)をご利用頂いているお客様向けの osCommerce 設定手順です。

1. はじめに

1.1 osCommerce とは

[\(osCommerce 公式サイト\)](#)

osCommerce とは国際的なコミュニティで開発が進められているオープンソースの E-Commerce ソリューションです。

このパッケージを導入する事によって、オンラインショップのセットアップ、運用、メンテナンスが最小限の労力と最小のコストで実現できます。

1.2 osCommerce を使用するには

Futurism Works では、既に MySQL 及び PHP が導入済みです。以下の手順に従い、osCommerce をダウンロードし、インストールして下さい。初めてであっても 10 分もあればインストールでき、直ちにサイトの運営を開始できるところが osCommerce の強みでもあります。

1.3 MySQL 利用設定

Futurism Works で MySQL を利用する為には「MySQL 利用設定画面」で設定を行っておく必要があります。

(参考: [ユーザーサポート: MySQL について...](#))

『[Site Manager](#)』にログインし、「MySQL 利用設定」を選択する事で「MySQL 利用設定画面」が表示されま
す。設定内容は 1 時間以内に有効となります。

【MySQL 利用設定】

- ・機能 ON/OFF : 有効
- ・MySQL 用パスワード: MySQL で使いたいパスワードを登録する

2. osCommerce ダウンロード

2.1 ファイルのダウンロード

osCommerce の現在の最新バージョンは oscommerce-2.2ms1j です (2006.4.1 現在)。当ページの osCommerce の設置手順は oscommerce-2.2ms1j について記述しています。

[osCommerce 公式サイト](#)

[osCommerce ダウンロードページ](#)

上記の osCommerce ダウンロードページから oscommerce-2.2ms1j をデスクトップに保存します。

2.2 ファイルの解凍

ダウンロードが完了したら、解凍します。tar.gz 形式ファイルの場合は Lhaz や Lhaca 等の解凍ソフト(「[窓の杜](#)」や「[Vector](#)」などでダウンロード可)を使用して下さい。

解凍が正常に行われると、oscommerce-2.2ms1j フォルダが作成され、このフォルダの中に更に admin、catalog、extras、の3つのフォルダが作成されます。

2.3 ファイルのアップロード

フォルダ名を oscommerce (任意の名前) に変更し、FTP ソフト ([FFFTP](#) など) を使用して、ファイルをアップロードします。

oscommerce フォルダにある全てのファイルやフォルダをお客様のサーバースペースへアップロードします。新規にフォルダを作成してそのアップロードしても構いません。

※ファイルアップ後、/catalog/includes/configure.php/admin/includes/configure.php ファイル属性を 777 に変更して下さい。

3. インストール

3.1 ブラウザからの設定

アップロード後、ブラウザに「`http://あなたのサイトの URL/oscommerce/catalog/install`」と入力すると、インストールウィザードが開始されます。

※FATAL ERROR:register_globals is disabled in php.ini,please enable it! が表示される場合

.htaccess ファイルを作成して下記の3つのフォルダにアップして下さい。

`/oscommerce/catalog/install`

`/oscommerce/catalog`

`/oscommerce/admin`

.htaccess ファイル作成方法

- ・メモ帳を開く
- ・`php_flag register_globals On` を記述
- ・名前を付けて保存（ファイル名 `htaccess` など）
- ・作成したファイル（`htaccess`）をサーバーへアップロード
- ・.htaccess に名前を変更

※Windows では先頭が「.（ドット）」で始まるファイルは作成できません。

※`/oscommerce/catalog` には .htaccess が存在していますので、`.htaccess_ORG` などに名前を変更して下さい。

New Install ボタンを押下して各種設定を行います。

3.2 インストールオプション設定

・カタログ データベースのインポート

テーブルやサンプル・データなどのカタログ・データベース構造が必要な場合はチェックします。

・自動設定

ここで指定したウェブ・サーバーとデータベース・サーバーに関する情報を、カタログ・ページ及び管理ツールの環境設定ファイルに自動的に保存する場合チェックします。

3.3 ディレクトリの設定

ディレクトリの情報を入力します。

ウェブ・サーバーのルート・ディレクトリ : /home/client お客様の FTPID/www/htdocs

カタログ・ディレクトリ : /oscommerce/catalog/

管理ツール・ディレクトリ : /oscommerce/admin/

WWW カatalog・ディレクトリ : /oscommerce/catalog/

WWW 管理ツール・ディレクトリ : /oscommerce/admin/

3.4 データベースの設定

Site Manager の MySQL 接続情報を入力します。

データベース・サーバー : サーバー IP

ユーザ名 : お客様の FTPID

パスワード : お客様設定

データベース : お客様の FTPID

データベースの設定入力後、Continue ボタンを押下します。

3.5 設定画面

Step 1 : データベース・インポート画面

データベースへの接続テストが成功しました。が表示されたら Continue ボタンを押下します。

データベースのインポートに成功しました。が表示されたら Continue ボタンを押下します。

Step 2 : osCommerce の設定画面

設定内容を確認して OK ならば Continue ボタンを押下します。

設定ファイルの書込みが成功しました。が表示されたら Catalog Administration Tool ボタンを押下します。

3.6 カタログページ設定

/oscommerce/catalog/install フォルダを削除します。

/catalog/includes/configure.php ファイル属性を 644 に変更して下さい。

※セキュリティ上の危険がありますので必ず実行して下さい。

/oscommerce/catalog/image のファイル属性を 777 に変更して下さい。

3.7 管理画面設定

初期設定のユーザパスワードは admin になります。

ログイン後基本設定 → ユーザ → ユーザ管理 を押下してパスワードを変更して下さい。

[osCommerce 設置手順の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/osCommerce/index.html> にて公開されています。]

メーリングリスト利用方法（テストサービス）

当ページは(株)フューチャリズムワークスのレンタルサーバー@FIW およびColdFusionホスティング@FIWをご利用頂いているお客様向けのメーリングリスト利用方法（テストサービス）です。

【テストサービス】

現在、本サービスは試験運用中であり、運用上の問題、セキュリティの問題等が完全には解決していない場合がございます。ご利用の際は申し訳ございませんが、本サービスではサポートは無く、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承の程宜しくお願い致します。もしご要望がございましたら、弊社サポートまでご連絡下さい。正式サービスに向けて、導入等を検討させていただきます。

1. 【メーリングリスト一覧】

メーリングリスト一覧より、メーリングリストの新規作成、設定変更、削除を行うことができます。

2. 【メンバー一覧】

メンバー一覧より、メーリングリスト参加者の登録、削除を行うことができます。

3. 【メーリングリスト新規作成】

メーリングリストを新規作成します。以下の項目に全て入力して下さい。

【メーリングリストアドレス】

1. メーリングリストのアドレスです。
2. 半角英数字とハイフン(-)、アンダーバー(_)、ドット(.)のみ入力可能です。
3. ドメインは入力不要です。

【メーリングタイトル】

1. メーリングリストのタイトルです。
2. 半角英数字のみ入力可能です。
3. 以下の****の部分に挿入される文字列となります。

例) [****123]サブジェクト

【メーリング番号付与】

1. メーリングリストの自動連番設定です。
2. 「あり」を選択時にはタイトルの後ろに番号が自動連番で付与されます。

3. 「なし」を選択時にはタイトルの後ろに何も付与されません。
4. 以下の****の部分に挿入される文字列となります。

例) [title ****]サブジェクト

【メーリング参加制限】

1. メーリングリストを第三者に登録させるかどうかの設定です。
2. 「自由参加」を選択時には Site Manager にログインしなくても自由に参加登録することができます。
3. 「管理者自身で参加登録」を選択時には Site Manager にログインしなければ参加登録することができません。

【管理者メールアドレス】

1. メーリングリストの管理者メールアドレスです。
2. メンバ参加および解除時の通知と送信制限時のエラー通知がこのメールアドレス宛に送信されます。
3. 管理者メールアドレスは自動的にメンバに追加されます。削除することはできません。
4. 半角英数字とハイフン(-)、アンダーバー(_)、ドット(.)のみ入力可能です。
5. ドメインまで全て入力して下さい。

【メーリング通知雛形】

1. 参加者宛のメーリング通知の際、その内容の雛形を設定できます。
2. 通知されるのは確認時、参加時、解除時です。
3. 新規登録時にはデフォルトの雛形が表示されていますので、そのままでも構いません。
4. <>で囲まれた要素は送信時に置換されます。
5. 各種要素は以下の意味を持っています。

<ml> メーリングアドレス

<member> 参加者メールアドレス

<url> 登録メールアドレス

4. 【メーリングリスト設定変更】

メーリングリストの設定変更を行うことができます。ただし、メーリングリストアドレスの変更はできません。以下の項目が変更可能です。各種項目は新規登録時と同様に入力して下さい。

- ・メーリングタイトル
- ・メーリング番号付与
- ・メーリング参加制限
- ・管理者メールアドレス
- ・メーリング通知雛形

5. 【メーリングリスト削除】

メーリングリストの削除を行うことができます。削除を行いますと、メーリングリスト参加者が全て削除されますのでご注意ください。

6. 【メンバ新規作成】

メーリングリスト参加者のメールアドレスを登録します。

1. 参加者のメールアドレスを入力して下さい。
2. 半角英数字とハイフン(-)、アンダーバー(_)、ドット(.)のみ入力可能です。
3. ドメインまで全て入力して下さい。
4. 登録時には管理者宛と参加者宛に登録通知メールが送信されます。

7. 【メンバ削除】

メーリングリスト参加者を削除します。

1. 削除時には管理者宛と参加者宛に解除通知メールが送信されます。
2. 削除しますと戻すことはできません。ご注意ください。

8. 【外部からの参加解除登録】

メーリングリストの設定で「メーリング参加制限」が「自由参加」に設定されている場合、以下の弊社サイトより、メーリングリストへの参加解除登録を行うことができます。

<http://www.futurism.ws/ML/>

参加登録をしますと、参加確認通知メールが参加者宛に送信されます。参加確認通知メールを受信した参加者が「登録 URL」をクリックすることで参加登録が完了し、参加登録メールが管理者宛と参加者宛に送信されます。

解除登録をしますと、解除完了通知メールが管理者宛と参加者宛に送信されます。

弊社サイトよりではなく、お客様の独自のページにフォームを設置することで同様に参加解除登録を行うこともできます。サンプルページを用意しておりますので、こちらを参考にしてお客様の独自のページにフォームを設置して下さい。

<http://www.futurism.ws/ML/sample.html>

こちらのソースを見てよく分からない場合は <http://www.futurism.ws/ML/> にリンクする形でご利用下さい。

9. 【設定反映のタイミング】

メーリングリストの設定は新規作成の場合、8時～21時の間で約1時間置きに反映されます。メーリングリストの設定を変更した場合、即時反映されます。また、参加者メールアドレスも即時反映されます。更新ステータスは各メーリングリスト一覧の右端に表示されています。

「使用中」

メーリングリストが使用できる状態であることを表します。

「更新中」

メーリングリストが更新中であり、使用することが出来ない状態であることを表します。設定変更は可能です。

「削除中」

メーリングリストが削除中であり、使用することが出来ない状態であることを表します。設定変更は不可能です。

10. 【メーリングリスト制限】

メーリングリストには制限があります。

メーリングリスト数制限

メーリングリストの数です。

現在、1個まで。

1 メーリングリスト当りのメンバ数制限

メーリングリストに登録できるメールアドレスの数です。

現在、1メーリングリスト当たり100個まで。

1 時間当りの転送数制限

メーリングリスト宛に投稿し、配信されるメールの数です。

現在、1時間当たり1000通まで。

1 日当りのデータ転送量制限

メーリングリスト宛に投稿し、配信されるメールの容量です。

現在、1日当たり500MByteまで。

1 通当りの容量制限

メーリングリスト宛に投稿するメールの容量です。

現在、1日当たり500KByteまで。

制限値を超える場合は、以下のように管理者宛、および送信者宛にメールが送信されます。

1 通当りの容量制限

Subject : 容量制限

内容 : 1通当りの容量制限を超えている為、送信できませんでした。

1 時間当りの転送量制限

Subject : 転送量制限

内容 : 1時間当りの転送量制限を超えている為、送信できませんでした。

1 日当りのデータ転送量制限

Subject : データ転送量制限

内容 : 1日あたりのデータ転送量制限を超えている為、送信できませんでした。

11. 【追加機能：投稿制限】

「メンバー一覧」画面にて切替ボタン、全て投稿制限有りボタン、全て投稿制限無しボタンを追加しました。

切替ボタン

投稿制限が有効であれば無効に。無効であれば有効に切り替えます。

全て投稿制限有りボタン

管理者を除く全てのメンバを投稿制限有りとします。

全て投稿制限無しボタン

全てのメンバを投稿制限無しとします。

「投稿制限有り」のメンバは一覧に「有り」と表示され、メンバーリスト宛にメール送信を行っても無視されます。つまり、全てのメンバを投稿制限有りに設定した場合、管理者以外は投稿できないことになります。

12. 【追加機能：管理人メンバー複数登録】

管理人が「Site Manager」にてメンバー登録する際、メンバ作成ページにて、1行1アドレスで複数行にメールアドレスを入力することにより、一度に複数個の登録ができます。

特定商取引に関する法律の表示義務事項

会社名	株式会社フューチャリズムワークス Futurism Works Corporation
運営責任者	加倉井 靖久 Yasuhisa Kakurai
URL	http://www.futurism.ws/server/
E-mail	info@futurism.ws
所在地	〒160-0022 東京都新宿区新宿一丁目14番5号 新宿KMビル5F Shinjyuku KM BuildF, 1-14-5 Shinjyuku, Shinjyuku-ku, Tokyo, Japan
電話	03-5302-1699
FAX	03-5302-1698
個人情報保護方針	規約第12条（個人情報保護方針） をご覧ください。
注文受付方法	注文フォーム、電子メール
申し込み期限	随時、受付しています。受信後48時間以内を目処に折り返し内容の確認のメールを送付します。（申し訳ありませんが順次の対応となりますので、遅れる場合もございます。）
入金後キャンセル	当社が送信した確認・請求メールに基づいて入金があった場合、入金後のキャンセルは認めません。但し、事情を考慮し返金する場合もございますが、その場合、振り込み手数料とキャンセルに関しての事務手数料（2,500円）を差し引いて返金する事になります。また、ドメイン取得などの実費が既に発生している場合に関しては、その費用も差し引いて返金となります。返金に関しては銀行のみとなっておりますので、お客様の銀行口座名をお知らせ下さい。 なお、請求書郵送（有料）を希望して申し込んだお客様の場合ですが、当社より確認・請求メールを送信後、近日中に請求書を郵送します。既に請求書郵送という実作業が伴いますのでキャンセルは一切受け付けませんのでお気をつけ下さい。なお、請求書・領収書の郵送には時間がかかる場合もありますので、何卒ご了承下さい。
サポート	お問合せは24時間随時メールにて受け付けております。48時間以内を目処に回答致します。（申し訳ありませんが順次の対応となりますので遅れる場合もございますが、ご了承下さい。） サポートはメールのみとなります。 support@futurism.ws までご連絡をお願い致します。折り返しメールにてご回答致します。電話対応にて生じる誤解、取り違い防止の為、お手数ではありますが何卒ご理解頂き、ご協力をお願い致します。

解約	当社ホスティングサービスの最低契約期間は1年ですので、1年未満の途中解約はできません。同意された事項は解約不可です。一旦お客様から入金された料金は返金致しません。当方の過失が認められた際は誠意を持って対応します。その他詳細は 規約 に掲載していますので、そちらをご覧ください。
支払方法	当社指定銀行口座に振り込み
支払期限	サービスを受ける際に前金で支払い頂きます。1年分先払いとなります。
納期・納品	サーバーの設定は入金確認後10日間前後で行います。(ドメインネームサーバーの反映期間は含みません。通常、ネームサーバー反映には変更後24時間~72時間かかります。)
引渡し	電子メールにて設定完了の案内をさせていただきます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/law.html> にて公開されています。]

規約

株式会社フューチャリズムワークス（以下、「当社」といいます。）が提供するレンタルサーバーサービスの契約内容等についてはレンタルサーバー利用約款が適用されます。

利用者契約申込みの前に、以下に記載されるレンタルサーバーサービス利用約款をご確認ください。

第1章 総則

第1条(約款の適用)

1. 当社は、このレンタルサーバーサービス利用約款（以下、「本約款」といいます。）を定め、これにより、レンタルサーバーサービス（以下「本サービス」といいます。）を提供します。本サービスの利用者（以下、「利用者」といいます。）は、本約款に基づき当社との間で利用契約（以下、「本利用契約」といいます。）を締結するものとします。

第2条(約款の改定)

1. 当社は、本約款を改定することがあります。この場合、当該改定の実施の日から改定された内容に従って変更されるものとします。当社は、本約款を改定する場合には、当該改定の実施の7日前までに利用者に通知します。改定の詳細については、当社が公開しているウェブサイト（以下「当社ウェブサイト」といいます。）に掲載します。

第3条(サービスの内容)

1. 当社が提供する本サービスとは、(i)インターネット上におけるホームページの公開を目的としたサーバー機能・ハードディスク領域を提供するサービス及び(ii)電子メールの利用を目的として、電子メールを保存するためのハードディスク領域を提供するサービスで、一台のサーバー（以下、「共用サーバー」といいます。）を複数の利用者に共用させることにより提供されるサービスを内容とします。

第2章 利用契約の締結等

第4条(利用契約の締結)

1. 本サービスの申込みは、当社が公開しているウェブサイトから申込みにより行うものとします。
2. 本サービスの申込みをする場合（以下、本サービスの申込みをする者を「申込者」といいます。）、申込者は、1年分の料金の支払とともに、当社ウェブサイトに表示されるフォーム（以下「申込フォーム」といいます。）に所定事項を全て記入の上、画面に表示される手順に従い送信することにより行うものとします。
3. 前項の申込みの効力は、料金の支払の日と送信された申込フォームの到達の日といずれか遅い日に発生するものとします。

4. 当社と利用者との間の本利用契約は、申込フォームに記載された電子メールアドレス宛に、当社が送信した承諾の通知(以下、「承諾の通知」といいます。)が到達することにより成立し、本サービスの提供は同通知に記載された利用開始日(以下、「利用開始日」といいます。)から開始されるものとします。

第5条(契約期間)

1. 本利用契約の期間は利用開始日から利用開始日の翌月最初の日から1年後の応答日の前日までとします。
2. 本利用契約は、本利用契約の契約期間末日の1ヶ月前までに利用者が当該契約期間末日をもって利用契約を終了させる旨の通知を当社宛行わない限り、更新されるものとし、その後も同様とします。
3. 更新後における、本利用契約の期間について、本条第1項を準用します。

第6条(申込みの拒絶)

1. 当社は、次の各号に該当する場合には、申込者の本サービスの申込みを承諾しない場合があります。
 - 1) 当社が、申込みに係る本サービスの提供及び保守等が困難と判断した場合
 - 2) 申込者が当社に対して負担する債務の履行に現に遅滞している場合又は過去に遅滞が生じたことがある場合
 - 3) 申込フォームの記載事項に虚偽記載があった場合
 - 4) 申込者が日本国内に在住していない場合
 - 5) 申込者が暴力団関係者その他反社会的団体に属する者と認められる場合
 - 6) 申込者が当社の社会的信用を失墜させる態様で本サービスを利用するおそれがある場合
 - 7) その他、当社が業務を行う上で支障がある場合又は支障が生じるおそれがあると当社が認める場合
2. 当社が、申込みを拒絶する場合、払込まれた利用料金を申込者が指定する銀行口座に振り込むことにより返金するものとします。ただし、この場合、振込み手数料は申込者の負担とします。

第3章 本サービス内容等

第7条(サービス内容)

1. 当社は、利用者に対し、本利用契約に従い、本サービスを提供するものとします。
2. 当社が提供するサービスの技術的事項は、別表1に記載のとおりとします。
3. 当社は、第3条各号所定のサービス内容を事前の通知なしに変更する場合があります。この場合、当社は、変更により利用者が生じた損害を賠償する責任を負わないものとします。

第8条(IPアドレス)

1. 当社は、前条の本サービスの提供に際して、当社が割り当てる権限を有する特定のIP(Internet Protocol)アドレスを利用者に割り当てます。ただし、サービスプランによっては、他の利用者と同一のIPアドレスを割り当てる場合や、IPアドレスの割り当てを行わない場合があります。

2. 当社は、前項において定めるとおり割り当てたIPアドレスを承諾の通知により利用者に通知するものとします。
3. 当社は、本条第1項但書の場合には、ドメイン名を用いることなく本サービスを利用するための方法を第4条第3項に定める承諾の通知により利用者に通知します。
4. 当社は、本条第1項において定めるとおり割り当てたIPアドレスを事前の通知なしに変更する場合があります。当社は、このことにより利用者に生じた損害を賠償する責任を負わないものとします。

第9条 (DNSサーバー)

1. 当社は、本サービスをドメイン名で利用することができるようにするため、本サービスの提供に際して、DNS (Domain Name System) サーバーをあわせて提供します。但し、利用者から特に申出があった場合には、DNSサーバーを提供しない場合があります。
2. 当社は、本条第1項において定めるところにより提供するDNSサーバーを事前の通知なく変更する場合があります。当社は、このことにより利用者に生じた損害を賠償する責任を負わないものとします。

第10条 (オプションサービス)

1. 当社は、利用者から特に申出があったときは、当社が別に定めるオプションサービスを本サービスに付加して提供します。
2. 当社は、前項にもとづいて当社が定めるオプションサービスの内容を事前の通知なく変更する場合があります。当社は、このことにより利用者に生じた損害について、一切の責任を負いません。
3. 利用者は、本条第1項にもとづいて当社がお客さまに提供するオプションサービスの全部または一部について、いつでも将来に向かってその利用を取り止めることができます。
4. 前項の場合には、当社の定める方式に従って当社に対して当該オプションサービスの利用を取り止める旨の通知を行わなければなりません。当社の定める方式に従わない場合には、当該オプションサービスの利用を取り止める効果は生じません。
5. 利用者は、前項において定めるところによりオプションサービスの利用を取り止める旨の通知を行ったときは、その通知が当社に到達した日をもって当該オプションサービスを利用する権利を失うものとします。
6. 利用者は、前3項において定めるところによりオプションサービスの利用の取り止めを行った場合であっても、すでに当社に支払った本来の当該オプションサービスを利用することができる期間の満了日までの間のオプション新規セットアップ料金およびオプション月額利用料金の全部または一部の償還を受けることはできません。

第11条 (登録済みのドメイン名の使用)

1. 利用者又は第三者の名義ですでに登録されているドメイン名につき利用者が使用する権利を有する場合、利用者は、本サービスの利用に際して、当該ドメイン名を使用することができます。但し、この場合、本サービス申込の際に、申込フォームに当該ドメイン名を記載するものとします。

2. 前項に定める利用に必要となるネームサーバーの変更その一切の手続は利用者自らが行うものとし、当社は当該手続の遅延、不能等により利用者が被った損害について、一切の責任を負いません。
3. レンタルサーバーサービスの利用に際して、当該ドメイン名を使用することができない場合もあります。この場合、当社は、当該ドメイン名を使用することができないことにより利用者へ生じた損害を賠償する責任を負わないものとします。

第 12 条 (ドメイン名の取得代行及びドメイン名維持するためのサービス)

1. 当社は、当社のレンタルサーバーサービスの利用に際して使用するドメイン名の取得代行サービスを提供するものとします。
2. 前項記載のサービスの提供に際しては、当社の[ドメイン名取得代行サービス約款](#)を適用するものとします。
3. レンタルサーバーサービスの利用に際して、本条第 1 項により取得されたドメイン名を使用することができない場合もあります。この場合、当社は、当該ドメイン名を使用することができないことにより利用者へ生じた損害を賠償する責任を負わないものとします。

第 13 条 (当社サブドメイン)

1. 利用者は、第 11 条及び第 12 条にもかかわらず、当社サブドメインにより本サービスを利用することができます。
2. サブドメイン名による利用を希望する場合、申込フォームにサブドメイン名による利用を希望する旨及び希望するサブドメイン名を明記して行うものとします。
3. サブドメイン名は、xxx.fiw-web.net、xxx.fiw-web.net 又は xxx.xxx.fiw-web.net の様式によるものとします。(xxx は、アルファベット、アラビア数字及びハイフン(いずれも半角小文字)で構成される上限を 20 字とする文字列を意味します。)
4. 本サービスにおいて使用可能なサブドメイン名は承諾の通知に記載するものとします。
5. 本サービスにおいて使用されるサブドメイン名は、希望するサブドメイン名がすでに使用されている場合等その使用が適切ではないと当社が認める場合、希望するサブドメイン名の使用は保証されません。

第 14 条 (使用できるドメイン名の制限)

1. 利用者は、1つの本利用契約につき、1つのドメイン名に限り使用することができます。
2. 利用者は、第 11 条第 1 項記載の登録済みのドメイン名、第 12 条第 1 項により取得されたドメイン名及び前条第 1 項に定めるサブドメイン名のいずれかのみを本サービスの利用に際して使用するものとします。
3. 前項にもかかわらず、利用者は当社との別段の合意により前項に定めるドメイン名以外のドメイン名を使用することができます。

第 15 条（インターネットへの接続）

1. 当社は、利用者がその端末機器をインターネットに接続するために必要なサービスを提供しません。本サービスの利用に際しては、利用者の端末機器をインターネットに接続するための手段を利用者の責任において用意する必要があります。

第 16 条（パスワード等の管理）

1. 利用者は、当社が利用者に発行したユーザID(FTPID)及びパスワード(以下、「パスワード等」という。)を善良な管理者の注意をもって適切に管理し、これらが他に漏れないように注意を尽くさなければなりません。
2. 当社は、当社が運用する本サーバーにアクセスしようとする者に対してユーザID及びパスワードの入力を求めることによってその者のアクセスの権限の有無を確かめる場合、正しいユーザIDを構成する文字列が入力され、それに対応する正しいパスワードを構成する文字列が入力された場合、当該入力者にアクセスの権限があるものとして取り扱います。
3. 当社は、当社が利用者に発行したパスワード等が不正に使用されたことにより利用者に生じた損害について、責任を負わないものとします。また、当社は、第三者が本条第2項所定のアクセス権限の有無の確認の動作を誤らせ、またはその他の方法で本サーバーに不正にアクセスしたことにより利用者に生じた損害について、一切の責任を負いません。
4. 利用者は、本条第1項において定めるパスワード等の適切な管理を欠いたために当社に損害が生じたときは、これを賠償する責任を負います。

第 17 条（禁止行為）

1. 利用者は本サービスの利用に際し、以下の各号に該当する行為をなし、又は第三者をしてなさしめてはならないものとします。
 - 1) 法令により禁止されている行為又は公序良俗に反する行為
 - 2) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和23年法律第122号)(以下、「風俗営業法」という。)の定める性風俗関連特殊営業を行い、もしくは第三者にこれを行わせ、または風俗営業法の定める性風俗関連特殊営業に関する情報を第三者の閲覧若しくは利用に供する行為
 - 3) 前号に定めるほか、文字、画像、音声又はその他の方法により、性的な好奇心をそそる情報若しくは残虐な情報を第三者の閲覧もしくは利用に供する行為
 - 4) 当社又は第三者の知的財産権、プライバシー権、パブリシティ権又は肖像権その他の権利を侵害し又は侵害するおそれのある行為
 - 5) 当社又は第三者の名誉・信用を毀損し、又は差別若しくは誹謗中傷する行為
 - 6) 無断で第三者に対し、(i) 広告・宣伝・勧誘等を目的としたメール(スパムメール)を発信する行為、(ii) 他人が嫌悪感を抱く可能性のある電子メール(嫌がらせメール)を発信する行為、(iii) 他人のメール受信を妨害する行為、(iv) 連鎖的な電子メールの転送を依頼する行為(チェーンメール)及び当該転送の依頼

に応じて電子メールを転送する行為(v)本号に列挙した各行為と同等の行為

7) その他当社が本サービスの利用者の行為として不適切であると合理的に判断する行為

第 18 条 (利用上の義務)

1. 利用者は、当社のサーバーその他の設備に過大な負荷を与えるような方法により本利用サーバーサービスを利用してはならないものとします。
2. 利用者は、当社の事前の承諾なくして有償無償を問わず第三者に本サービスを利用させてはならないものとします。
3. 利用者が前項に定める当社の承諾を得て第三者をして本サービスを利用させる場合、利用者は、当該第三者に本契約上の義務を履行させるものとします。
4. 利用者は、利用するCGI・プログラム等を適切に管理し、バージョンアップ、パッチの適用を速やかに行わなければならないものとします。

第 19 条 (ログの非公開)

1. 当社は、当社が別段の定めをする場合を除くほか、本サーバーに対するアクセスの状況の記録(以下、本条において「ログ」という。)の内容を利用者に知らせるサービスを提供しません。
2. 当社は、当社がログの内容を利用者に知らせないことによって利用者に生じた損害を賠償する責任を負わないものとします。

第 20 条 (アクセスログ等の記録および開示)

1. 当社は、本サービス上で情報の開示を行なったユーザのアクセスログ等を記録することができるものとします。当社は、当該ユーザが同意した場合、犯罪捜査など法律手続の中で開示を要請された場合または消費者センター、弁護士会等の公的機関から正当な理由に基づき照会を受けた場合の他、当該情報開示等により損害を被ったと主張する第三者から開示を要請された場合において、当該情報開示を行ったユーザの氏名、住所、電子メールアドレス、電話番号などの個人情報およびアクセスログを開示することがあります。

第 21 条 (記録の公開)

- 当社は、利用契約者が本サービスを利用することによって作成したデータを、本サービスの運営において必要となる宣伝等を目的として、利用契約者への事前通知なくして、自由に使用できるものとする。

第 22 条 (データ等のバックアップ)

1. 当社は、当社が別段の定めをする場合を除くほか、本サーバーに保存されたデータ等について、その毀滅に備えてあらかじめその複製を行うサービスを提供しません。

2. 当社は、サーバーに保存されたデータ等が何らかの事由により毀滅した場合において、これを復元するサービスを提供しません。
3. 当社は、本サーバーに保存されたデータ等が何らかの事由により毀滅した場合において、これによってお客さまに生じた損害について、一切の責任を負いません。

第 23 条（契約上の地位の処分の禁止）

- 利用者は、本利用契約上の地位及び本利用契約に基づく当社に対する権利の全部又は一部を、第三者に譲渡し又は賃貸若しくは担保に提供しその他一切の処分をすることができません。

第 24 条（利用者と第三者との間における紛争）

- 利用者は、本サービスの利用に際して第三者との間において生じた名誉毀損、プライバシーの侵害、ドメイン名を使用する権利の有無その他一切の紛争について、利用者自身の責任で誠実にこれを解決しなければなりません。

第 25 条（利用に関する細則）

1. 当社は、本約款とは別に、本サービスの利用に関する細則（以下、「細則」といいます。）を定めることができるものとします。
2. 細則は、当社ウェブサイトに掲載されることにより利用者に通知されるものとします。
3. 当社は、予告なしに細則を改定する場合があります。改定された細則は当社ウェブサイトへの掲載をもって利用者に通知されるものとします。

第 26 条（損害賠償）

- 利用者又は、その代理人、使用人その他の関係人が本約款に違反する行為をなし、その他その責めに帰すべき事由により当社に損害を与えた場合、利用者は当社にその賠償をしなければなりません。

第4章 サポート

第 27 条（サポート）

1. 本サービスに関するサポートの申込みは、当社のウェブサイトで指定されたメールアドレスに宛てて電子メールを送信することにより行うものとします。
2. 本サービスに関するサポートに関する細目は当社が別途定めるところによります。

第5章 利用の停止及び廃止等

第28条（利用の一時停止）

1. 当社は、利用者が17条第1項各号のいずれかに該当する場合、本サービスの利用料金の支払に1ヶ月以上の遅滞を生じた場合及び利用者が当社の業務に重大な支障を生じさせ又は生じさせる合理的な恐れがある場合、事前の通知なくして利用者に対する本サービスの提供を停止することがあります。
2. 利用者は、前項により当社が本サービスの提供を停止した場合、当該利用停止を理由として料金の払い戻し又は料金の減額を請求することはできません。
3. 当社は、本条第1項に定める利用停止により利用者が生じた損害について一切責任を負いません。

第29条（利用の中止）

1. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、本サービスの提供を中止する場合があります。
 - 1)当社の電気通信設備の保守又は工事等のためやむを得ない場合
 - 2)電気通信事業法第8条の規定に基づき、天災、事変その他の非常事態が発生し、又は発生するおそれがあるときに、災害の予防若しくは救援、交通、通信若しくは電力の供給の確保又は秩序の維持のために必要な事項を内容とする通信又は公共の利益のため緊急に行うことを要するその他の通信であって総務省令で定める通信を優先的に取扱う場合
 - 3)当社に電気通信サービスを提供する電気通信事業者が、電気通信サービスを中止した場合
2. 当社は、前項各号に基づき本サービスの利用を中止する場合、利用者に対して事前にその旨通知し又は当社ウェブサイトに掲載するものとします。但し、緊急やむを得ない場合はこの限りではないものとします。
3. 当社は、本サービスの中止により利用者が生じた損害を賠償する責任を負わないものとします。

第30条（利用の廃止）

1. 当社は、やむを得ない事情により、利用者に対する1ヶ月前の通知により、利用者に対する本サービスの提供を廃止することがあります。
2. 当社は、前項に定める利用廃止により利用者が生じた損害を賠償する責任を負わないものとします。

第6章 料金

第31条（料金）

1. 利用者は、別表2に定めるとおり、本サービスの利用料金を支払うものとします。
2. 利用者が当社に支払う額は、利用料金のほか、その支払に対して課される公租公課の額とします。
3. 物価の変動及び本サービスの維持費用の変動その他の理由により当社が本料金が適切ではないと認めた場合、本料金を変更することができるものとします。

4. 前項にもかかわらず、本サービスの利用料金は利用開始日から1年間は利用開始日に適用のある料金とし、更新後においても各契約期間の初日に適用のある料金とします。

第 32 条（支払期限）

1. 利用者は、申込フォームの送信から遅滞なく、1年分の料金を前条の方法により当社に対して支払うものとします。
2. 利用者は、本契約が更新される場合、更新前の契約期間末日（当該日が銀行営業日ではない場合、その直前の銀行営業日）までに前条の方法により当社に対して料金を支払うものとします。

第 33 条（支払方法）

1. 料金の支払は、当社指定の銀行口座に振り込むことにより行うものとします。
2. 前項の銀行振り込み手数料は利用者の負担とします。

第 34 条（遅延損害金）

- 利用者は、料金の支払を遅延した場合、年率 14.6%の割合による遅延損害金を支払うものとします。

第7章 利用契約の終了

第 35 条（解除）

1. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、利用者に対し何らの通知・催告をすることなく直ちに利用契約を解除することができます。
 - 1) 利用者が第 17 条第 1 項各号のいずれかに該当する行為を行った場合
 - 2) 利用者が暴力団関係者その他反社会的団体に属する者と認められる場合
 - 3) 利用者が差押、仮差押、仮処分、滞納処分、競売の申立等を受けた場合、破産、民事再生、特別清算、会社更生等の申立があった場合
 - 4) 利用者が手形、小切手を不渡りにする等支払を停止した場合
 - 5) 利用者がその他本約款に違反した場合
 - 6) 前各号に定めるほか、当社が業務を行う上で重大な支障が生じ又は重大な支障が生じるおそれがある場合
2. 利用者は、当社に対し、契約期間の末日の1ヶ月以上前に通知することにより、当該契約期間末日をもって利用契約を解約することができます。
3. 利用契約の解約は、各契約期間の末日をもってのみ可能であり、契約期間のいかなる時期に前項の通知がなされた場合においても、契約の終了を理由として、料金の減額又は払戻しを受け若しくは契約期間末日までの料金の支払いを拒むことはできません。

第8章 賠償及び免責

第36条（本サービス利用不能の場合の賠償）

1. 当社の責めに帰すべき事由により、利用者が本サービスを利用することが不能となった場合、当該利用者の当社に対する通知により当社が当該利用者における利用不能を確認した時点から起算して利用不能が24時間以上継続した場合に限り、1年間を365日とする日割計算による利用料金に利用不能の日数(24時間を単位とし、24時間未満を切り捨てる)を乗じて得られた金額を上限として、利用者の請求により利用者が現に被った損害を賠償します。
2. 以下のいずれかの事由により本サービスが利用不能となった場合には、前項に基づく賠償は行いません。利用者による本約款違反による利用不能の場合も同様とします。
 - 1) 当社のウェブサイトへの掲載等当社が適当と認める方法により事前に利用者に通知された当社サーバー又はその他の設備の保守点検作業等
 - 2) 戦争、暴動、ストライキ、内戦の発生及び通商の禁止
 - 3) 火災、洪水、交通機関の停止・遅延及び電気通信の障害・遅延
 - 4) ウィルスの進入又はクラッキング等の不正アクセスが行われたこと
 - 5) 本サービスの提供に際して当社が利用する電力業者・電気通信事業者等の設備の故障等電気通信サービス等の提供を当社が受けられないこと
3. 前項の賠償において、当社が支払うべき損害額が550円未満の場合、利用不能の期間と同等の期間につき、本契約期間を延長することをもって賠償に代えるものといたします。

第37条（免責）

1. 当社は、この約款で特に定める場合を除き、利用者が本サービスの利用に関して被った損害については、債務不履行責任、不法行為責任その他の法律上の責任を問わず賠償の責任を負わないものとします。但し、利用者が本サービスの利用に関して当社の故意または重大な過失により損害を被った場合については、この限りではありません。
2. 利用者が本サービスを利用するにおいて発生した第三者との紛争に関しては、利用者が自らその責任において解決するものとし、当社は一切責任を負いません。

第38条（消費者契約に関する特則）

1. 本約款の条項のうち、次の各号に掲げるものは、個人の利用者（事業としてまたは事業のために本利用契約の当事者となった利用者を除く。）については、当社の責任の全部を否定するのではなく、当社の故意又は重過失がない限りにおいて、料金の額を365で除し、その債務不履行が生じ又はその不法行為がなされた期間の日数を乗じた額を限度として当社がその損害を利用者に賠償するものと読み替えるものとします。
 - (1) 当社の債務不履行により利用者に生じた損害を賠償する責任の全部を否定する旨を定める条項。
 - (2) 本利用契約における当社の債務の履行に際してなされた当社の不法行為により利用者に生じた損害を賠償する民法の規定による責任の全部を否定する旨を定める条項。

2. 本条第1項に定めるほか、個人の利用者(事業としてまたは事業のために本利用契約の当事者となった利用者を除く。)については、消費者契約法(平成12年法律第61号)による特則を適用し、本約款の条項を適宜読み替えるものとします。

第9章 通信の秘密の保護・個人情報保護

第39条(通信の秘密の保護)

1. 当社は、本サービスの提供に伴い取り扱う通信の秘密を電気通信事業法第4条に基づき保護し、本サービスの円滑な提供を確保するために必要な範囲でのみ使用または保存します。
2. 当社は、刑事訴訟法第218条(令状による捜索)その他同法の定めに基づく強制の処分が行われた場合には、当該法令及び令状に定める範囲で、特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律第4条(発信者情報の開示請求等)に基づく開示請求の要件が充たされた場合には、当該開示請求の範囲で、それぞれ前項の義務を負わないものとします。
3. 当社は、利用者が第17条各号のいずれかに該当する行為を行い、本サービスの提供を妨害した場合であって、正当防衛または緊急避難に該当すると認められる場合には、本サービスの円滑な提供を確保するために必要な範囲でのみ利用者の通信の秘密に属する情報の一部を提供することができます。

第40条(個人情報等の保護)

1. 当社は、利用者の個人情報を当社のウェブサイトに掲載された「プライバシーポリシー」に基づき、適切に取り扱うものとします。
2. 当社は、利用者の個人情報を以下に列挙する利用目的の範囲内で利用します。
 - 1) 本人確認、契約内容の確認、利用料金の請求、利用料金・利用サービス提供条件の変更の通知、利用サービスの停止・中止・廃止・契約解除の通知、約款の変更の通知、その他当社サービスの提供に係ること
 - 2) 電話、電子メール、郵送等各種媒体により、当社のサービスに関する販売推奨・アンケート調査を行うこと
 - 3) 当社のサービスの改善又は新たなサービスの開発を行うこと
 - 4) 当社サービスに関して、個人を識別できない形式に加工した統計データを作成すること
3. 当社は前項の利用目的に必要な範囲で個人情報を業務委託先に預託する場合があります
4. 当社は次の各号を除き、利用者本人以外の第三者に個人情報を提供しないものとします。なお、通信の秘密に該当する情報については、前条の規定に従って対応するものとします。
 - 1) 当社の業務委託先が、当社に代わってダイレクトメール、電子メールその他手段で情報または役務を提供する場合
 - 2) 当社の業務委託先が、当社に代わってアフターサービスなどの個別の役務を提供するために必要がある場合
 - 3) 統計的情報を提供する目的で、個々の個人情報を集積または分析し、個人を識別できない形式に加工して、その統計データを開示する場合

- 4) 利用料金の請求及び回収に必要な範囲で、金融機関に開示する場合
- 5) 法令により開示または提供が許容されている場合

第10章 雑則

第41条（契約事項の変更）

1. 利用者は、申込みに際して当社に送付したフォームに所定事項に変更があった場合又は本項により通知された事項に変更があった場合、速やかに当社に対して通知するものとします。本項の通知があった場合、当社は、当該通知事項を証明する書類の提示を求める場合があります。
2. 相続又は法人の合併若しくは分割により契約者の地位の承継があった場合には、相続人又は合併後存続する法人、合併若しくは分割により設立された法人又は分割により営業を承継する法人は、当社の定めるところにしたがいその旨を書面によりこれを証明する書類を添えて、当社に通知するものとします。
3. 前項の場合において、地位を承継した者が2人以上ある場合には、そのうちの1人を当社に対する代表者と定め、これを当社に通知するものとします。
4. 本条第1項乃至第3項の通知が当社に到達し、かつ、当社が変更の事実を確認するまでは、当社は、変更のないものとして、本サービスを提供します。当社はこの取り扱いにより利用者に発生する損害を賠償する責任を負わないものとします。

第42条（通知方法）

1. 当社から利用者に対してなされる通知は、当社が別途指定しない限り、本サービスの申込みに際して申込画面において記載された電子メールアドレス（前条の方法によるその後の変更を含む。）宛てに送信することによって行うものとします。
2. 当社が利用者に対して前項の方法により通知を行った場合、通知がなされた日（当該日が営業日ではない場合には、翌営業日）に到達したものとみなします。
3. 当社が利用者に対して本条第1項記載の方法により通知した場合において、当該通知が利用者に到達しなかったとしても、当社は、当該不到達に起因して発生した損害を賠償する責任を負わないものとします。

第43条（準拠法）

1. 本約款及び本利用契約は、日本法を準拠法とします。

第44条（裁判管轄）

1. 本約款及び本利用契約に関する訴えについては、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とし、他の裁判所に生じる法定管轄は、これを排除します。

第 45 条（誠実解決）

1. 本約款及び本利用契約に定めのない事項及び本約款及び本利用契約の各条項に疑義を生じた場合、各当事者誠実に協議し円満解決のための努力をするものとします。

（附則）

1. この規定は 2000 年 12 月 1 日から実施します。
2. この規定は 2005 年 1 月 24 日に改定し即日実施します。
第 12 条（個人情報保護方針）を追加しました。
3. 2005 年 6 月 1 日より株式会社フューチャリズムワークスとなりこの規定の表記を変更しました。
4. この規定は 2005 年 10 月 27 日に改定し即日実施します。
第 14 条（個別サービスに関して）を追加しました。
5. この規定は 2006 年 12 月 22 日に改定し即日実施します。
・第 7 条（法令の遵守/禁止事項）を改定しました。
6. この規定は 2008 年 7 月 14 日に改定し、2008 年 7 月 28 日より実施します。

別表 1（技術の細目）

1. サーバー機能

以下 URL をご参照ください。

<http://www.futurism.ws/server/hosting.html>

<http://www.futurism.ws/server/question/0001.html>

その他資料

<http://www.futurism.ws/server/question/question.html>

2. ネームサーバー(DNS)
プライマリサーバー、セカンダリサーバー各 1 ホストを無償で提供致します。ただしネームサーバーが高負荷になる行為をされる場合はこの限りではありません。
3. 利用者ウェブサイト エラーページ

当社では利用者独自のエラーページを表示させる機能を提供致します。

それ以外の場合、利用者ウェブページのエラーページにつきまして初期設定では当社指定の利用者ウェブサイトから弊社ウェブサイトへ自動で遷移させ、当社指定のエラーページを表示いたします。その当社指定のエラーページには当社指定のニュース情報、広告情報をテキスト及び画像で表示致します。

エラーページ全般及び、当社指定のエラーページによる一切の損害については当社は責任を負いません。

補足: ウェブサイト エラーページとは、RFC 2616 に定められている、HTTP Status Code 400~499,500 ~599 までをさします。

4. ウィルスチェックサービス

メールウィルスチェックサービスを無償で提供いたします。メールがウィルスに感染していると判断した場合そのメールは削除され、メール送信者・受信者に通知は行いません。

ウィルスチェックサービスによって全てのウィルスが削除されることは保証されておりません。

ウィルスチェックサービスによって削除されたメール・また削除通知がされないことによる一切の損害について当社は責任を負いません。

別表2(料金)

- 以下、URL に記載

<http://www.futurism.ws/server/prices.html>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/agreement.html> にて公開されています。]